

令和 7 年度第 1 回真庭市こどもはぐくみ推進本部会議 議事次第

日時：令和 7 年 6 月 6 日（金）14:30～15:30

場所：真庭市役所本庁舎 3 階応接室

1. 開会

2. 本部長あいさつ

3. 協議事項

①こどもはぐくみ応援プロジェクト 2025 について

資料 1

資料 2

(14 : 30～14 : 40)

②今年度の事業検討の進め方について

資料 3

資料 4

資料 5

(14 : 40～14 : 50)

③出生、結婚・子育て、若年層・子育て世帯の希望に関する地域課題について

資料 6

資料 7

資料 8

(14 : 50～15 : 30)

4. 閉会

令和7年度こどもはぐくみ推進本部会議名簿

	職名	氏名	代理出席者
1		太田 昇	
2		伊藤 敦哉	
3		三ツ 宗宏	
4	危機管理監	今石 健司	
5	政策推進監	牧 邦憲	
6	総合政策部長	木村 辰生	
7	総務部長	行安 太志	
8	生活環境部長	金谷 健	
9	健康福祉部長	樋口 竜悟	
10	健康福祉部次長	神庭 麻理	
11	産業観光部長	木林 正和	
12	産業観光部次長	伊藤 大誠	
13	林業政策統括監	石原 匡師	
14	建設部長	川端 次男	
15	会計管理者	武村 良江	
16	蒜山振興局長	南 博晴	
17	北房振興局長	三浦 祥靖	
18	落合振興局長	大塚 清文	
19	勝山振興局長	谷岡 理江	
20	美甘振興局長	児玉 正裕	
21	湯原振興局長	佐山 宣夫	
22	消防長	大美 勝	
23	議会事務局長	杉山 修一	
24	教育次長	浅野 晃彦	
25	湯原温泉病院事務部長	西本 智一	
	事務局		
	子育て支援課	広岡 由紀子	
	子育て支援課	吉原 栄作	
	子育て支援課	二宗 政志	
	子育て支援課	水島 理枝子	

R7年度「こどもはぐくみ応援プロジェクト」【骨予算+肉予算】

NO	ステージ	区分	事業名	担当課名	事業概要	実施内容	R6当初 予算額(千円)	R7当初 予算額(千円)	R7.6補予算 要求額(千円)
1. 相談支援									
1	就学前～高校	継続	発達発育支援センター事業 (相談体制の充実等)	障がい者・児発達発 育支援センター	発達や発育、集団生活での適応など社会生活で困りを持つ方の相談に応じる。相談支援・通所支援・家族支援により、トータルライフ支援を行います。	相談支援・通所支援・家族支援を柱に、地域に向向く巡回訪問・巡回相談や、園や学校との連携の強化、一人一人の発達段階に応じた個別療育の充実を図ります。	19,532	14,479	0
2	妊娠・出産期～高校	継続	こども家庭センター (通称：はぐくみセンター) 事業	こども家庭センター	改正児童福祉法により、令和6年度から子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点を統合し設置。保健師、社会福祉士、心理士等多職種の専門職を配置し、妊娠期から子育て期の伴走型の切れ目ない相談支援行います。	母子保健・児童福祉両部門の連携・協働を深め、妊婦・乳幼児の健康維持や育児・子育ての相談支援、虐待の予防・対応など、個々の家庭に応じた丁寧な支援を行っています。	-	-	
3	妊娠・出産期～小・中学校	継続	真庭市はぐくみアプリ (母子手帳アプリ)	こども家庭センター	①母子健康手帳機能：成長記録、予防接種のスケジュール管理等 ②地域の子育て情報機能：利用者の属性により情報提供、子育てイベント情報、施設情報等 ③予防接種DX: 予防接種の予定を確定後、電子予診票の入力を実施等	・必要な人に、必要な情報が、必要なタイミングで届く ・予防接種等の手続きに係る保護者の負担軽減 ・業務の効率化	5,305	1,459	
4	妊娠・出産期～高校	継続	子育てオンライン相談 (LINE等)	こども家庭センター	妊娠・出産・子育てに関する相談をスマートフォンなどを使用し、LINEで相談を受ける。随時、子育ての情報を配信します。	LINE相談については随時回答するとともに、振興局保健師と連携を図る。又、月に数回程度、市の育児イベントや育児情報等について配信します。	517	488	
5	妊娠・出産期	継続	まにわババママクラス	こども家庭センター	妊婦やそのパートナーが妊娠・出産・育児に必要な知識を助産師から学んだり、ほかのババやママたちとの交流・友達づくりができる場を開催します。	令和7年度 1クール3回コース×3クール開催 以降出産予定の方及び妊娠届出時に案内	283	379	
6	就学前	拡充	ママと赤ちゃんのおっぱい相談 (産後ケア事業訪問型)	こども家庭センター	助産師が自宅に訪問し、お母さんの母乳ケアや沐浴、授乳などの育児指導、お子さんの体重栄養チェック等を行います。	母と子の状況から申請により利用ができます。産後1年未満で3回まで助成をします。	230	134	208
7	妊娠・出産期～就学前	継続	母子保健コーディネーター相談支援	こども家庭センター	妊娠や出産、子育てのさまざまな相談に応じ、必要なサービスを紹介する等、安心して妊娠や出産、育児ができるよう応援します。	母子保健コーディネーター2名体制で相談対応	9,043	9,503	
8	就学前	継続	赤ちゃん訪問 (保健師・助産師)	こども家庭センター	保健師・助産師が生後4か月までの乳児（未熟児含む）のいる家庭を訪問し、母子の健康状態の確認と子育て支援に関する情報提供等を行います。	4か月までの乳児のいる家庭に保健師又は助産師が全戸訪問します。	158	144	
9	就学前	継続	育児相談 (保健師・栄養士)	こども家庭センター	乳児、幼児の発育を確認するとともに、育児についての正しい理解を深め、母子の健康の保持増進を図ります。	市内8箇所です約2か月に1回育児相談を実施 保健師、助産師、栄養士、看護師等で子育て・栄養相談、身体計測を行います。	301	257	
10	ライフステージにかかわらずの支援	継続	ひとり親家庭就労相談支援	こども家庭センター	ひとり親家庭に対しハローワークと協働し条件に合う就労支援を行います。	・児童扶養手当の現況届提出時期にあわせ、真庭市にハローワークが出張し相談窓口を設置 ・年間通して相談対応	-	-	
11	就学前	継続	愛育委員のこんにちは赤ちゃん訪問	健康推進課	絵本を通して親子のふれあうことを目的に愛育委員がブックスタートの本を持って赤ちゃん訪問を行います。	3～4か月頃を目安に愛育委員が赤ちゃん訪問を行い、ブックスタートを勧めます。	189	180	
12	就学前	継続	愛育委員による親子交流事業	健康推進課	北房、落合地域では、乳児と母親を対象にベビーマッサージを、久世地域では、就学前のお子さんと保護者を対象に愛育サロンを、勝山地域では、つどいの広場の集まりに合わせて親子の交流事業を開催します。	愛育委員が各地域で子育て支援ができるよう、つどいの広場や各振興局の保健師と連携を取りながら行います。	-	-	
13	就学前～高校	継続	食育推進ボランティアによる食育教室	健康推進課	子育てサロン等の集いの場、こども園、保育園、幼稚園の保育施設および小学生が集いの場等において、食育推進ボランティアが中心となり「食の体験活動（食育活動）」を通じて、健全な食生活の実現につなげます。	就学前から食育推進ボランティア（栄養委員）による食育体験ができるよう、保育施設や学校等と連携した取組を行います。	1,974	1,971	
14	就学前～高校	継続	家庭教育支援事業	生涯学習課	真庭市家庭教育支援チームを設置し、身近なエピソードや資料等をもとに参加者同士が交流しながら学ぶ機会を提供しています。	「おしゃべり広場ふらっと」をくせ活き生きサロン等で毎月開催 市内園小中学校の入学説明会や参観日、子育て支援団体等に親学習の機会を提供します。	901	866	
2. 出産・育児・生活の支援									
1	就学前～高校	継続	医療的ケア児訪問看護レスパイト事業	障がい者・児発達発 育支援センター	在宅の医療的ケア児の看護や介護を行う家族の負担軽減、休息時間の確保などを目的に医療保険適用を超える訪問看護をうけた場合にその費用の一部を助成します。	医療保険の適用を超える訪問看護療養費30分当たり上限3,500円を補助します。（月4時間年間48時間を上限）	1,053	1,053	0
2	妊娠・出産期～就学前	継続	はぐくみサポーター派遣事業	こども家庭センター	妊娠期から出産後の体力が回復するまでの間（母子手帳交付から産後1年未満）、はぐくみサポーターによる家事支援・育児支援が1時間につき500円の自己負担で1人30回まで受けられます。R5年度から年間利用回数を20回から30回に拡大し、非課税世帯は無料で利用できます。	妊娠期から出産後の体力が回復するまでの間（親子手帳交付から産後1年未満）、はぐくみサポーターによる家事支援・育児支援が1時間につき500円の自己負担で30回受けられる。	574	457	

NO	ステージ	区分	事業名	担当課名	事業概要	実施内容	R6当初 予算額(千円)	R7当初 予算額(千円)	R7.6補予算 要求額(千円)
3	妊娠・出産期～就 学前	拡充	産後ケア事業 (日帰り型・宿泊型)	こども家庭センター	産後 1 年未満のお母さんとお子さんが、医療機関や助産院等に宿泊または日帰り利用することにより、お母さんとお子さんのケアや授乳指導、育児相談が受けられる。12回までは助成が受けれます。 令和7年度から次のとおり制度を拡充します。 ① 兄弟及び 4 ヶ月以降児の加算額を追加、多胎児加算額の拡充 ② 里帰り出産への対応として、未契約の医療機関での利用等に償還給付を導入 ③ 利用期間を、妊娠中からに拡充（宿泊型除く） ④ 初回利用時に市内 3 施設のいずれかの利用は無料 ⑤ 市内 3 施設の本来額まで、委託料の上限を引き上げて利用者の自己負担額を軽減	産後 1 年未満のお母さんとお子さんが、医療機関や助産院等に宿泊または日帰り利用することにより、お母さんとお子さんのケアや授乳指導、育児相談等が受けられる。生後 1 年未満に宿泊・日帰りを合わせて12回まで利用可能です。	1,624	1,594	1,193
4	妊娠・出産期～就 学前	継続	妊産婦ケア事業 (産婦健診)	こども家庭センター	産後の体調や育児の状況を確認するため、産後 8 週間以内に委託医療機関で、2回受けることができます。	産後8週以内の母の体調や育児の状況を確認し、安心して親子ともに健やかに過ごすことができ、医療機関が必要時治療や支援につながります。	2,330	2,177	
5	就学前	継続	乳幼児健診	こども家庭センター	乳幼児の病気の早期発見と予防、及び健康の保持増進のため医師、歯科医師、歯科衛生士、臨床心理士、保健師、栄養士、看護師等が連携して健診を行います。	3～4か月児健診、9～10か月児健診、1歳6か月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診を年66回実施する。 身体計測、保健相談、内科・歯科診察、ブラッシング指導、心理相談、尿検査、栄養相談、目の屈折検査等を行います。	8,227	7,447	
6	就学前	継続	離乳食教室	こども家庭センター	保護者の困りや不安感の解消、生活リズム、食習慣及び間食等について、管理栄養士・栄養士が中心となり、こどもの成長や発達状況に応じた支援を行います。	初期コース、中・後期コースいずれも6回ずつ開催予定。 こどもを対象に食に関する体験ができ、保護者の困りや不安感の解消になります。	54	65	
7	就学前	継続	新生児聴覚検査 (費用の助成)	こども家庭センター	生後1年未満の乳児に対し、医療機関委託で新生児聴覚検査を実施し、費用の一部助成します。	岡山県内の産科医療機関及び県外の契約医療機関で出生後に検査を実施します。県外で出生された子どもさんへも受診を促します。	667	610	
8	妊娠・出産期	継続	妊婦・パートナー歯科健診 (自己負担の無料化)	こども家庭センター	妊婦及びパートナーに対し、市内歯科医院委託で歯科健康診査を実施します。	市内歯科医院へ委託。歯科医院で歯科健診、歯科保健指導、リーフレットを用いて歯科疾患がもたらすこどもへの影響を説明します。	574	502	
9	妊娠・出産期	継続	妊婦・乳児健康診査事業	こども家庭センター	①妊婦健康診査 妊婦が心身ともに健康に過ごすために、妊婦健康診査を無料で実施する。 ②乳児健康診査 乳児が心身ともに健康に過ごすために健康診査を無料で、新生児聴覚検査を一部負担で実施する。	①妊婦健康診査 妊婦の体調を確認することで、安心して健やかに過ごすことができ、医療機関が必要時治療や支援につながります。 ②乳児健康診査 乳児の体調を確認することで、安心して親子ともに健やかに過ごすことができ、医療機関が必要時治療や支援につながります。	29,213	25,524	
3. 経済的支援									
1	就学前	新規	保育所等への給食食材費助成	子育て支援課	市内の公立園、私立園、事業所内保育所、認可外保育施設に対し、物価高騰対策のため給食食材費の一部を助成します。	市内の公立園、私立園、事業所内保育所、認可外保育施設へ食材費の一部を助成することにより、園運営の負担を軽減し、引き続き入園児へ安心・安全な給食を提供する事ができます。	-	17,770	
2	妊娠・出産期～就 学前	新規	妊婦等に対する遠方の医療機関への移動 支援	こども家庭センター	遠方の産科医療機関等で受診する妊婦健診にかかる交通費の 8 割を助成します。 また、 分娩のために遠方の産科医療機関または周産期母子医療センターに移動し、宿泊する場合の交通費について 8 割と1泊あたり2,000円を控除した宿泊費を最大14泊まで助成します。	最寄りの産科医療機関等が遠方である場合に、妊婦健診や分娩のための移動等にかかる費用を助成し、経済的負担の軽減と施設までのアクセスを確保します。	-	-	1,218
3	ライフステージにかかわらない支援	新規	ひとり親家庭への養育費確保支援	こども家庭センター	ひとり親に対して、養育費に関する公正証書等の作成について 1 件あたり 30,000円以内、養育費確保のための強制執行について 1 件あたり 100,000円以内の必要な経費を助成します。	養育費支払いの履行確保を支援し、ひとり親家庭の生活の安定を図ります。	-	-	250
4	就学前	継続	保育料の減免・無償化 (第 3 子以上)	子育て支援課	ひとり親世帯などに該当する場合や第3子以降については保育料の減免や無償化を行います。	申請のあった該当世帯へ減免等	32,470	25,415	
5	ライフステージにかかわらない支援	拡充	ひとり親家庭への就業支援にかかる給付金	こども家庭センター	ひとり親家庭の父母に対し、就職に有利かつ生活の安定に資する資格を取得するため、養成機関で修業する期間に高等職業訓練促進給付金を支給し経済的な支援を行います。 R7年度はひとり親家庭の父母が教育訓練講座を受講する場合にその経費の一部を支援し、職域の拡大や自立の促進を図るため自立訓練給付金事業を追加します。	教育訓練の受講に係る経費の一部負担を行い、主体的な能力開発の取り組みを支援し、自立促進を図ります。 児童扶養手当現況届の際などに、資格取得の意向がある方に対し、当該事業について周知します。	1,730	1,970	
6	妊娠・出産期～就 学前	継続	出産・子育て応援はぐみ給付金事業	こども家庭センター	妊娠時と出産時に応援金を給付し、経済的負担を軽減します。(妊娠時、出産時それぞれ5万円給付＋伴走型支援)	伴走型相談支援との一体的な実施により、必要に応じた支援に繋がります。	23,000	20,000	
7	妊娠・出産期	継続	低所得妊婦初回産科受診料助成事業	こども家庭センター	低所得家庭の妊婦に対して、妊娠の診断を受けるために医療機関を受診する際の初回費用を助成し、経済的負担を軽減します。1回あたり1万円を上限	1回あたり1万円を上限とし、年度内2回まで	100	50	
8	妊娠・出産期	継続	不妊・不育治療支援事業	こども家庭センター	不妊症・不育症のため、子どもを持つことができない夫婦に対して、治療費の助成を行い、経済的負担を軽減します。	上限額を設定した上で全ての不妊治療に拡大	6,300	5,500	
9	妊娠・出産期	継続	未熟児養育医療給付事業	こども家庭センター	出生時体重が2,000g以下などで、身体の発育が未熟なまま出生し、医師の判断で、「入院治療が必要」とされた場合に、養育医療に要する費用を支給するもの。また、患者世帯の所得状況により、一部負担金を徴収する。	未熟児の生後に速やかに適切な処置をすることで、疾病、心身への障害、死亡を防ぎます。	1,545	1,585	
10	妊娠・出産期	継続	若年がん患者妊孕性温存治療支援事業	健康推進課	生殖機能に影響するおそれのある治療を受けるがん患者に対して、治療費（妊孕性温存治療）の助成を行い、経済的負担を軽減します。	申請のあった医療保険外の妊孕性温存治療を受けた方への治療費の助成を行います。	650	255	

NO	ステージ	区分	事業名	担当課名	事業概要	実施内容	R6当初 予算額(千円)	R7当初 予算額(千円)	R7.6補予算 要求額(千円)
11	高校	継続	市内就職を志す看護学生への奨学金	健康推進課	看護師養成所に在学する者のうち（大学含む）、真庭市内の医療機関に就職を希望する者に対して奨学金のを貸付事業を実施します。（返還免除あり）	奨学金支給を希望する学生を募集	6,000	9,780	
12	就学前～高校	継続	こども医療費無償化	市民課	こども医療費給付事業において、令和5年6月診療分から対象年齢を高校生世代（満18歳）までに拡充し、無償で医療（入院・通院とも）を受けられます。	医療費無償化の対象年齢を高校生世代まで拡充し、保険診療にかかる医療費無償化により、安心して医療機関等を受診できます。	195,626	195,056	
13	高校	継続	高校生・大学生等への奨学金	教育総務課	高校及び大学等の進学支援として奨学金の貸付事業を実施。奨学金利用者が市内就職等を行った者に借入額の最大2分の1を限度に奨学金返還免除を行います。	より多くの奨学金利用者へこの制度の周知を図るため、返還金納付書を送付する際にPRをします。	13,920	12,960	
14	就学前～小・中学校	拡充	小中学校等の給食費への助成事業 （物価高騰に伴う緊急支援）	教育総務課学校給食推進室	給食材料費の仕入れ価格の高騰の影響により学校給食費を値上げする状況にあり、保護者の急激な経済的負担を押さえるため、学校給食費を据え置くとともに学校給食の質を維持するため、市費による食材費高騰分の補填をします。	食材費の実質高騰分1食当たり20円の補填から50円の補填への拡大による適正な栄養価の給食の維持を図ります。	23,261	29,093	
4. 子育て環境整備									
1	就学前	新規	こども園等の再編整備促進	子育て支援課	老朽化しているこども園等を保育ニーズも考慮し、再編整備を行います。R7年度は、R9年度に開園を予定している新たな公立の認定こども園の建設工事や市内公立園の施設整備計画を策定します。	市内園の老朽化等の状況を把握し、今後の方向性を検討し、計画的な事業実施を目指します。	100,518	724,753	
2	就学前～小学校	新規	園庭であそぼう整備事業	子育て支援課	市内の公立こども園・保育園の園庭を休日開放する。	安全確保が可能な公立園の園庭を休日解放することで、主に就学前の子どもの遊び場として利用いただき、子育てに魅力のあるまちづくりを行います。	－	－	7,293
3	小・中学校	新規	小中学生向け起業家育成プログラム	産業政策課	小中学校におけるキャリア教育の充実を図り、地域の産業を支える人材の育成及び地域ビジネスの認知及び将来的な雇用拡大を目指すため、起業家育成プログラムを実施する	未来の産業人材の育成及びキャリア形成	－	－	4,110
4	就学前～高校	新規	地域防災力育成強化事業	危機管理課	真庭市防災講座（ジュニア防災教育）として、園・小学校・中学校・高等学校・学童を対象とした、講座等の実施及び講座等実施の支援を行います。	小・中学校および学童に対する防災学習授業、中学校の避難訓練支援、夏休み学童保育での防災学習など。	－	675	0
5	高校	新規	高校生ビジネス講座受講支援	産業政策課	高校生のスキルアップを支援するため、プログラミング、デザインなどの講座の費用の一部を補助します。	高校生のスキルアップを支援することで、未来の産業人材を育成	－	1,000	
6	高校	新規	高校生チャレンジ支援	産業政策課	地域課題をビジネスで解決することにチャレンジする高校生を後押しします。	高校生のチャレンジを後押しすることで、未来の産業人材を育成	－	500	
7	ライフステージにかかわらない支援	新規	女性キャリア開発調査事業	産業政策課	市内企業にヒアリングを行い、企業が求めるデジタルスキルはどのようなものか調査を行うとともに、女性に対してもアンケート調査を行い、デジタル講座の必要性や講座の内容について分析を行う。	市内企業及び女性への調査とデジタル講座開設に向けた準備	－	14,916	
8	妊娠・出産期～小・中学校	新規	北町公園あそび場整備	スポーツ・文化振興課	やまびこグラウンドに敷いていた人工芝を活用して、北町公園の体育館跡地に、建物が建つまでの間、人工芝を敷き子どもの遊び場を作ります。	北町公園に建物が建つ間、久世体育館跡地に人工芝を敷き、子どもの遊び場を整備します。	－	16,600	
9	小・中学校	新規	蒜山平和学習	生涯学習課	市内小学校を対象に蒜山の戦争遺跡を見学し、平和について考える学習を支援する取組を実施します。	年間 5 校参加	－	1,028	
10	小学校	新規	こども防火管理者講習会	消防本部・予防課	小学3年生以上を対象に防火管理についての講習会を、各小学校にて座学45分、体験学習45分で実施します。	消防用設備や避難経路などの知識を習得し、子供達の力で少しでも火災の発生や被害を軽減できることを目的とした内容となっている。	－	－	－
11	就学前～小学校	新規	こども消防士育成プロジェクト	消防本部・予防課	5 歳児以上を対象に、火災や各種災害の危険性などについての講習会を、各保育園にて1時間30分程度で実施します。	こども一人ひとりが災害時において、様々な行動により生き抜く力を身につけてもらうことを目的とした内容となっている。	－	－	－
12	ライフステージにかかわらない支援	拡充	こどもはぐくみ応援事業	子育て支援課	育児がしやすい社会の実現のための理解促進に取組むことで、「みんなではぐくむ子育てのまち」の実現のための機運醸成を図ります。令和7年度はこどもまんなかまつりや座談会に加え、屋内巡回遊び場を新たに行います。また、真庭市が実施する施策及びこども・子育て情報を集約し発信するため、市民インフルエンサーや動画作成に加え、令和7年度は子育て支援施策のチラシを作成し広報紙と合わせて全戸配布するほか、公園などのこどもの居場所の情報を動画やマップなどで発信します。	「みんなではぐくむ子育てのまち」を実現するため、地域全体で子育てを応援する機運を醸成します。また、「住み続けたい」と感じてもらえるよう、子育て世代をメインターゲットに、こども・子育て支援に関わる事業や欲しい情報を効果的に発信します。	7,108	8,574	
13	ライフステージにかかわらない支援	継続	真庭ではたらく保育士新生活支援事業 （保育士の就職支援）	子育て支援課	真庭市内の保育施設に新たに就職する保育職として働く方へ支援（補助金）を行います。	・真庭市内への就職促進 ・保育職の確保	5,500	3,000	
14	就学前	継続	頑張る保育士応援事業 （奨学金の一部返済補助等）	子育て支援課	奨学金を用いて保育士等の資格を取得し、真庭市内に就職した方へ、奨学金返還額の 1 / 2 （上限は年12万円）の補助を行います。	正規職員や認可外保育施設の勤務者も対象に含めます。	2,584	2,214	
15	就学前	継続	民間認定こども園サロン事業	子育て支援課	民間園が実施する一時預かり及び地域子育て支援事業の運営費に対し補助金を給付します。	地域の子育て支援の量の充実や質の向上	17,346	17,473	
16	就学前	継続	園児のおむつスツクリ事業 （園での使用済みおむつ処理）	子育て支援課	園で使った園児のおむつを園が引き取ることで、保護者の方の持ち帰りの負担が軽減されます。また、保育士がおむつの仕分けをする必要がなくなり、園児と向き合う時間を増やすことができます。	園の規模に合わせたオムツ回収ボックスを整備しています。	－	－	
17	就学前	継続	こども園等の施設改修	子育て支援課	既存のこども園等の改修を計画的に行い、適正な保育環境の整備を行います。	安全・安心、衛生面の充実を図ります。	16,056	21,967	
18	就学前	継続	保育人材の確保促進事業	子育て支援課	令和 5 年度に引き続き養成課程のある学校へのリクルート活動、保育現場従事者の免許状の取得に係る費用の助成を行うことに加え、令和 6 年度から学生に真庭市の保育を知ってもらう体験の機会への交通費などを助成し、保育士を確保と市内の保育環境を向上を目指します。	保育の質の向上を図るため、包括連携協定の締結している大学等の学生に、真庭市の保育を知ってもらう機会を創ります。 リクルート活動： 5 月までに県内の養成校に対しリクルート活動を行います。	315	318	

NO	ステージ	区分	事業名	担当課名	事業概要	実施内容	R6当初 予算額(千円)	R7当初 予算額(千円)	R7.6補予算 要求額(千円)
19	就学前	継続	こども園等のICT化推進事業	子育て支援課	公立保育園、こども園職員の業務負担の軽減を図り、保育業務に専念できる環境を構築し、保育の質の向上を図るとともに、保護者の利便性を向上させるための保育業務支援システムを導入します。	R6年度で公立園全園で導入が完了	21,014	8,697	
20	就学前	継続	一時保育サービス事業	子育て支援課	保護者の疾病や出産、看護等の理由により一時的に保育をすることが困難な方に、保育園等で一時的な保育を提供します。	前年度から引き続き、市内各園での預かりを行います。	－	－	
21	就学前～小学校	継続	病児保育事業（市内2か所）	子育て支援課	子どもが病気のとき、保護者が仕事等の都合で家庭での保育が困難な際に一時的に預かり保育する事業。（市内2ヶ所に委託）	2か所運営委託。令和4年度末に増設したため、周知啓発に努めます。	23,775	19,063	
22	妊娠・出産期～就学前	継続	つどいの広場の運営	子育て支援課	就学前の乳幼児と保護者が気軽に集い、交流しあえる場所の提供します。	北房、落合、久世（2か所）、勝山、湯原、蒜山で開催	30,044	32,675	
23	小・中学校	継続	放課後児童クラブの整備	子育て支援課	保護者が就労等の理由で昼間家庭にいない児童を放課後に預かり、児童の健全な育成を図るため、放課後児童クラブ専用スペースを確保するために必要な施設を整備する。	勝山小学校区放課後児童クラブ移転改修工事を行います。	114,593	19,866	
24	就学前	継続	事業所内保育所推進事業	子育て支援課	第3子児童の保育料を無償化する事業所内保育所へ補助します。	申請のあった市内の事業所内保育所へ補助金を交付します。	2,880	1,440	
25	就学前～高校	継続	子育て短期支援事業	こども家庭センター	保護者の疾病、出産、育児疲れ、冠婚葬祭などの理由で一時的に家庭で子どもを養育することが難しくなった場合に、7日間を限度として児童養護施設（津山市・2か所）で子どもの預かりを行います。	津山市内の2施設に委託。振興局保健師や関係機関と連携し、支援が必要な家庭に情報を届けます。	393	393	
26	小・中学校～高校	継続	いのちふれあい事業 （中学校・高校）	こども家庭センター	中・高校生を対象にした、命の大切さを学ぶためのふれあい体験学習。各地域それぞれの方法で愛育委員と中・高校、健康推進課が連携して事業を行っています。	地域の愛育委員と一緒に中・高生が、講話を聞いて命の大切さを学んだり、妊婦体験や育児体験を行います。	42	25	
27	就学前～高校	追加	J R 姫新線社会学習利用助成事業	くらし安全課	J R 姫新線を活用した社会学習に対し、乗車券購入費用の全額及び園・学校等から駅までの貸切バス等の運賃等の2分の1(上限5万円)を補助します。	公共交通機関である姫新線の利用体験を通じて、子どもたちの社会性を育みます。目標：年300人	231	364	
28	小・中学校	追加	スポーツ少年団補助金事業	スポーツ・文化振興課	真庭市のスポーツ少年団の活動を支援し、もって青少年の健全育成及びスポーツの振興を図るため、市内のスポーツ少年団に対して補助金を交付します。	青少年の健全育成及びスポーツの振興を図ります。	10,530	10,530	
29	小・中学校	追加	芸術アウトリーチ事業	スポーツ・文化振興課	芸術アウトリーチ事業の一環として、音楽やダンス、狂言鑑賞の体験授業を真庭市内の小・中学生を対象に実施します。	小・中学生を対象に、質の高い舞台・映像芸術や音楽文化などに触れる機会を提供することで芸術への関心を高め、芸術に対する感性や能力を育成し、豊かな人間性を育みます。	7,334	6,785	
30	小・中学校	追加	地域スポーツ・文化推進事業	スポーツ・文化振興課	中学校の学校部活動が地域移行されるに伴い、地域において中学生がスポーツ・文化活動ができる場を確保できる体制づくりを行います。	学校部活動で実施している種目だけでなく、地域において生涯、継続的にいろんなスポーツや文化活動ができるような体制づくりを行います。	1,407	20,303	
31	就学前～小学校	追加	小学校での馬とのふれあい体験	スポーツ・文化振興課	馬術をもっと身近に感じ、乗馬の楽しさを知ってもらうため、小学校で馬とのふれあい体験を実施します。	乗馬の楽しさや馬を知ってもらい、子ども達への情操教育の一端を担います。	454	454	
32	就学前～小学校	追加	子どもと楽しむ音楽会	スポーツ・文化振興課	真庭市・岡山フィルハーモニック管弦楽団・真庭エスパス文化振興財団が連携し、気軽に初めてのオーケストラを親子で楽しんでもいただくために実施します。	県内の楽団による演奏会として、クラシックコンサートに訪れる機会がない子育て世代や、その子どもたちに、気兼ねなくコンサートを楽しんでもらえるように実施します。	500	500	
33	就学前～小・中学校	追加	小・中学生へのプレゼントコンサート	スポーツ・文化振興課	真庭市・岡山フィルハーモニック管弦楽団・真庭エスパス文化振興財団が連携し、市内の小・中学生にオーケストラを楽しんでもいただくために実施します。	オーケストラを体験する機会を設けることで、子ども達への情操教育の一端を担います。	440	440	
34	就学前～高校	追加	映画づくりワークショップ	スポーツ・文化振興課	子どもから大人まで、映画に親しみ映画制作について学ぶワークショップを実施します。	段階別に分けた講座を開催し、さまざまな層に映像や文化に対するの訴求を図ります。	1,485	1,485	
35	小・中学校	追加	こども映画祭上映会（文化活動補助事業）	スポーツ・文化振興課	子どもから大人までを対象とした映画祭を開催する。子どもも大人も楽しめる映画やエコロジーをテーマにした国内外の優秀な作品をセレクトし、上映を行うほか、作品に関連したゲストを迎え、ワークショップやシネマトークを開催します。	会場はビクトリアアター（久世）と真庭市立中央図書館をメイン会場とし、より近い環境で映画に関わることの出来る機会を提供する。周辺地域と連携しながら、「まち」全体を楽しむことができる映画祭を目指します。	1,890	1,890	
36	就学前	継続	企業内保育所推進事業 （事業所内保育所等推進事業）	産業政策課	企業が設置する保育所等に地域枠を設けて設置企業従業員以外の乳幼児を受入れている企業所内保育所に対する補助を行います。 （1人月額5千円）	設置企業従業員以外の乳幼児を受入れている企業所内保育所に対し、1人月額5千円の補助を行います。	540	540	
37	ライフステージにかかわらない支援	継続	子育て世帯就業環境改善事業	産業政策課	子育て世帯の所得の増加と企業の人材確保を目的として、子育て世帯就業環境改善に関心のある企業を対象とした研修会の開催や他都市事例や市内企業のニーズに基づく告知物による啓発を行います。	子育て世代の就業を促進し所得の向上 子育て世帯の就業が促進されることで企業の人材確保	4,000	4,000	
38	妊娠・出産期～高校	継続	空き家活用推進事業	まちづくり推進課	10年以上市外に居住し定住意思をもって転入する人で転入後3年を経過しない人に補助金を交付します。 子育て支援に資することを目的に、同世帯の子（23歳未満の子をいう）を養育している場合、1人あたり5万円を加算、申請者の配偶者については、1人あたり3万円を加算します。	子育て世代の負担を軽減し、こども・子育てを応援する社会的機運を醸成することができます。	40,000	44,000	
39	就学前～高校	継続	安心して遊べる場の整備促進	まちづくり推進課	広く要望を募り、公民協働によるポケットパークを整備します。	公民協働によるポケットパークを整備し、子育て世代が安心して遊べる場を増やします。	25,024	1,000	
40	就学前～高校	拡充	市営住宅の優先入居	まちづくり推進課	子育て中の多子世帯（18歳未満の子を3人以上扶養する者）等又は小学生以下の子が1人以上いる世帯の市営住宅の入居に関して配慮が必要な方を優先的に市営住宅に入居できます。	多子世帯等又は小学生以下の子が1人以上いる者が市営住宅入居申込みをした場合、その公開抽選に当たり、抽選回数を優遇します。	－	－	
41	就学前	継続	真庭市里山定住促進事業 （出張里山の日）	地域みらい創生課	森の日の実証を経て、幼少期から里山に触れ、地域への愛着と誇りを醸成する事を目的に「将来の定住促進、地域社会を担う人材の育成」の定住促進事業を実施します。	市内こども園を対象に、地域への愛着と誇りを醸成するための里山自然体験を実施します。	2,013	2,013	
42	小・中学校	継続	真庭市里山留学事業（移住促進）	地域みらい創生課	事業の一部に里山に日事業を組み込み、将来の移住者のため関係人口の増加を目的に「将来の移住の促進、地域社会を担う人材の確保」の移住促進事業を実施します。	短期と中期の里山留学を継続しつつ、年間を通じての長期里山留学を実施します。	8,998	9,950	

NO	ステージ	区分	事業名	担当課名	事業概要	実施内容	R6当初 予算額(千円)	R7当初 予算額(千円)	R7.6補予算 要求額(千円)
43	結婚	拡充	新婚さんバックアップ事業	地域みらい創生課	結婚を機に引っ越した場合の引っ越し代、家賃、新築・改修費用を補助します。 令和7年度から対象世帯や対象経費など要件を拡充します。	新婚生活を始めるための費用を応援することで、少子化対策につながります。	20,600	20,600	3,000
44	小学校	継続	小学生に対する防災教育等への協力	危機管理課	小学生に対する防災教育等に活用できるよう、防災パンフレットの提供を行います。	教育委員会を通じて防災パンフレットを提供し、小学校による児童に対する防災教育等に活用いただきます。	－	－	－
45	小・中学校～高校	拡充	教育魅力化推進事業 (高校魅力化推進)	教育総務課	郷育魅力化コーディネータを配置し、地域の活動を学校での生きた学びに活かしていくとともに、これまでの総合学習、探究学習での地域講師との調整や授業サポートに取り組みながら、小中高・園・家庭・地域までを包括した伴走支援体制を構築します。 拡充メニュー： ・都市部大規模商業施設での高校 P R イベントの実施 ・小高連携（高校が小学校に対する体づくり指導支援） ・高大連携（岡大教育学部との交流） ・資格取得支援 ・海外短期留学・国内視察研修支援 ・全国募集用 P R サイト運営 ・部活動連携支援 ・スタートアップ企業ビジネスアイデア実践	郷育魅力化CDを活用した地域へのアウトリーチにより、学校、家庭、地域をつなぐ伴走支援を実施します。 魅力化に取り組む市内高校を支援し、高校入学者数の増加を目指します。	36,026	52,284	1,595
46	小・中学校	継続	小中学校等のICT化推進事業	教育総務課	セキュリティ対策が施されたアプリを用いて①保護者から学校への欠席等連絡②学校から保護者家庭への情報発信③学校活動及び学校運営に関する情報の閲覧に関する利便性向上を進めます。	学校と保護者の連絡ツールとして円滑に運用できるよう、学校での研修を行うとともに、保護者への周知を図ります。	2,799	2,799	
47	小・中学校	継続	学校給食地産地消推進事業	教育総務課学校給食推進室	地元食材を学校給食で提供することを通じ、郷育を推進するとともに地元食材の生産者の振興を図り、安全安心な学校給食の安定供給を目指します。	真庭食材の日を年 3 回開催。 真庭特産品プラスワンの日を年6回開催。	6,000	6,000	
48	小・中学校	継続	生理用ナプキンスクール事業 (市内小中学校トイレに生理用品設置)	学校教育課	児童生徒が必要な時に生理用品を利用できるよう、市内小中学校のトイレに生理用品を設置します。	様々な理由から生理用品の確保が難しい場合や、急に必要になったときに持ち合わせていない場合でも、不安を感じることなく、安心して学校生活を送ることができます。	104	197	
49	小・中学校～高校	継続	よみたい、しりたい、こども応援事業	生涯学習課 図書館振興室	①児童・生徒が学校で公共図書館の本を予約、受け取り できるようにします。 ②自動車文庫の高校巡回 ③ 市立図書館で児童生徒への利用教育を実施します。	公共図書館が遠く本を借りるのが困難な児童生徒にも公平な読書環境を提供することができます。	769	676	0
50	小・中学校	継続	地域学校協働本部事業	生涯学習課	「学校を核とした地域づくり」を目的に地域と学校が連携協働する地域学校協働活動を実施します。	市内全域の地域学校協働活動推進員を対象とした研修会を年 2 回以上開催します。	11,346	11,386	
51	小・中学校	継続	放課後こども教室事業	生涯学習課	主に長期休業中におけるこどもたちの体験・交流活動を地域の実情に応じて実施します。	北房・落合・美甘・湯原 で実施します。 (久世・勝山は公民館講座で実施)	696	702	
52	就学前～高校	継続	こどもの居場所づくり支援事業 (あそびの機会づくり)	生涯学習課	子どもが自由で自発的に遊ぶことができる遊びの機会をつくるとともに、見守ることができる大人を増やし、世代を超えた大人のネットワークを育みます。	あそびに関する研修会等を開催し、年 1 0 0 人程度参加者数を目指します。	0	5,603	
		89					912,705	1,488,401	18,867

1,507,268

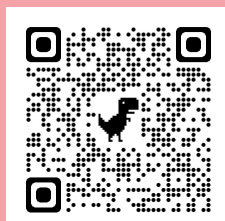
こどもはぐくみ応援 プロジェクト(案)2025

～みんなではぐくむ子育てのまちへ～



こどもの権利や幸せを守る
やさしい社会

プロジェクトの内容 ▶



MANIWA

令和7年6月
真庭市

切れ目のないこども・子育て支援

真庭市では、令和5年度（2023年）から、こども・子育て関連施策をパッケージ化し、市政の最優先施策と位置づけ「こどもはぐくみ応援プロジェクト」に取り組んでいます。

具体的には、相談支援、出産・育児・生活支援、経済的支援、子育て環境整備の4つの分野で、**子どもの権利**や**幸せ**を守り、子どもの健やかな成長や自立を支援するための事業を実施しています。

こどもの出生数



人口動態速報値（1月～12月外国人含む）

要点

市民のみなさんと共に大切にしたい考え

○真庭市に生まれ、暮らす全てのこどもたちが、将来にわたって幸せに暮らすことができるまちを目指します。

○こどもを産み、育てたいと願う全ての市民を応援し、子育てに夢や喜びを感じられるまちを目指します。

○真庭市は次の考え方を基本として必要な施策を進めていきます。

- ①こども・子育て施策は、持続可能な真庭市の実現に向け、最優先で取り組む施策です！
- ②常に**こども目線**、**こどもまんなか**で取り組みます！
- ③真庭に暮らす**みなさん**とともに、**子どもの権利**が守られるよう**支え、はぐくんでいきます！**
- ④ライフスタイルに応じた、**切れ目ない総合的な施策を進めます！**
- ⑤こども・子育て施策は**市民ニーズ**を把握し、**施策を進めていきます！**
- ⑥必要な政策は国等に先行して積極果敢に取り組めます！

知っていますか？子どもの権利条約

(児童の権利に関する条約)

すべてのこどもに生まれながら「子どもの権利」があり
だれもそれを奪うことはできません
子どもの権利を守れるのはおとなです

子どもの権利条約（児童の権利に関する条約）は、18歳未満のすべてのこどもを対象に、世界の国々の責任として、子どもの権利をしっかりと守るために、1989年に国連総会において採択され、日本は1994年に批准しました。

子どもの権利条約はこどもが守られる対象であるだけでなく、権利をもつ主体と位置づけ、おとなと同じく、ひとりの人間としてもっている権利を認めています。さらに、おとなへと成長する途中にあり、弱い立場にあるこどもたちには保護や配慮が必要な面もあるため、こどもならではの権利も定めています。

1. 差別の禁止（差別がないこと）

すべてのこどもは、こども自身や親の人種や国籍、性、意見、障がい、貧困、経済状況などどんな理由でも差別されず、条約の定めるすべての権利が保障されます。

2. こどもの最善の利益（こどもにとって最もよいこと）

こどもに関することが決められ、行われる時は、「そのこどもにとって最もよいことは何か」を第一に考えます。

3. 生命、生存、発達に対する権利（命を守られ成長できること）

すべてのこどもの命が守られ、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できるよう、医療、教育、生活への支援などを受けられることが保障されます。

4. こどもの意見の尊重（こどもが意味のある参加ができること）

こどもは自分に関係ある事柄について自由に意見を表すことができ、大人はその意見をこどもの発達に応じて十分に考慮します。



日本ユニセフ協会
子どもの権利条約に関
する資料 ▶



日本ユニセフ協会
子どもの権利条約 ▶



中/高/大学生こどもまんなかユース座談会の意見（令和6年度実施）

真庭市で大切にしたいもの・こと！その価値をより育むためには！



自然とのつながり・愛

- ポーっとする時間が大切
- リフレッシュできる場所がほしい
- 鳥の声が聴ける、雪遊びができる魅力
- 果物狩りができる場所がほしい
- 学生が気軽に温泉に行ける交通手段と、若者料金にしてほしい
- 出会いの場がほしい
- イベントで知り合った大人と定期的に話す機会がほしい
- 大人から人生観を聞けたり、世間話ができる場がほしい



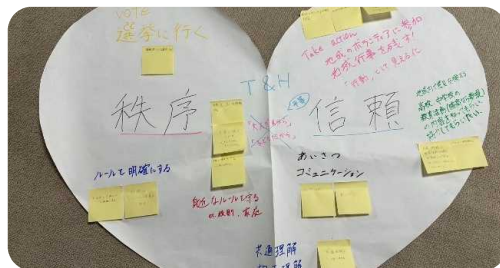
親しい関係・日常

- ご近所付き合いや物々交換の文化を大切にしたい
- 他校（市外）との交流がしたい
- 世代を超えた交流や座談会、ワークショップの場がほしい
- 真庭市内で出会いの機会（場）がほしい
- デートスポットがほしい
- 気軽に遊べる場がほしい（カフェ…）
- 地産地消の食事を大切にしたい
- 畑仕事を教えてくれる人が身近にいてほしい
- 自分たちで企画提案をして、自ら発信するようなボランティアがしたい
- それぞれの地域で活動している若者が気軽に宣伝できるような掲示板がほしい
- 汽車の本数を増やしたり、公共交通機関を増やしてほしい



秩序・信頼

- 身近なルールを守るための工夫が必要
- 地域のボランティアにもっと参加する
- 若者が率先して地域行事を残す
- 地域内で意見交換する場がもっとほしい
- 高校/中学校の教育活動の内容を知ってもらい、協力してほしい（例：勝山高校の夢現プロジェクト）
- 「大人だから」「こどもだから」という区別をせずに、平等に扱ってほしい



思いやり・関係づくり

- 若者が安心して参加できる対話の場がほしい
- 市内の人とも市外の人とも出会える場がほしい
- 座談会のような会がもっと増えればいい
- 若者主催のスポーツ大会をやりたい
- 遊べる場がほしい（ゲーセン、ボーリング、カラオケ、映画館、ゲーム大会、ランチ、打ち上げetc…）
- 親になったらママ友・パパ友と気軽に繋がりたい



- ・ 一時預かり保育や保育園以外のサポートを整えてほしい
- ・ 予定がある時にこどもを預かってもらえる場所があると助かる

- ・ 経済的な支援をしてほしい
- ・ 公共交通機関を充実してほしい
- ・ 高校生の教育支援の充実

- ・ こどもが雨天でも遊べる室内施設がほしい
- ・ こどもが安全に遊べる公園などの遊び場がほしい
- ・ 気軽に行けて居心地の良い居場所がほしい
- ・ 放課後児童クラブの充実

- ・ キャリアアップに関する支援をしてほしい
- ・ 企業に子育てへのサポートをしてほしい
- ・ 男性の家事への協力や周りの理解が必要

- ・ 小児科医、休日救急、医療機関を充実してほしい
- ・ 発達支援に関する情報や療育を充実してほしい
- ・ 子育てに関する必要な情報がほしい
- ・ こども用品のリユース



真庭市の主な支援策

2025

pick up

輝く未来を創るこども・若者を応援

新

高校生チャレンジ支援

2025年度から

地域課題をビジネスで解決することにチャレンジする高校生を後押しします。

新

高校生ビジネス講座受講支援

2025年度から

プログラミング、デザイン等を学ぶ高校生のスキルアップを支援します。

新

女性キャリア開発調査事業

2025年度から

ニーズ調査や支援体制についてのデータベースを構築し、女性の仕事と家庭の両立やキャリア形成を支援します。



新

小中学生向け 起業家育成プ ログラム

2025年度から

小中学校でキャリア教育を
活用して、ビジネスアイデ
ア創出授業を実施します。

新

地域防災力育 成強化事業

2025年度から

防災の知識と実践力を育む
ジュニア向け防災講座を小
中学校で実施します。

継

看護師を応援 奨学金

真庭市内の医療機関へ就職
を希望する学生へ奨学金を
貸与します。**就職した場合
返還を免除します。**

子育て世代の生活を応援

新

妊婦に対する 遠方の医療機 関への移動支 援

2025年度から

妊婦健診や分娩のための産
科医療機関が遠方である場
合に、交通費や交通費の一
部を助成します。

新

ひとり親家庭 への養育費確 保支援

2025年度から

ひとり親に対し、養育費に
対する**公正証書等の作成及
び養育費確保のための強制
執行に必要な経費を助成し
ます。**

拡

ひとり親家庭へ の就業支援にか かる給付金

資格取得のため養成機関で
修業する期間の生活費の支
援に加え、**教育訓練講座等
を受講する場合に費用の一
部を支給します。**

継

空き家活用推 進事業

定住を希望して転入する子
育て世帯に対し、補助金を
交付します。

購入改修
の場合

最大
100 万円

拡

新婚さんバッ クアップ事業

結婚を機に引っ越した場合
の引っ越し代、家賃、新
築・改修費用を補助しま
す。

住宅購入
の場合

最大
100 万円

拡

市営住宅の優 先入居制度

子育て中の多子世帯又は小
学生以下の子が1人以上い
る世帯の入居に関して、優
遇制度があります。



こどもの育ちを支える



新

保育所等への給食食材費助成

2025年度から

公立園、私立園、事業所内保育所、認可外保育施設に対し、物価高騰対策として食材費の一部を助成します。



拡

小学校等の給食費への助成事業

食材料費の高騰による経済的負担を押さえ質を維持するため、給食費に1食当たり50円を助成をします。

新

こども園等の再編整備促進

2025年度から

R9年度開園予定の新たな公立の認定こども園の建設工事や施設整備計画を策定します。

新

園庭で遊ぼう整備事業

2025年度から

市内の公立園こども園、保育園の園庭を休日開放し、主に就学前のこどもの遊び場を確保します。



継

真庭市はぐくみアプリ

母子健康手帳や地域の子育て情報機能、予防接種の予定の管理や電子予診票の入力もできます。

アプリダウンロードはこちらから▶



拡

産後ケア事業

(訪問型・日帰り型・宿泊型)



出産後1年以内の母子を対象に、助産師などの専門家による母乳ケア、心身のケアや育児サポートを提供します。

R7年度から訪問型と日帰り型は、妊娠期から利用できるようになりました。

継

医療的ケア児訪問看護レスパイト事業

在宅の医療的ケア児が医療保険適用を超える訪問看護を受けた場合に、費用の一部を助成します。

拡

こどもはぐくみ応援事業

こどもまんなかまつりや屋内巡回遊び場の実施、公園等のこどもの居場所等の子育て情報を動画やマップで発信します。



拡

教育魅力化推進事業

郷育魅力化コーディネータによる伴走支援のほか、高校PRイベントの実施、資格取得支援、海外短期留学支援、国内視察研修支援、大学との連携等に取り組みます。



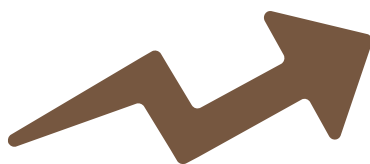
具体的な施策メニュー

真庭市では、座談会や保護者アンケートの結果も踏まえながら、これまでの施策の充実強化のほか、新しい施策にも積極的に取り組みます。令和7年度で取り組むプロジェクトの政策的な予算（当初予算案ベース）は、次のとおりです。



令和6年度
73事業
1,361,979
千円

対前年度比
約1.1倍



令和7年度
89事業
1,507,268
千円

新規事業



790,113
千円
14事業

拡充事業



120,245
千円
8事業

継続事業



596,910
千円
67事業

上記事業予算のほかにもこども・子育て施策の予算を確保しています。

障がい児通所給付費 105,320千円
児童手当 791,580千円
児童扶養手当 129,625千円
保育施設等の運営費 1,302,514千円
放課後児童クラブの運営費 179,478千円
就学援助費 24,708千円
特別支援教育就学奨励金 2,931千円
幼児体操教室 681千円 等

高校生まで拡充

妊娠・子育てに寄り添う支援

妊娠

パパマクラス
妊娠出産育児の講習会

出産

産後ケア
宿泊型、日帰り型、訪問型でケア

乳幼児

はぐくみサポーター派遣
家事・育児支援のサポーター派遣

小学生

母子保健コーディネーター相談
安心して妊娠・出産・育児ができるようサポート

子育てオンライン相談
LINE相談に保健師が対応

赤ちゃん訪問
生後4か月までにこどもの家庭を訪問

ブックスタート
愛育委員が訪問し絵本をプレゼント

子育て短期支援
病気や育児疲れの時、児童福祉施設等でこどもをお預かり

ライフステージ別 こども・子育て支援



結婚

妊娠

出産

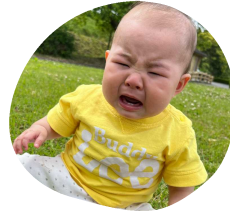
乳幼児

小学生

中学生

高校生

相談支援



こども家庭センター事業（はぐくみセンター事業）/母子保健コーディネーター相談支援 /ひとり親家庭の就労相談支援

まにわ/パパママクラス

発達発達支援センター事業/食育推進ボランティアによる食の体験活動/家庭教育支援事業

真庭市はぐくみ（母子手帳）アプリサービス・子育てオンライン相談（LINE相談等）

愛育委員のこんにちは赤ちゃん訪問

育児相談/愛育委員による交流

ママと赤ちゃんのおっぱい相談

赤ちゃん訪問（保育士・助産師）

出産
生活
支援
育児

はぐくみサポーター派遣事業

医療的ケア児訪問看護レスパイト事業

妊婦・パートナー歯科検診無償化

妊産婦ケア事業

離乳食教室

産後ケア事業

乳幼児健診

妊婦・乳幼児健康診査事業/新生児聴覚健診助成



経済的
支援

低所得妊婦初回産科受診料助成事業

こども医療費無償化

未熟児養育医療給付事業/出産・子育て応援はぐくみ給付金事業

私立園・公立園の給食費への助成

小中学校等の給食費への助成

高校生・大学生等への奨学金

妊婦等の遠方医療機関への移動支援/不妊・不育治療支援事業

保育料の減免・無償化（第3子以降）

看護学生への奨学金

若年がん患者妊孕性温存治療支援事業

ひとり親家庭への養育費確保支援/ひとり親家庭への就業支援にかかる給付金

子育て
環境
整備

空き家活用推進事業

こどもはぐくみ応援事業/こども子育て情報発信

新婚さんバックアップ事業

こども園等の施設改修・園ICT化推進事業・おむつスッキリ事業

学校給食地産地消推進事業・小中学校等のICT化推進事業

高校生のビジネス講座受講支援

こども園等の再編整備促進

放課後児童クラブの整備

高校生チャレンジ支援

園庭であそぼう整備事業

蒜山平和学習

つどいの広場の運営

生理用ナプキンスクール事業
よみたい・しりたい・こども応援事業

民間認定こども園サロン事業支援

地域学校協働本部事業・放課後こども教室事業

子育て短期支援事業・こどもの居場所づくり支援事業・安心して遊べる場の整備促進・市営住宅の優先入居

病児保育事業/JR姫新線社会見学学習利用助成事業

いのちのふれあい事業

真庭市里山定住促進事業

真庭市里山留学事業/教育魅力化推進事業教育魅力化推進事業

小中学生向け起業家育成プログラム

スポーツ少年団補助金事業/地域スポーツ・文化推進事業

小学校での馬とのふれあい体験

芸術アウトリーチ事業/小・中学生へのプレゼントコンサート

こどもと楽しむ音楽会/映画づくりワークショップ/こども映画活動上映会/北町公園あそび場整備事業

そのほかの子育て支援

子どもたちの防災力育成

子育て世帯就業環境改善事業

地域防災力育成強化事業

女性キャリア開発事業

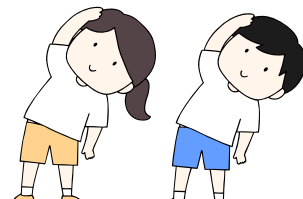
こども防火管理者講習会

頑張る保育士応援事業/保育人材の確保促進事業

こども消防士育成プログラム

真庭ではたらく保育士新生活支援事業

小学生に対する防災意識の啓発



相 談 支 援

(単位：千円)

01	発達発育支援センター事業 障がい者・児発達発育支援センター	14,479
継続	発達や発育、集団生活での適応など社会生活で困りを持つ方への相談支援・通所支援・家族支援等を行います。	
02	こども家庭センター事業（通称：はぐくみセンター） こども家庭センター	—
継続	保健師、社会福祉士、心理士などの専門職が、妊娠期から子育て期の伴走型の切れ目ない相談支援を行います。	
03	真庭市はぐくみアプリ（母子手帳アプリ） こども家庭センター	1,459
継続	母子健康手帳や地域の子育て情報機能のほか、予防接種の予定の管理や電子予診票の入力も可能です。	
04	子育てオンライン相談 こども家庭センター	488
継続	妊娠・出産・子育てに関する相談をスマートフォンなどを使用し、LINE相談を受けます。また、イベントや子育ての情報を配信します。	
05	まにわパパママクラス こども家庭センター	379
継続	妊婦やパートナーが妊娠・出産・育児に必要な知識を助産師から学んだり、交流・友達づくりができる場を開催します。	
06	ママと赤ちゃんのおっぱい相談（産後ケア事業訪問型） こども家庭センター	342
拡充	助産師が自宅に訪問し、お母さんの母乳ケアや沐浴、授乳などの育児指導、お子さんの体重栄養チェック等を行います。（妊娠期～産後1年未満の方は3回まで助成）	
07	母子保健コーディネーター相談支援 こども家庭センター	9,503
継続	妊娠や出産、子育てのさまざまな相談に応じ、必要なサービスを紹介する等、安心して妊娠や出産、育児ができるよう応援します。	
08	赤ちゃん訪問（保健師・助産師） こども家庭センター	144
継続	保健師・助産師が生後4か月までの乳児（未熟児含む）のいる家庭を訪問し、母子の健康状態の確認と子育て支援に関する情報提供等を行います。	
09	育児相談（保健師・栄養士） こども家庭センター	257
継続	保健師等の専門職が乳児、幼児の発育を確認するとともに、育児についての正しい理解を深め、母子の健康の保持増進を図ります。	
10	ひとり親家庭就労相談支援 こども家庭センター	—
継続	ひとり親家庭に対しハローワークと協働し条件に合う就労支援を行います。	
11	愛育委員のこんにちは赤ちゃん訪問 健康推進課	180
継続	絵本を通して親子がふれあうことを目的に愛育委員がブックスタートの本を持って赤ちゃん訪問を行います。	
12	愛育委員による親子交流事業 健康推進課	—
継続	乳児と母親を対象にベビーマッサージや、就学前のお子さんと保護者を対象に愛育サロンなどの、親子の交流事業等を開催します。	
13	食育推進ボランティアによる食育教室 健康推進課	1,971
継続	子育てサロン等の集いの場やこども園等において、食育推進ボランティアが「食の体験活動（食育活動）」を実施し、健全な食生活の実現につなげます。	
14	家庭教育支援事業 生涯学習課	866
継続	真庭市家庭教育支援チームを設置し、身近なエピソードや資料等をもとに参加者同士が交流しながら学ぶ機会を提供しています。	



出産育児生活支援

(単位：千円)

01 医療的ケア児訪問看護レスパイト事業 障がい者・児発達発達支援センター

継続

在宅の医療的ケア児の看護等を行う家族の負担軽減、休息時間の確保などを目的に医療保険適用を超える訪問看護を受けた場合に一部を助成します。

1,053



02 はぐくみサポーター派遣事業 こども家庭センター

継続

妊娠期から出産後の体力が回復するまでの間（母子手帳交付から産後1年未満）、はぐくみサポーターによる家事支援・育児支援が受けられます。

457



03 産後ケア事業（日帰り型・宿泊型） こども家庭センター

拡充

産後1年未満のお母さんとそのお子さんが、医療機関や助産院等に宿泊または日帰り利用することにより、ケアや授乳指導、育児相談が受けられます。

2,787



04 妊産婦ケア事業（産婦健診） こども家庭センター

継続

産後の体調や育児の状況を確認するため、産後8週間以内に委託医療機関で、2回健診を受けることができます。

2,177



05 乳幼児健診 こども家庭センター

継続

乳幼児の病気の早期発見と健康の保持増進のため医師、歯科医師、歯科衛生士、臨床心理士、保健師、栄養士、看護師等が連携して健診を行います。

7,447



06 離乳食教室 こども家庭センター

継続

保護者の困りや不安感の解消、生活リズム、食習慣及び間食等について、管理栄養士・栄養士が中心となり、成長や発達状況に応じた支援を行います。

65



07 新生児聴覚検査（費用の助成） こども家庭センター

継続

生後1年未満の乳児に対し、医療機関で新生児聴覚検査を実施し、検査費用の一部を助成します。

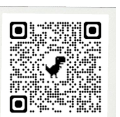
610

08 妊婦・パートナー歯科健診(自己負担の無料化) こども家庭センター

継続

妊婦及びパートナーに対し、市内歯科医院で歯科健康診査、歯科保健指導を行います。

502



09 妊婦・乳児健康診査事業 こども家庭センター

継続

妊産婦および乳幼児が心身ともに健康に過ごすために健康診査を無料で受診できたり、新生児聴覚検査の一部を助成します。

25,524



経済的支援

(単位：千円)

01 保育所等への給食食材費助成 子育て支援課

新規

市内の公立園、私立園、事業所内保育所、認可外保育施設に対し、物価高騰対策のため給食食材費の一部を助成します。

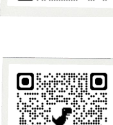
17,770

02 妊婦等に対する遠方の医療機関への移動支援 こども家庭センター

新規

遠方の産科医療機関等で受診する妊婦健診や分娩時の移動にかかる交通費と出産時に当該医療機関等の近くで待機するための宿泊費の一部を助成します。

1,218

03	ひとり親家庭への養育費確保支援 こども家庭センター		
新規	ひとり親に対して、養育費の取り決めに関する公正証書等の作成や、未払い養育費に係る強制執行申立て等を行うための費用必要な経費を助成します。	250	
04	保育料の減免・無償化（第3子以上） 子育て支援課		
継続	ひとり親世帯などに該当する場合や第3子以降については、保育料の減免や無償化を行います。	25,415	
05	ひとり親家庭への就業支援にかかる給付金 こども家庭センター		
拡充	ひとり親の方が資格取得を目指して養成機関で修業する期間の生活費を支援します。また、教育訓練講座等を受講する場合に費用の一部を支給します。	1,970	
06	出産・子育て応援はぐくみ給付金事業 こども家庭センター		
継続	妊娠時と出産時に応援金を給付し、経済的負担を軽減します。（妊娠時、出産時それぞれ5万円給付と伴走型支援）	20,000	
07	低所得妊婦初回産科受診料助成事業 こども家庭センター		
継続	低所得家庭の妊婦に対して、妊娠の診断を受けるために医療機関を受診する際の初回費用を助成し、経済的負担を軽減します。（上限1回あたり1万円）	50	
08	不妊・不育治療支援事業 こども家庭センター		
継続	不妊症・不育症のため、こどもを持つことができない夫婦に対して、治療費の助成を行い、経済的負担を軽減します。（上限あり）	5,500	
09	未熟児養育医療給付事業 こども家庭センター		
継続	身体の発達が未熟なままで生まれ、入院を必要とする乳児に対して、その治療に必要な医療費を助成します。	1,585	
10	若年がん患者妊孕性温存治療支援事業 健康推進課		
継続	生殖機能に影響するおそれのある治療を受けるがん患者に対して、治療費（妊孕性温存治療）の助成を行い、経済的負担を軽減します。	255	
11	市内就職を志す看護学生への奨学金 健康推進課		
継続	看護師養成所（大学含む）に在学する者のうち、真庭市内の医療機関に就職を希望する者に対して奨学金の貸付事業を実施します。（返還免除あり）	9,780	
12	こども医療費無償化 市民課		
継続	こども医療費給付事業において、高校生世代（満18歳）まで、無償で医療（入院・通院とも）を受けられます。	195,056	
13	高校生・大学生等への奨学金 教育総務課		
継続	高校及び大学等の進学支援として奨学金の貸付事業を実施し、市内就職等を行った場合に借入額の最大2分の1を限度に奨学金返還免除を行います。	12,960	
14	小中学校等の給食費への助成事業 教育総務課学校給食推進室		
拡充	給食材料費の仕入れ価格の高騰による保護者の急激な経済的負担を押さえ質を維持するため、園・小中学校等の給食費に食材費高騰分を助成をします。	29,093	

子育て環境整備

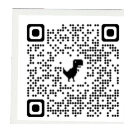
(単位：千円)

01	こども園等の再編整備促進 子育て支援課	
新規	老朽化しているこども園等の再編整備を行い、R9年度開園予定の新たな公立の認定こども園の建設工事や、市内公立園の施設整備計画を策定します。	724,753
02	園庭であそぼう整備事業 子育て支援課	
新規	市内の公立こども園・保育園の園庭を開放し、こどもたちが安心して遊べる場所を提供します。	7,293
03	小中学生向け起業家育成プログラム 産業政策課	
新規	小中学校におけるキャリア教育の充実を図り、地域の産業を支える人材育成のため起業家育成プログラムを実施します。	4,110
04	地域防災力育成強化事業 危機管理課	
新規	自然災害から命を守るためにジュニア防災教育として、園・小中学校・高校等を対象とした防災学習授業、避難訓練支援、防災学習等を実施します。	675
05	高校生ビジネス講座受講支援 産業政策課	
新規	高校生のスキルアップを支援し未来の産業人材を育成するため、プログラミング、デザインなどの講座の費用の一部を支給します。	1,000
06	高校生チャレンジ支援 産業政策課	
新規	未来の産業人材を育成するため、地域の課題解決および経済活性化をビジネスで解決する高校生の取組に対して費用の一部を支援します。	500
07	女性キャリア開発調査事業 産業政策課	
新規	女性や企業に対する調査を実施し、支援体制についてのデータベースを構築するなど、女性の仕事と家庭の両立やキャリア形成を支援します。	14,916
08	北町公園あそび場整備 スポーツ・文化振興課	
新規	やまびこスタジアムの人工芝を活用し、北町公園の体育館跡地に建物が建つまでの間、人工芝を敷いたこどもの遊び場を整備します。	16,600
09	蒜山平和学習 生涯学習課	
新規	市内の小学生が蒜山に残る戦争遺跡を見学し、平和について考える学習を支援します。	1,028
10	こども防火管理者講習会 消防本部予防課	
新規	消防用設備や避難経路など防火管理についての知識を習得する講習会を小学3年生以上を対象に実施します。	—
11	こども消防士育成プロジェクト 消防本部予防課	
新規	こどもたちが災害時に様々な行動により生き抜く力を身につけられるよう、火災や災害の危険性についての講習会を5歳児以上を対象に実施します。	—
12	こどもはぐくみ応援事業 子育て支援課	
拡充	「みんなではぐくむ子育てのまち」の実現を目指し、こどもまんなかまつりや座談会等を開催するとともに、子育て情報発信や機運醸成を行います。	8,574

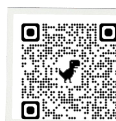
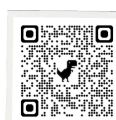
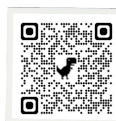
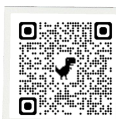


13	真庭ではたらく保育士新生活支援事業 子育て支援課		
継続	新たに真庭市内で保育職として働く方へ補助金を支給します。(保育士の就職支援)	3,000	
14	頑張る保育士応援事業 子育て支援課		
継続	奨学金を用いて保育士等の資格を取得し真庭市内に就職した方に対し、奨学金返済額の1/2(上限は年12万円)の補助を行います。	2,214	
15	民間認定こども園サロン事業 子育て支援課		
継続	民間園の一時預かり及び地域子育て支援事業の運営費に対し補助金を給付します。	17,473	
16	園児のおむつスッキリ事業 子育て支援課		
継続	園児の使用済みおむつを園で処分することで、保護者や保育士の負担軽減を図るとともに、保育士が園児と向き合う時間を増やします。	—	
17	こども園等の施設改修 子育て支援課		
継続	既存のこども園等の改修を計画的に行い、適正な保育環境の整備を行います。	21,967	
18	保育人材の確保促進事業 子育て支援課		
継続	保育現場従事者の免許状の取得や、学生の保育体験のための交通費等を助成し、保育士を確保し市内の保育環境を向上を目指します。	318	
19	こども園等のICT化推進事業(登降園記録等のICT化推進) 子育て支援課		
継続	公立園全園で保育業務支援システムを活用し、保育士の業務負担の軽減および保育の質の向上を図るとともに、保護者の利便性を向上させます。	8,697	
20	一時保育サービス事業 子育て支援課		
継続	保護者の疾病や出産、看護等の理由により一時的に保育をすることが困難な方に、保育園等で一時的な保育を提供します。	—	
21	病児保育事業(市内2か所) 子育て支援課		
継続	こどもが病気のとき、保護者が仕事等の都合で家庭での保育が困難な際に一時的に預かり保育する事業を、2ヶ所に委託し運営します。	19,063	
22	つどいの広場の運営 子育て支援課		
継続	就学前の乳幼児と保護者が気軽に集い、交流しあえる場所を提供します。	32,675	
23	放課後児童クラブの整備 子育て支援課		
継続	保護者が就労等の理由で昼間家庭にいない児童を放課後に預かり、児童の健全な育成を図るため、16クラブ17か所に委託して運営しています。	19,866	
24	事業所内保育所推進事業 子育て支援課		
継続	第3子児童の保育料を無償化するため、事業所内保育所へ補助をします。	1,440	
25	子育て短期支援事業 こども家庭センター		
継続	保護者の疾病、出産、育児疲れ、冠婚葬祭等の理由で一時的に家庭でこどもを養育することが難しくなった場合に、施設でこどもの預かりを行います。	393	

26	いのちふれあい事業 子育て支援課	中・高校生を対象に命の大切さを学ぶためのふれあい体験学習を、愛育委員と中・高校、健康推進課が連携して事業を行っています。	25
継続			
27	JR姫新線社会学習利用助成事業 くらし安全課	姫新線の利用体験を通じて社会性を育むため、姫新線を活用した社会学習に対して運賃等に対して補助金を支給します。	364
継続			
28	スポーツ少年団補助金事業 スポーツ・文化振興課	青少年の健全育成及びスポーツの振興を図るため、市内のスポーツ少年団の活動を支援し補助金を交付します。	10,530
継続			
29	芸術アウトリーチ事業 スポーツ・文化振興課	芸術アウトリーチ事業の一環として、音楽やダンス、狂言鑑賞の体験授業を市内の小・中学生を対象に実施します。	6,785
継続			
30	地域スポーツ・文化推進事業 スポーツ・文化振興課	中学校の学校部活動が地域移行されることに伴い、地域において中学生がスポーツ・文化活動ができる場を確保できる体制づくりを行います。	20,303
継続			
31	小学校での馬とのふれあい体験 スポーツ・文化振興課	馬術をもっと身近に感じ、乗馬の楽しさを知ってもらうため、小学校で馬とのふれあい体験を実施します。	454
継続			
32	こどもと楽しむ音楽会 スポーツ・文化振興課	気軽にオーケストラを親子で楽しめるよう、真庭市・岡山フィルハーモニック管弦楽団・真庭エスパス文化振興財団が連携し音楽会を開催します。	500
継続			
33	小・中学生へのプレゼントコンサート スポーツ・文化振興課	オーケストラを体験する音楽会を開催することで、こども達への情操教育の一端を担います。	440
継続			
34	映画づくりワークショップ スポーツ・文化振興課	こどもから大人まで、映画に親しみ映画制作について学ぶワークショップを実施します。	1,485
継続			
35	こども映画祭上映会（文化活動補助事業） スポーツ・文化振興課	こどもから大人までを対象とした映画祭を開催します。上映を行うほか、作品に関連したゲストを迎え、ワークショップやシネマトークを開催します。	1,890
継続			
36	企業内保育所推進事業（事業所内保育所等推進事業） 産業政策課	企業が設置する保育所等に地域枠を設けて、設置企業従業員以外の乳幼児を受入れている企業所内保育所に対して助成を行います。（1人月額5千円）	540
継続			
37	子育て世帯就業環境改善事業 産業政策課	子育て世帯の所得の増加と企業の人材確保を目的として、労働環境づくりに取り組む企業に研修会の開催や、啓発を行います。	4,000
継続			
38	空き家活用推進事業 まちづくり推進課	子育て世帯の負担を軽減するため、定住意思をもって転入する方に補助金を交付します。（こども、配偶者加算があります）	44,000
継続			



39	安心して遊べる場の整備促進 まちづくり推進課	広く要望を募り、公民協働によるポケットパークを整備します。	1,000
継続			
40	市営住宅の優先入居 まちづくり推進課	子育て中の多子世帯（18歳未満の子を3人以上扶養する者）又は小学生以下の子が1人以上いる世帯は入居に関して配慮が必要な方を優先します。	—
拡充			
41	真庭市里山定住促進事業（出張里山の日） 地域みらい創生課	幼少期から里山に触れ、地域への愛着と誇りを醸成する事を目的に「将来の定住促進、地域社会を担う人材の育成」の定住促進事業を実施します。	2,013
継続			
42	真庭市里山留学事業（移住促進） 地域みらい創生課	将来の移住者のため関係人口の増加を目的に「将来の移住の促進、地域社会を担う人材の確保」の移住促進事業を実施します。	9,950
継続			
43	新婚さんバックアップ事業 地域みらい創生課	結婚を機に引っ越した場合の引っ越し代、家賃、新築・改修費用を補助します。	23,600
拡充			
44	小学生に対する防災意識の啓発 危機管理課	小学生の防災教育等に活用できるよう、防災パンフレットの提供を行います。	—
継続			
45	教育魅力化推進事業（高校魅力化推進も包括的に実施） 教育総務課	郷育魅力化コーディネータを配置し、学校・園・家庭・地域をつなぐ伴走支援を実施します。	53,879
拡充			
46	小中学校等のICT化推進事業 教育総務課	セキュリティ対策が施されたアプリを用いて、欠席等連絡や保護者家庭への情報発信、情報の閲覧に関する利便性向上を進めます。	2,799
継続			
47	学校給食地産地消推進事業 教育総務課学校給食推進室	地元食材を学校給食で提供することを通じ、郷育を推進するとともに地元食材の生産者の振興を図り、安全安心な学校給食の安定供給を目指します。	6,000
継続			
48	生理用ナプキンスクール事業 学校教育課	児童生徒が必要な時に生理用品を利用できるよう、市内小中学校のトイレに生理用品を設置します。	197
継続			
49	よみたい、しりたい、こども応援事業 生涯学習課図書館振興室	児童・生徒が学校で公共図書館の本を予約、受け取りできるようにします。また、自動車文庫の高校巡回をします。	676
継続			
50	地域学校協働本部事業 生涯学習課	「学校を核とした地域づくり」を目的に地域と学校が連携協働する地域学校協働活動を実施します。	11,386
継続			
51	放課後こども教室事業 生涯学習課	主に長期休業中におけるこどもたちの体験・交流活動を地域の実情に応じて実施します。	702
継続			
52	こどもの居場所づくり支援事業（あそびの機会づくり） 生涯学習課	こどもが自由で自発的に遊ぶことができる遊びの機会づくりや、見守る大人を増やし、世代を超えた大人のネットワークを育みます。	5,603
継続			



子育てにゴールはない！

将来にわたって継続！

市ホームページの専用フォームで、こども・子育て施策に関するご意見を受付けています。

子育て施策を含む市政の満足度や重要度を、アンケート調査などを通じて把握します。

こども・子育てを地域全体で支えるためには、市民の子育て施策への理解を深めることが重要です。

『未来を担う人応援基金』などを積極的に活用し、子育て施策の持続可能性を高めます。



こども・子育て施策について、関連予算を含め、より分かりやすく情報発信していきます。

子育て関連情報を、わかりやすく、効果的かつタイムリーに発信します。

こどもまんなか応援サポーター

こどもまんなか応援サポーターとは、こどもたちのために何が最もよいことかを常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できるような社会を実現する「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、自らもアクションに取り組む個人や地方自治体、団体、企業をいいます。市内の企業、事業所、団体、そして個人の皆さまも、ぜひサポーターとしてこの取り組みに参加し、未来を創るこどもたちと一緒に応援していきましょう！

こどもまんなか応援サポーター宣言

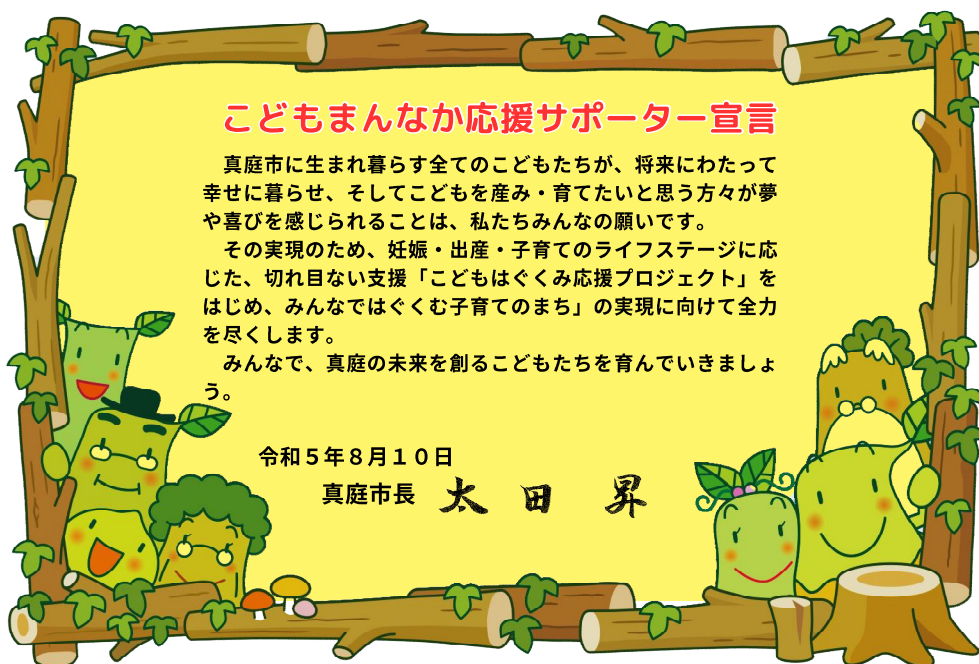
真庭市に生まれ暮らす全てのこどもたちが、将来にわたって幸せに暮らせ、そしてこどもを産み・育てたいと思う方々が夢や喜びを感じられることは、私たちみんなの願いです。

その実現のため、妊娠・出産・子育てのライフステージに応じた、切れ目ない支援「こどもはぐくみ応援プロジェクト」をはじめ、みんなではぐくむ子育てのまちの実現に向けて全力を尽くします。

みんなで、真庭の未来を創るこどもたちを育てていきましょう。

令和5年8月10日

真庭市長 太田 昇



サポーターの内容 ▶





こどもまんなか応援サポーターのみなさん

令和7年5月20日現在

氏名/団体名/法人名	活動内容
古谷 勝さん	自宅の庭に安全な遊具を置いて、ご近所のこどもたちが集まれる場所を作り交流出来る場所を提供しています。
山縣電機工業株式会社	男性社員の育児休業を取りやすい環境を作ります。 社内のトイレを通学中の生徒に貸し出します。
山のピザ屋ぷらてりーあ (塚田 順子さん)	店内に絵本、おもちゃを用意したり、外の広場で遊べるよう、サッカーボールや野球道具などを用意しています。元保育士42年の経験があるので、時間がある時には子育ての話などをしています。
真庭商工会	男性社員の育児休暇取得制度の設置
医療法人社団 井口会	男性職員が育児休業を取りやすい職場づくりに取り組みます。
社会福祉法人 真庭市社会福祉協議会	男性社員の育児休業を取りやすい環境を作ります。
まるっと	親も子も地域もみんな全部『まるっと』 大きな結びつきで支えあえる笑顔あふれるイベント開催を目指します。
NPO法人 manabo-de	こどもたちが創る、こどもたちの居場所運営。 10代を中心としたユースの声を拾い、地域コミュニティの中で活躍の場を作ります。
公益財団法人 真庭エスパス文化 振興財団	年間のエスパス主催事業には、いつくかジュニアシート対象事業があり、真庭市内の小中学生は無料もしくは高校生以下料金 の半額程度でコンサートをご覧いただけます。 ご希望のお子様にはチケットを購入時に真庭市コミュニティバス まにわくんの往復乗車券をプレゼントしています。
株式会社ランネット	基本的にフレックスタイム制度を採用しており、これを最大限 に活用する事で、子育て世代の社員は自分のライフスタイルに 合わせて勤務時間を自由に調整し、仕事と子育てのバランスを 保つことができます。社員が最大限のパフォーマンスを発揮で きるように助けます。
久世税務署	妊婦の方や小学生以下のこども連れの方を優先して、手続きへ ご案内しています。



氏名/団体名/法人名	活動内容
株式会社 湯快感 花やしき	ロビーにお子様用の遊具を用意しています。 お食事処に遊具やお子様用の食器やイスを用意しています。 天然温泉の浴場にはベビーバスも準備しています。(一部ベビーベッドもあります) 四季折々の景色を感じながら寛げる貸切露天風呂もお子様と一緒に入れます。 おむつ専用ゴミ箱の貸出しもしています。
Sei-daku 泡せ飲ム	「子育て応援支援金」として、創業記念日の売り上げ全額を真庭市に寄贈
株式会社 Mieux	社員は全員女性で、ほとんどの社員が子育て中でありながら専門スキルを身に付けて働いています。 子育て中の女性が、家庭でも社会で輝ける職場環境を作ります。急なこどもの用事でも時間単位で有休を使える仕組みを作っています。
社会福祉法人吉美会 特別養護老人ホーム花岡荘	時短勤務や曜日別の時短勤務も認め、それぞれの職員の生活に合わせた勤務体制を優先するので、こどもの看護、参観日や行事での休暇も取りやすくしています。 職員同士の助け合いの風土が醸成されており、こどもの看護で休むことは当たり前という職場環境です。
一般社団法人 真庭青年会議所	真庭のこどもたちを対象とした事業を構築します。 2024年8月に「防災デイキャンプ」を実施しました。
株式会社 平田建設	住宅の相談もゆっくりできるよう、キッズコーナーを設置し、やさしく見守れるスペースを作っています。 こどもの行事や看護など急なこどもの用事なども希望どおり休める職場環境を作っています。 地域の野球をすることもを応援し、スポーツ少年団指導、大会運営を積極的に行います。
三栄源エフ・エフ・アイ株式会社 岡山工場	女性はもちろんのこと、男性の育児休業取得率も年々上昇しており、平均43日の取得実績があります。 時短出勤や、時差出勤など6つの勤務体系が選択でき、社内全体で子育て支援をする体制・理解があります。
リサイクルプラザまにわの会	リユースベビー用品の無料貸し出しをとおして、子育て世帯を応援します。 来店中にお子様のお世話が必要な方には、子育て経験豊富な会員がお世話します。 店内で利用できるベビーカーをご用意しています



氏名/団体名/法人名	活動内容
オーティス株式会社	社員の育児休業の取得率向上を目指して、男性社員の育児休暇が取得しやすいように、制度の周知や環境の整備に取り組んでいます。
Nostalgie Cafe ろまん亭	カフェの店内に小上がりのソファ席をご準備しています。小さなお子さんと来られても動き回ることもでき、ほかのお客様とも仕切りがあるためゆっくりカフェを楽しむことができます。
一般社団法人 field of dreams 真庭	登下校などのこどもたちの見守り活動をしています。 こどもたちが輝けるフィールドづくりをしています。 部活動の地域移行に伴う支援活動をしています。
中和つどいの広場 (蒜山地域子育て支援拠点)	保健センターあじさい内にある子育て支援拠点。 大型遊具やおもちゃ、絵本などもたくさんあり、広い館内で快適に遊べる場所です。
湯原つどいの広場 (湯原地域子育て支援拠点)	思いっきり走り回れるくらい広い室内には乗り物や遊具、手作りおもちゃが充実しています。冬にはこたつもあり保護者同士もゆったり寛ぐことができるアットホームな雰囲気です。
勝山つどいの広場 やまっこ (勝山地域子育て支援拠点)	勝山保健福祉センター内にある地域子育て支援拠点。 たくさんの木漏れ日が入る心地よい館内は木製のボールプールにおままごとなど、木のおもちゃもたくさんあり、親子が自由に遊び、ゆっくり安心して過ごすことができる場所です。
くせ活き生きサロン (久世地域子育て支援拠点)	- 久世の北町公園内にある子育て支援拠点。 - 身体もしっかり動かせる広い室内にはおもちゃや手作りの布絵本がありゆったり遊べます。毎月のイベントは季節の行事など親しみある内容で、こどもたちに体験させたい充実の内容を実施しています。
NPO法人子育て支援の会「サポートあい」 (落合地域子育て支援拠点)	落合こども園にある子育て支援拠点。 子育て中の人とこどもが安心して過ごせる居場所の提供をしています。子育て相談はもちろん、一時預かりや子育てで困っている人のサポート、団体での託児、離乳食などの食の提案まで幅広く子育て支援をしています。
北房つどいの広場ほくぼうほたるっこ (北房地域子育て支援拠点)	北房振興局にある子育て支援拠点。 広くて日当たりの良い広場には、こどもたちが飽きることなく遊ぶおもちゃの数々や遊具などがたくさんあります。 ほたるっこ広場に一時預かり「にこにこ」が1歳以上のお子様を対象に一時預かりを実施しています。



氏名/団体名/法人名	活動内容
子育て支援拠点ふわりん (星のこども園子育て支援拠点)	久世の星のこども園内にある子育て支援拠点。地域の保護者の方の交流促進や、育児不安などを軽減するための相談などを実施しています。室内はボールプールのある大きな滑り台や木のおもちゃ、絵本などもありこどもたちがたくさん遊べます。
株式会社デンソー勝山	男女従業員共に、有休も育休も取得しやすい環境を整備します。特に男性社員の育休取得制度の拡充を推進しており、働くお父さんも、より子育てのための休暇が取得し易くなるよう、制度の理解・周知と、取得促進に取り組んでいます。 中学生のインターン体験の受け入れや小学校へのサイエンススクールを実施しています。
山下木材株式会社	社員の生活に合わせ、子育てと仕事の両立を応援します。 こどもの行事や看護でも休業を取りやすい環境をつくります。
株式会社ヒルゼン高原センター	育児休業、看護休暇の取得向上等、社員の子育てを応援します。蒜山高原の遊園地「JOYFUL PARK」は学校等の行事でのご利用は、園児、児童、生徒の入園料を無料にしています。
白壁	お子様とご一緒のご来店大歓迎。 お子様用の食器の準備はもちろん、お子様の食事を優先的に提供するようにしています。
おさがり広場くるりんぱ	こどものおさがり服やこども用品、絵本などを譲り合う場を開催し、真庭の子育てを応援しています。
真庭あぐりガーデン	こどもが楽しみながら学べるイベントを行っています。 レストラン内にはキッズスペース、キッズチェアやこども用のお皿も備え、こども向けメニューも増やします。 施設内には授乳室、おむつ替えベッド、こども専用の便器も設置しています。 こども連れで出社した場合、従業員同士が見守り役として協力し、子育てしやすい環境をつくります。
アサヒフォージ株式会社 真庭工場	男女ともに育児休業、看護休暇、介護休暇の取得しやすい環境をつくります。 勤務時間の変更等、子育てと仕事の両立を応援します。
医療法人美甘会	託児所「たんぽぽ」で、保護者の「勝山病院」の受診や健診の際、必要に応じ一時預かりをします。 女性、男性問わず育児休業・看護休暇の取得向上、院内託児所等、職員の子育てを応援しています。 育児中の職員には、時間内に終業出来るように声かけし、気兼ねなく退社出来るようにしています。 病児保育「ひまわり」を実施しており、働く保護者を支援しています。



氏名/団体名/法人名	活動内容
みんなのクリニック	院内には授乳室を完備、おむつ交換台、おむつ用のゴミ捨ても用意しています。 病児保育「おひさま」を併設。働く保護者を支援しています。
いけだキッチン	こども用のキッズ弁当対応。デリバリーも対応。 学童保育、ベビーサークル等の団体ランチ弁当も提供しています。
真庭市家庭教育支援チームふらっと	子育てワークショップ（参加型の学習をする研修会） おしゃべり広場・おしゃべりカフェ（お話や活動をしながら交流） 遊びの日（地域の方と協働で開く遊びの場） 等をとおして、子育て・家庭教育の支援をしています。
楽食酒場 縁 enishi	お子様用食器もあり、全席完全個室なのでお子様も一緒にゆっくり飲食ができます。
白寿庵	ミルクや離乳食の持ち込みOK。お子様用のいすあり、ベビーカーでそのまま入店可能です
オハナ道の駅蒜山高原店	ミルクや離乳食の持ち込みOK。遊べるおもちゃや絵本もあります
うどん処本峰	お子様用メニュー・食器・いすあり。ミルクや離乳食の持ち込みOK。ベビーカーでそのまま入店可能です。 お子様に食事を優先提供しています。座敷席もあります。
Restaurant AQUA	お子様用食器・いすあり。ミルクや離乳食の持ち込みOK。 お子様に食事を優先提供、食後に飴・お菓子プレゼントしています(20歳まで) ベビーカーでそのまま入店可能。トイレにおむつ交換台設置しています。
フレッシュベーカリー・ソレイユ	お子様用食器あり。ベビーカーでそのまま入店可能です。
悠悠	お子様用食器・いすあり。ミルクや離乳食の持ち込みOK。ベビーカーでそのまま入店可能。座敷席もあります
CAFE indigo blue	お子様用食器・いすあり。ミルクや離乳食の持ち込みOK。 ベビーカーでそのまま入店可能



お申込み・お問い合わせ

健康福祉部子育て支援課

0867-42-1054

開催時期	地域全体で支えるしくみづくり	タイムリーな情報発信	こどもはぐくみ応援プロジェクト推進	市役所全体の体制強化
令和 7 年 3 月			◆こどもはぐくみ応援プロジェクト 2025 こども・子育て重点施策(骨)の決定	
4 月	◆こどもはぐくみ応援事業による機運醸成（4/4 指名委員会）	◆真庭市ホームページ「真庭こども ICT ネットネットワーク」を検索しやすく体系化		
5 月	◆こどもはぐくみ応援プロジェクトやこどもまんなか応援サポーターの啓発 ◆春のこどもまんなか月間啓発	◆公式 LINE を活用した「真庭こども ICT ネットネットワーク」への誘導 ◆こども・子育て施策チラシを広報紙 8 月号へ同封して周知	◆プロジェクト重点事業進捗管理目標作成 ● R 6 年度事業の目標と実施状況を管理 ◆少子化対策市町村バックアップ事業 Day1 5/14 ● 共通認識づくり ● 当事者意識醸成	◆第 1 回政策推進マトリックス会議 5/23 ● はぐくみ応援プロジェクト 2024 報告 ● はぐくみ応援プロジェクト 2025 とりまとめ ● バックアップ事業の共有 ● 地域特徴・課題仮説・取組状況の整理
6 月		◆MIT の「すくすくまにわ」と連携した動画制作、PR（みんなではぐくむ子育てのまち啓発動画作成業務） ◆真庭市子育て世代へのプロモーション推進（4/21 プロポーザル） ◆こどもはぐくみ応援事業による機運醸成（4/4 指名委員会）	◆こどもはぐくみ応援プロジェクト 2025 こども・子育て重点施策(肉)の決定・公表 ◆少子化対策市町村バックアップ事業 Day2 6/5 ● 現状把握 ● 課題・目指すべき姿設定	◆第 1 回こどもはぐくみ推進本部会議 6/6 ● はぐくみ応援プロジェクト 2024 報告 ● 少子化対策に対する課題テーマの検討・決定 ● はぐくみ応援プロジェクト 2025 に位置づける事業について合意 ◆第 1 回コアメンバー会議 ● 課題に対する目指すべき姿の設定
7 月	◆猛暑における安心・安全な遊び場開催「屋内巡回遊び場」（市内 7 箇所を巡回）の実施 7/中～8/末	◆こどもはぐくみくらぶによる SNS を活用した発信 ◆こどもまんなかまにわロゴマークなどを活用した啓発グッズの作成、配布	◆少子化対策市町村バックアップ事業 Day3 7/1 ● 探索事項（インタビュー設計）決定 ◆子育て支援施策の先進地視察（候補地：茨城県境町）	
8 月	◆こども・若者の意見を聴く場の開催	◆市内のこどもの居場所をまとめた「遊び場パンフレット」の作成、配布	◆少子化対策市町村バックアップ事業 主観調査 ● 思い・課題・価値観の探索 ● 課題解決方向性の探索 ◆少子化対策市町村バックアップ事業 Day4 8/22 ● 課題解決方向性（解決すべき事象）の整理／設定	◆第 2 回コアメンバー会議 ● 課題解決方向性の探索
9 月				◆第 3 回コアメンバー会議 ● 事業アイデアの構想
1 0 月	◆保護者の意見を聴く場の開催		◆少子化対策市町村バックアップ事業 Day5 10/6 ● 事業アイデアの構想・策定 ◆少子化対策市町村バックアップ事業 Day6 10/30 ● 優先検討事業の設定 ● 簡易事業計画の作成 ◆プロジェクト事業のブラッシュアップ、充実強化など次年度に向けた検討	◆第 2 回政策推進マトリックス会議 ● 課題解決方向性（解決すべき事象）の整理／設定 ● 事業アイデアの構想・策定 ◆第 4 回コアメンバー会議 ● 予算化に向けた整理
1 1 月	◆秋のこどもまんなか月間啓発 ◆「こどもまんなかまつり」開催 11/16		◆各担当課次年度こども・子育て施策の予算要求 ◆2026 プロジェクトこども・子育て重点施策位置づけ	◆第 3 回政策推進マトリックス会議 11/下 ● バックアップ事業の報告 ● こどもはぐくみプロジェクト 2026 とりまとめ
1 2 月				◆第 2 回こどもはぐくみ推進本部会議 12/上 ● バックアップ事業の報告 ● こどもはぐくみプロジェクト 2026 とりまとめ
1 月	◆ワークライフバランスの推進企業等を対象とした座談会の開催		◆2025 プロジェクト重点事業進捗実績報告	◆第 4 回政策推進マトリックス会議 1/下 ● こどもはぐくみプロジェクト 2025 進捗実績報告 ● こどもはぐくみプロジェクト 2026 確認
2 月			◆こどもはぐくみ応援プロジェクト 2026 こども・子育て重点施策の決定・公表	◆第 3 回こどもはぐくみ推進本部会議 2/上 ● こどもはぐくみプロジェクト 2025 進捗実績報告 ● はぐくみ応援プロジェクト 2026 施策に位置づける事業について合意

当初
予算

01 少子化対策に挑戦する市町村バックアップ事業概要について

実施体制と役割分担

国、専門家、委託事業者とも連携することで、県や市町村だけでは不足しているリソースやノウハウをカバーできるバックアップ体制を構築

実施体制図

県と市町村の連携による地域課題の把握と少子化対策検討

国

- ・地域評価ツールの活用支援
- ・指標関連データ分析支援（RESAS等）
- ・他県の先進事例等の提供
- ・交付金活用の助言等

連携

市町村

- ・市町村の各種統計・調査データや既存施策の整理、情報共有
- ・ヒアリング等による住民意識の調査
- ・地域の資源や強みの洗い出し、共有
- ・事業検討、予算化

協議会
方式

県

- ・事業全体の進捗管理や連絡調整
- ・地域指標データの収集やグラフ化、県内比較
- ・他自治体情報や先進事例等の提供
- ・予算化、事業構築、交付金活用の助言や支援

助言

専門家等

- ・学識的視点での助言
- ・優良事例の紹介 等

ワーク
ショップ
運営
調査
補助
等

委託事業者

- ・ワークショップの運営
- ・課題分析補助
- ・不足データの調査方法提案 等

事業展開（ロードマップ）

ようこそ晴れの国 おかやまへ



1クール(2年間の伴走支援) × 3クールで実施し、県全域への事例・スキームの浸透を目指す

令和5年度

令和6年度

令和7年度～

令和8年度

令和5年度～（第1クール）

採択市
町村決定

1年目

地域課題の把握と少子化
対策の検討/予算化

補助額：各市町村100万円
協議会方式による調査事業等実施

取組共有
のための報
告会の実
施等

2年目

予算化事業の実施

補助額：各市町村500万円

報告会
の実施等

令和6年度～（第2クール）

採択市町
村決定

1年目

地域課題の把握と少子化
対策の検討/予算化

補助額：各市町村100万円
協議会方式による調査事業等実施

2年目

予算化事業の実施

補助額：
各市町村500万円

令和7年度～（第3クール）

第2クールまでと同様に事業展開

全市町村への事例・スキームの浸透

検討フローの考え方

事業検討は「少子化対策地域評価ツール」を活用し、予算化にあたっては、地域少子化対策重点推進交付金等の充当も踏まえた検討を実施

「地域アプローチ」による少子化対策の取組プロセスについて

少子化対策地域評価ツールでは、地方公共団体による「地域アプローチ」による少子化対策の取組を6つのSTEPに分割して紹介しており、それを支える都道府県の役割についてもまとめている

- ✓ 地域評価ツールでは、「地域アプローチ」による少子化対策の取組について、市区町村が行う場合を想定してSTEP1～6にわけて各プロセスでの取り組み方や実践事例を紹介しているほか、それを支える都道府県の役割・取組内容についてもまとめている

「地域アプローチ」による取り組み方について



検討フローの全体像と各日程の目的

計6日のワークショップと、ホームワーク、インタビュー調査を実施

少子化対策
地域評価ツール
の該当STEP

STEP2

STEP3

STEP4

STEP5

Day1

ホームワーク

Day2

ホームワーク

Day3

ホームワーク

主観調査
インタビュー

ホームワーク

Day4

ホームワーク

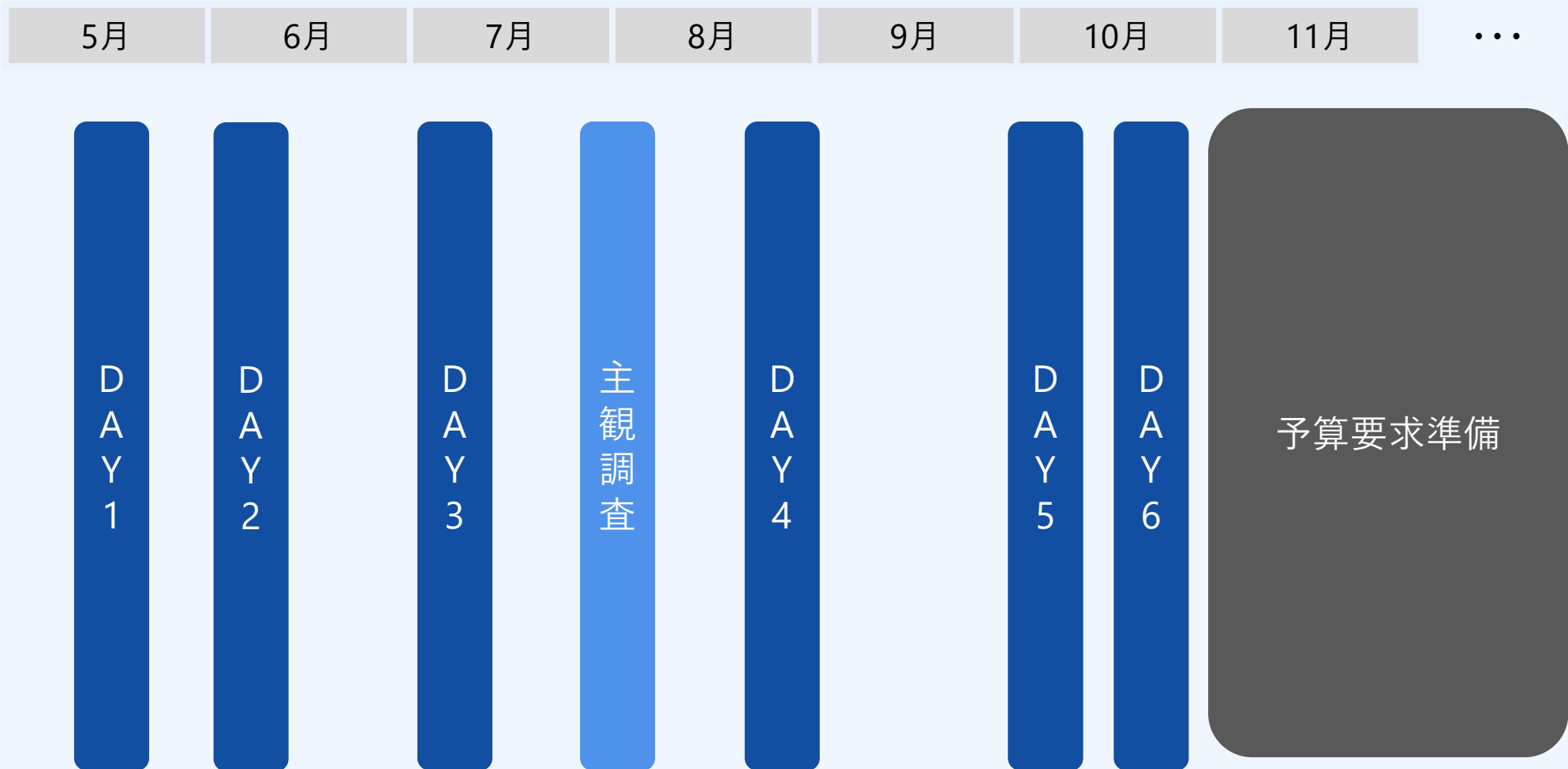
Day5

ホームワーク

Day6

- ワンチームでのプロジェクト進行・事業検討していくための**共通認識づくり**
- 主体的・積極的な関与を促すための**当事者意識の醸成**
- 客観的データに基づく**市町の現状の把握**
- 市町の現状を踏まえた**取り組むべき課題・市町村の目指すべき姿の設定**
- 取り組むべき課題の達成に向けた**探索事項（インタビュー設計）の決定**
- 住民の**思い・課題・価値観の探索**
- 住民の声を起点とした、**課題解決方向性の探索**
- 住民の声から見てきた**課題解決方向性（解決すべき事象）の整理/設定**
- 課題解決方向性を踏まえた**事業アイデアの構想・策定**
- 効果・実施難易度を踏まえた**優先検討事業の設定**
- 今までの議論内容の整理に基づいた**簡易事業計画の作成**

検討スケジュール（令和7年度（第3クール））



このワークショップにおいて重視する“地域アプローチ”の考え方

「地域アプローチ」による少子化対策とは

...各地方公共団体が、結婚・出産・子育てに関わる地域ごとの課題を明確化し、地域の実情に合わせたオーダーメイド型の少子化対策の取組を分野横断的に展開すること

(※内閣官房新しい地方経済・生活環境創生本部事務局/内閣府地方創生推進事務局が提唱・推進)



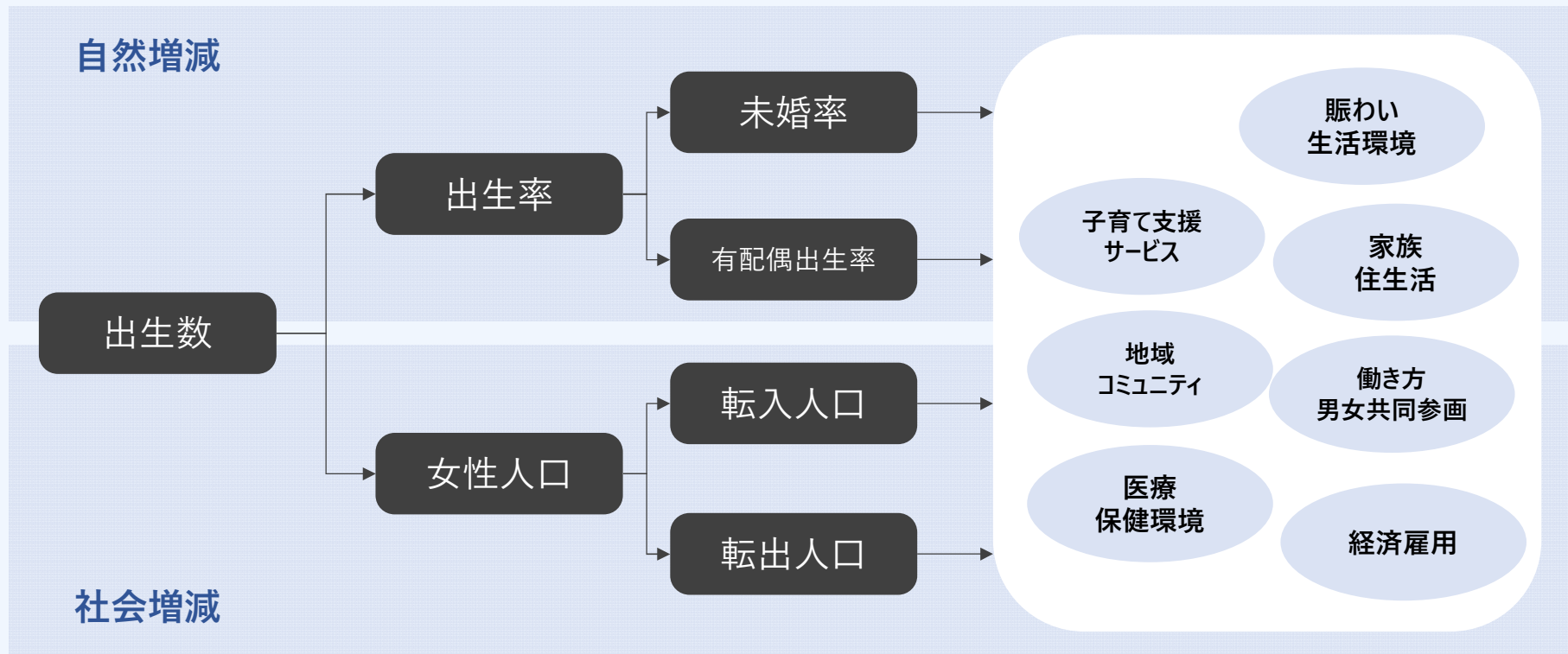
【2つのポイント】

地域の実情
(オーダーメイド)

分野横断

少子化という問題の構造

【出生数に影響を及ぼす要因・構造】



∨

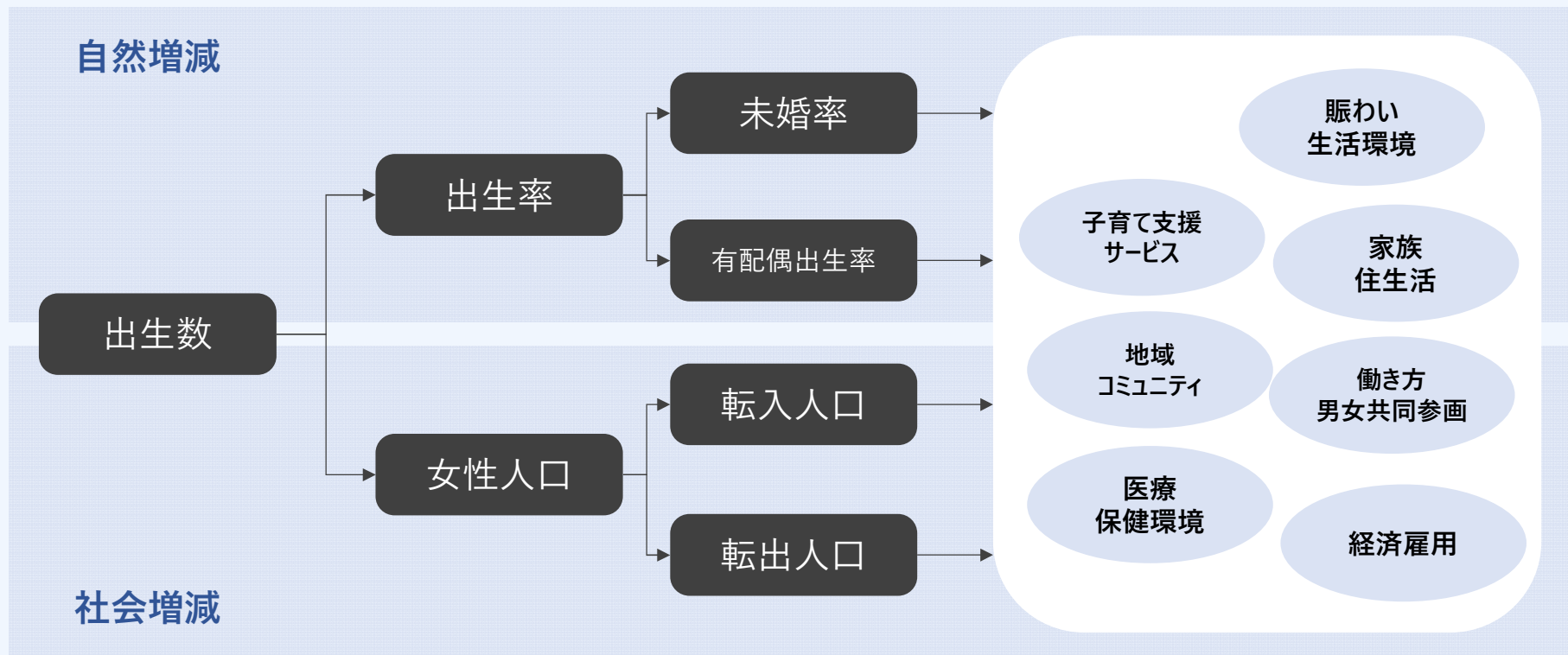
出生数に影響を及ぼす要因は複雑であり、
様々な問題が連鎖している

×

その様々な要素の状況が地域によって大きな差がある

少子化という問題の構造

【出生数に影響を及ぼす要因・構造】



だからこそ...

少子化問題の解決には、国による画一的・全体的な取り組みや子育て支援に特化した取り組みだけでなく、各地域の実情に合わせた対応策を分野横断で検討・展開していくことが重要

こども・子育て支援に関する施策検討と「庁内会議」の進行（R7 年度 少子化対策市町村バックアップ事業活用）

① 会議体の役割と位置づけの明確化

- **目的：**客観的指標活用した要因分析に基づき、令和 8 年度の施策・事業を具体化
- **会議構成の整理：**政策推進マトリックス会議は広域メンバーで具体的な政策検討が難しい。そのため、以下のように **2 段階構成で庁内会議**を進める。
- **推進役：**子育て支援課が進行・全体調整

会議体	主な役割	構成員
政策推進マトリックス会議	こども・子育て支援に関する政策の企画立案と総合調整・庁内相互間の合意形成の場	こども・子育て支援に関する事業課の広域メンバー
コアメンバー会議	課題の深掘り整理・具体的な事業案の構想	財政課・総合政策課・地域みらい創生課、産業政策課・子育て支援課・こども家庭センター等のメンバー・ 専門アドバイザー

② バックアップ事業と庁内検討スケジュール（案）

月	バックアップ事業での検討	コアメンバーでの検討	マトリックス会議での検討
5 月	Day1 5/14【共通認識】事業検討していくための共通認識づくり PRJ メンバー全員の一体感の醸成		第 1 回マトリックス：R7 年度の方向性確認 出生等に関する客観的データをもとに、地域特徴・課題仮説・取り組み状況を整理
6 月	Day2 6/5【現状把握】客観的データに基づき現状把握・取り組む課題・目指すべき姿の仮設定 【課題の構造化】地域課題の連鎖を構造的に可視化	第 1 回：地域特徴や現状把握・地域特徴がみられる要因・影響がある現状の取組状況 イシューマップによる 地域課題の構造 に対する議論、課題の達成のための目指すべき姿の仮設定について再度ブラッシュアップ 令和 7 年 6 月 17 日（火）「少子化問題に係る戦略形成のための分析」に基づく真庭市勉強会 講師：公益財団法人中国地域創造研究センター 柴田浩喜 主席研究員	
7 月	Day3 7/1【住民インタビュー設計】取り組むべき課題達成にむけた、市民主観調査の設計		必要に応じて、進捗状況を共有
8 月	【主観調査住民インタビュー】住民の思い・課題・価値観の探索、住民の声を起点とした、課題解決方向性の探索	第 2 回：インタビュー調査結果から 解決課題方向性 の探索	

	Day4 8/22 【課題解決方針の整理】住民ニーズからの解決すべき事象の整理と解決課題の設定		
9月		第3回：解決課題を踏まえながら、活用できる地域資源の強みを洗い出し事業アイデアを構想	
10月	Day5 10/6 【事業化アイデア出し】課題解決方向性を踏まえた事業アイデアの構想・策定 Day6 10/30 【事業計画案作成】優先検討事業の設定・今までの議論の整理に基づいた簡易事業計画案の作成	第4回：構想・設定した 事業アイデアを優先化 し、実施したいものや予算化に向けて動き出すものを整理・リスト化	第2回マトリックス：課題解決意方向性（解決すべき事象整理）事業アイデア構想・設定 実施時期・予算化事業・担当課・連携機関の整理
11月		当初予算要求・とりまとめ	第3回マトリックス：事業の合意形成と調整
1月			第4回マトリックス：こどもはぐくみプロジェクト2026案の確認

③マトリックス会議で検討する項目

- 具体的な内容をコアメンバー会議で検討した議論した内容について、事業実施にあたってのリスクや合意形成への議論
- 提案の事業が市全体の方針や中長期的な戦略と整合しているか確認
- 優先度の高い事業について実行フェーズに向けた担当部署等についての合意
- 必要に応じて専門的知識や経験を有するアドバイザーから助言を得る

④会議で使える具体的ツール・手法例

- **イシューマップ**：課題の構造を可視化し連鎖関係を整理
- **リフレーミング**：固定観念にとらわれず柔軟な視点から課題解釈
- **優先順位マトリクス**：「実現難易度」×「効果（インパクト）持続性」で事業アイデアの優先度を分類

⑤会議の最終アウトプット

- 令和8年度の施策検討（複数案可）
- 予算化が視野に入る事業計画案
- 議事録・資料を県・アドバイザーと共有し助言を受ける

03 次回に向けた課題について

課題ワーク概要

HW1

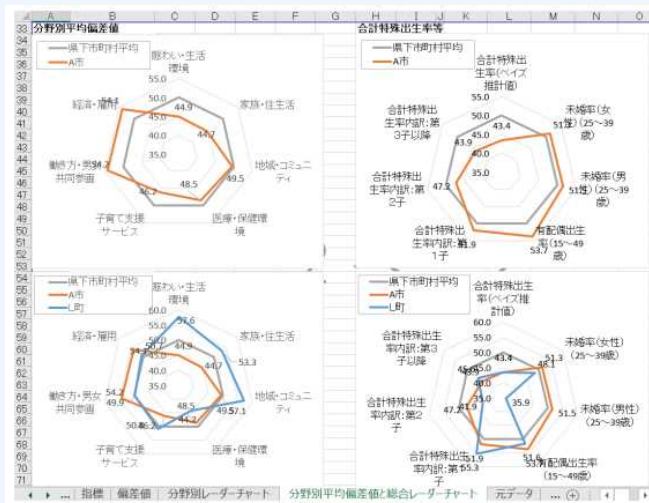
地域指標に基づいた地域特徴・課題仮説・現状の取り組みの整理

※第1回課題ワーク

V

- ・県及び市町村で整理・分析いただいた地域評価ツールにおける客観的指標
- ・岡山県調査の少子化要因見える化ツールにおける客観的・主観的指標をもとに、各分野の地域特徴・課題仮説・取り組み状況を整理する。

地域評価ツール



見える化要因ツール



RESAS/各市町でお持ちのデータ



https://www.chisou.go.jp/sousei/about/chiiki_approach/index.html

ワーク概要

分析する指標

地域評価ツール

見える化要因ツール

出生に関する指標

- ・合計特殊出生率
- ・有配偶率
- ・転出入
など...

社会経済特性（客観）

- ・移動便利性
- ・企業の支援
- ・保育/預かりサービス
- ・自治体支援
など...

住民の希望（主観）

- ・出会い
- ・所得のゆとり感
- ・仕事と子育ての両立
- ・人々のつながり
など...



県から配布されるデータセットやその他各市町村でもつデータ,調べたデータをもとに、自市町村の各指標を岡山県全体や他市町村と比較し、「**指標の特徴**」「**その特徴をもたらしている要因仮説**」「**その指標に関連した現状の取り組み**」を整理・考察する

ワーク概要

分析する指標

地域評価ツール

見える化要因ツール

出生に関する指標

- ・合計特殊出生率
- ・有配偶率
- ・転出入
など...

社会経済特性（客観）

- ・移動便利性
- ・企業の支援
- ・保育/預かりサービス
- ・自治体支援
など...

住民の希望（主観）

- ・出会い
- ・所得のゆとり感
- ・仕事と子育ての両立
- ・人々のつながり
など...



出生/婚姻の“推移”が見れる。

客観データと主観データを見比べることができる。

→推移からの予測 & 客観と主観の指標の差から地域特徴を導き出すことが出来る

ワーク概要

分析する指標

地域評価ツール

見える化要因ツール

出生に関する指標

- ・合計特殊出生率
- ・有配偶率
- ・転出入
など...

社会経済特性（客観）

- ・賑わい・生活環境
- ・家族・住生活
- ・医療・保険環境
- ・子育て支援サービス
- ・働き方
など...

住民の希望（主観）

- ・出会い
- ・所得のゆとり感
- ・仕事と子育ての両立
- ・人々のつながり
など...



出生/婚姻/社会経済特性

をシンプルな客観的なデータ（実数値 & 偏差値で見れる）

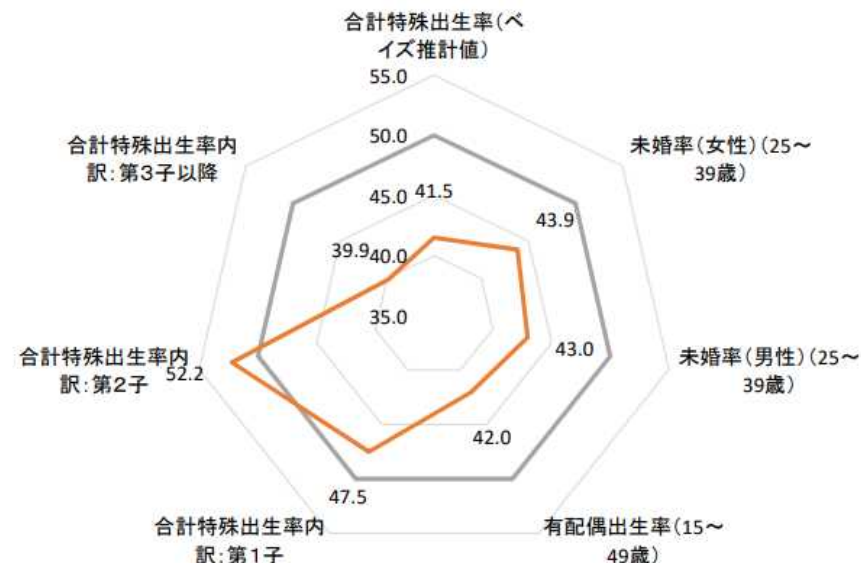
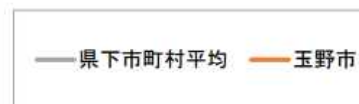
→ 各指標から各市町村の突出して低いor高い指標などを洗い出す

配布データセットイメージ（地域評価ツール）

データ名	合計特殊出生率(ベイズ推計値)	未婚率(女性)(25～39歳)	未婚率(男性)(25～39歳)	有配偶出生率(15～49歳)	合計特殊出生率内訳:第1子	合計特殊出生率内訳:第2子	合計特殊出生率内訳:第3子以降
単位	-	%	%	対1000人	-	-	-
時点	H25～29年	2022年	2022年	2022年	H25～29年	H25～29年	H25～29年
全国	1.43	39.5%	50.7%	70.3	0.66	0.53	0.24
岡山県	1.54	37.2%	48.4%	76.9	-	-	-
岡山市	1.48	38.7%	46.9%	76.8	0.69	0.54	0.25
倉敷市	1.68	35.4%	46.0%	80.1	0.78	0.59	0.31
津山市	1.64	33.2%	47.6%	81.5	0.72	0.63	0.30
玉野市	1.44	40.2%	56.8%	63.2	0.61	0.57	0.26
笠岡市	1.38	43.9%	58.8%	74.5	0.54	0.52	0.32
井原市	1.33	42.6%	57.4%	68.2	0.62	0.52	0.20
総社市	1.55	34.1%	46.5%	77.9	0.66	0.59	0.30
高梁市	1.51	39.6%	60.9%	64.2	0.60	0.63	0.28
新見市	1.58	36.3%	58.0%	64.8	0.60	0.63	0.35
備前市	1.45	41.8%	59.1%	68.5	0.53	0.61	0.31
瀬戸内市	1.37	38.9%	52.4%	60.4	0.53	0.47	0.37
赤磐市	1.58	32.6%	43.9%	74.7	0.61	0.58	0.39
真庭市	1.75	32.6%	51.1%	74.7	0.64	0.64	0.46
美作市	1.62	36.3%	55.5%	66.3	0.73	0.53	0.36
浅口市	1.33	41.4%	55.3%	74.6	0.54	0.52	0.27
和気町	1.36	44.0%	59.1%	57.6	0.39	0.55	0.42
早島町	1.69	28.7%	35.9%	102.3	0.64	0.64	0.41
里庄町	1.61	31.6%	43.3%	66.3	0.63	0.65	0.33
矢掛町	1.47	38.9%	52.4%	77.4	0.51	0.58	0.39
新庄村	1.54	31.0%	42.5%	118.6	0.62	0.62	0.31
鏡野町	1.73	33.8%	47.5%	97.8	0.77	0.58	0.38
勝央町	1.68	31.8%	43.4%	89.4	0.72	0.65	0.31
奈義町	1.84	31.7%	52.6%	109.0	0.78	0.55	0.51
西粟倉村	1.54	46.2%	52.3%	42.6	0.98	0.14	0.42
久米南町	1.52	37.6%	60.6%	79.6	0.61	0.38	0.53
美咲町	1.61	34.4%	54.5%	72.1	0.80	0.49	0.31
吉備中央町	1.56	47.5%	64.3%	66.2	0.45	0.38	0.73

※未婚率の偏差値:未婚率が高ければ、偏差値が低くなるように算出しています。

- 出生に関する指標は、7項目中6項目で偏差値が50を下回っている。
- 合計特殊出生率は県内22位、有配偶出生率は県内24位となっている。
- 男性、女性ともに未婚率が低くなっている。
- 出生順でみると、第2子が偏差値50を上回っているものの、第3子以降は県内25位となっている。



※少子化対策地域評価ツールの指標は偏差値表示されているので、数値が高い＝基本的に良いととらえください（未婚率の偏差値が高い＝未婚率が低い等）

↳どちらか不安になった場合は元のエクセルのデータセットを確認ください

配布ワークシートイメージ

出生に関連する指標		出生に関連する指標の地域特徴	指標にこのような地域特徴がみられる要因仮説	指標に影響がある現状の取組 (実施事業等)	参照データ
		客観分析：県・全国値との比較／経年比較			
有配偶率					
有配偶出生率					
合計特殊 出生率	全体				
	一人目				
	二人目				
	三人以上				
希望子供数と予想子供数					
転出入	若年層				
	子育て世代				

ワークシート記入例

出生に関連する指標	出生に関連する指標の地域特徴 客観分析：県・全国値との比較／経年比較	指標にこのような地域特徴がみられる要因 仮説	指標に影響がある現状の取組 (実施事業等)	参照データ
有 配 偶 率	・女性は、全国と比較して未婚率は低い が、県平均と比較すると高い。 ・男性は、国・県と比較して未婚率が高 い。	出会う場が無い，女性は婚姻後転出するこ と・未婚男性が多い為結婚に伴う女性の転 入が少ない。 新型コロナの影響でイベント減 結婚するメリットを感じられない，未婚男性 に魅力がない ひとり親家庭の増加 若い年齢層（18～24歳）では，「まだ若 すぎる」「必要性を感じない」「まだ仕事にうち こみたい」など・25～34歳では「相手にめぐり あわない」「自由さ気楽さを失いたくない」など （〇〇町人口ビジョン出典：出生動向基 本調査2015年）	〇〇町結婚応援プロジェクト 結婚なこうど人制度 結婚祝い金制度 結婚新生活支援事業 移住支援事業・マッチング支援事 業における移住支援金	・地域評価指標

ホームワークにあたってのデータの見方・考え方ポイント

- ① 分解して考える
- ② 深掘して考える
- ③ 地域ならではのを考える

ホームワークにあたってのデータの見方・考え方ポイント

① 分解して考える

→ 指標（特に割合に関する指標）の高低を見る際は、指標を分解して考え、どの要素が上下したことで指標のスコアが動いているのかを考察することが重要



出生率を分解してみると...

出生率が上がったとき考えられるのは...

$$\text{出生率} = \frac{\text{出生数}}{\text{女性人口}} \\ \text{(未婚女性人口 + 既婚女性人口)}$$

↑ 出生数があがったから上がった！

↓ 女性人口（特に未婚女性）が減ったから上がった...

→ 分解して要因を検討しないと、良いことか悪いことなのか、どのようなことが地域で起きているのかが判断しにくい

※合計特殊出生率の求め方は異なります

● 出生順別出生率（第1子出生率）

第1子出生数

第1子出産可能女性
(未出産女性)

第1子出産可能女性の
第1子出産率

第1子出産可能女性
(未出産女性)

女性人口

女性人口における
第1子出産可能女性の割合

①分解して考える（例）

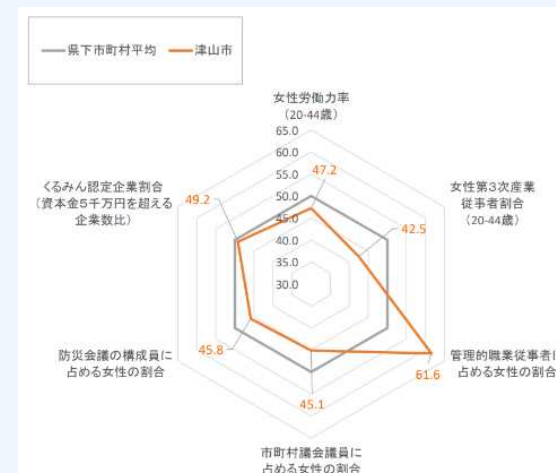
● 女性管理職割合

$$= \frac{\text{女性管理職者数}}{\text{女性就業人口}}$$

$$= \frac{\text{大企業女性管理職者数}}{\text{大企業女性就業人口}} \times \frac{\text{大企業女性就業人口}}{\text{女性就業人口}} + \frac{\text{中規模企業女性管理職者数}}{\text{中規模企業女性就業人口}} \times \frac{\text{中規模企業女性就業人口}}{\text{女性就業人口}} + \frac{\text{小規模企業女性管理職者数}}{\text{小規模企業女性就業人口}} \times \frac{\text{小規模企業女性就業人口}}{\text{女性就業人口}}$$

小規模企業
女性管理職割合

小規模企業
就業者割合



家族経営などで女性管理職確率が高い小規模な企業が多い地域だと、小規模企業の女性管理職割合が全体のスコアを引き上げるため、女性管理職割合が高く出やすい

（＝企業規模の影響のため、安易に女性活躍が進んでいると解釈するのは危険）

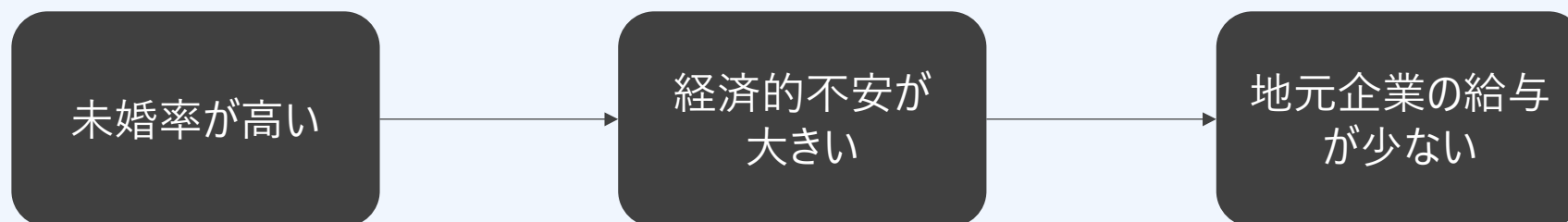
ホームワークにあたってのデータの見方・考え方ポイント

② 深掘して考える

→指標特徴の要因仮説を考える際は、直接的に思いつく要因で止まらず、その要因がなぜ起こるのか、さらにその要因はなぜ起こるのかというようにできる限り深掘りしながら考えることが重要

V

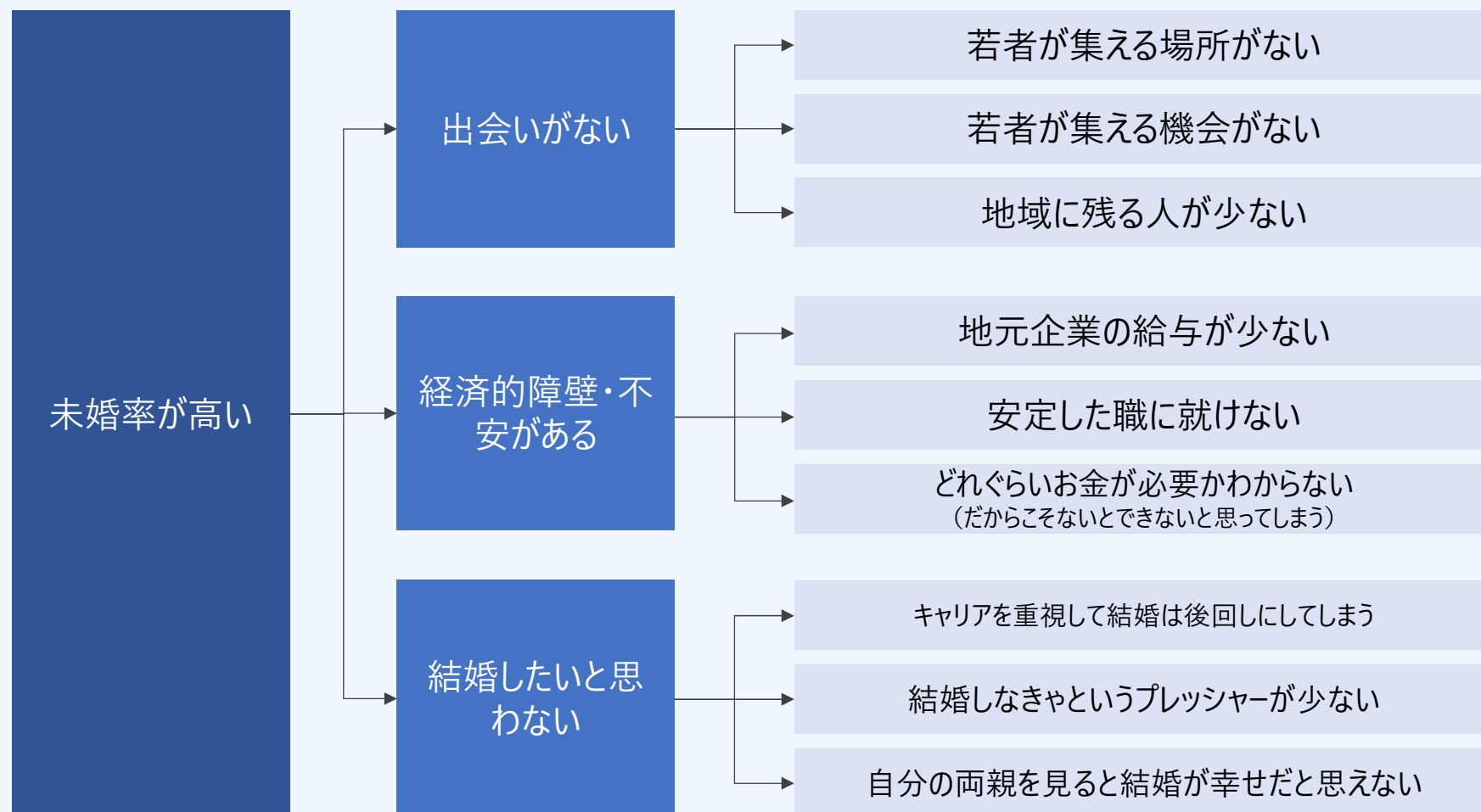
未婚率が高いを分解してみると...



→ 課題を深ぼりながら要因を考えていくことで、様々な地域課題の連鎖性に気づけるとともに何が根本の原因になっているかを検討することができる

※Day 2 のワークでこの地域課題の連鎖についての深掘りを行っていきますが、ホームワークでもできる範囲で深ぼって要因を考えてみてください！

②深掘して考える（例）



→1階層で終わらず、2階層・3階層...となぜそのような状況に地域がなっているのかを深掘して考えることで、地域課題の解像度が上がっていきます

ホームワークにあたってのデータの見方・考え方ポイント

③ 地域ならではの考える

→指標特徴の要因仮説を考える際は、全国的な潮流や共通の要因だけでなく、日々の業務や生活の中で感じられる地域の実情にあった“ならではの”の要因がないかということを考えることが重要

V

要因仮説を考える視点

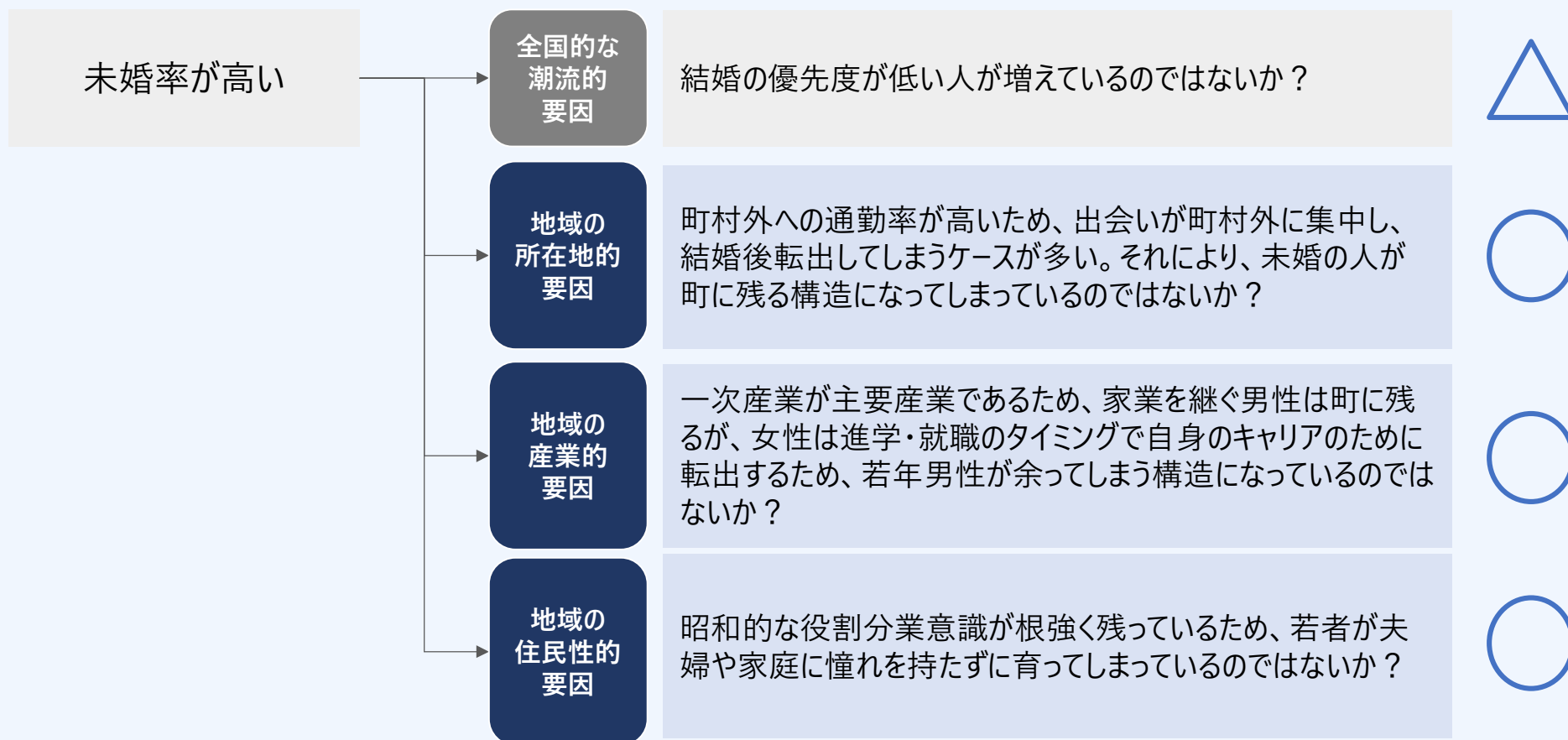
データの特徴

- ・地域評価ツール
- ・RESAS
- ・県・町村の独自調査
- ...

×

地域の実情

- ・地理的・文化的
- ・産業的・制度的
- ・住民性的
- ...

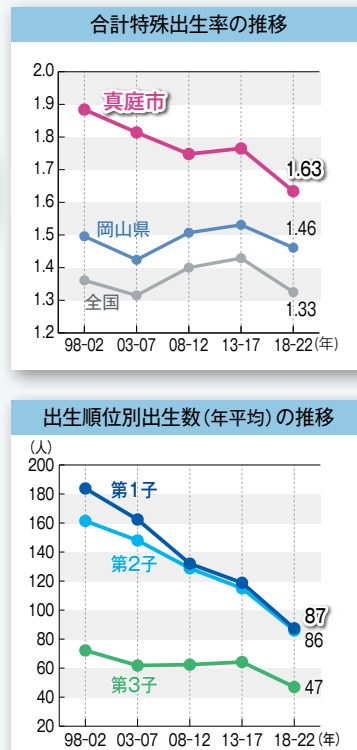
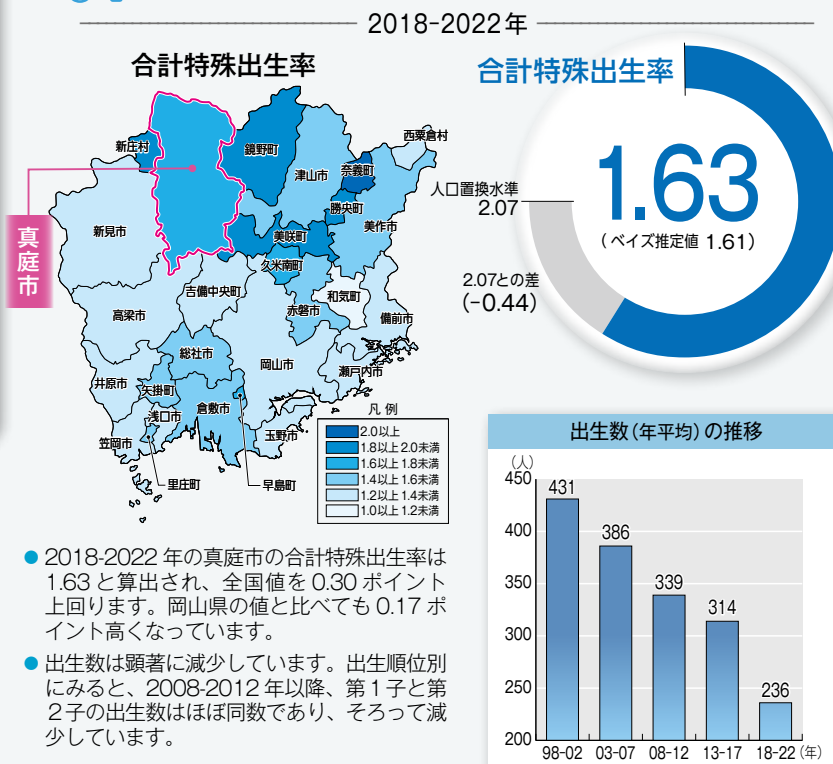


なぜご自身の町村が他の市町村よりも指標スコアが低いのかを深く考え、**各地域の特徴に基づいた要因仮説**も検討してみてください。

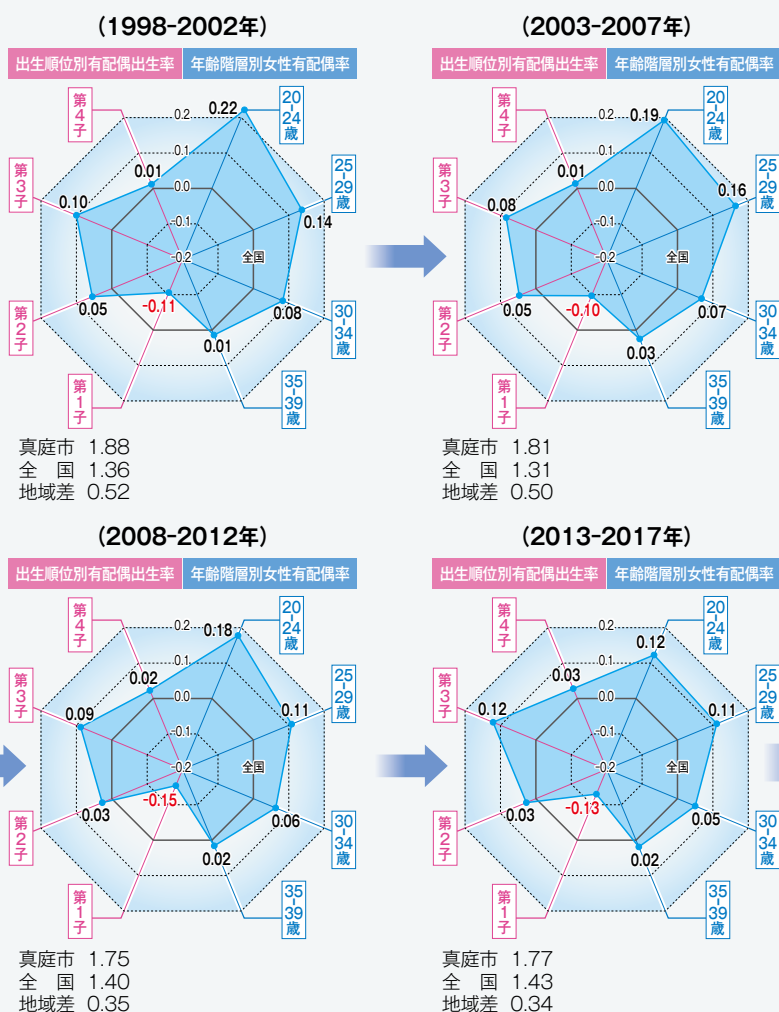
（全国的な潮流として結婚の優先度が低い人が増えている中でも、結婚している人が多い地域があるからこそ自身の町村の指標偏差値が低くなるということに着目し、要因仮説を考えてみてください）※全国的な潮流を考えることももちろん重要です

人々を取り巻く社会経済特性の見える化

01 出生率の概要



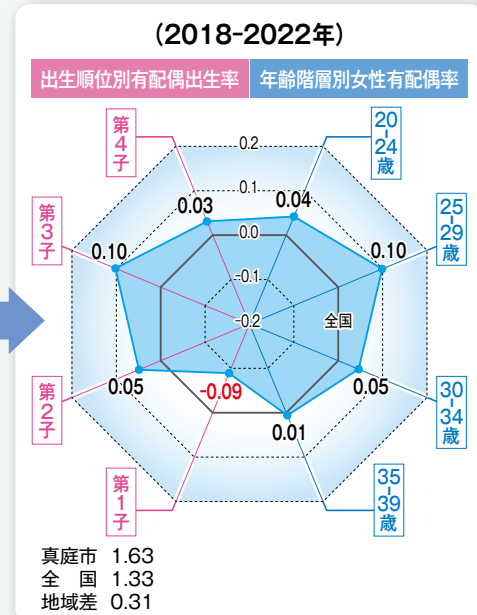
02 出生構造レーダーチャート



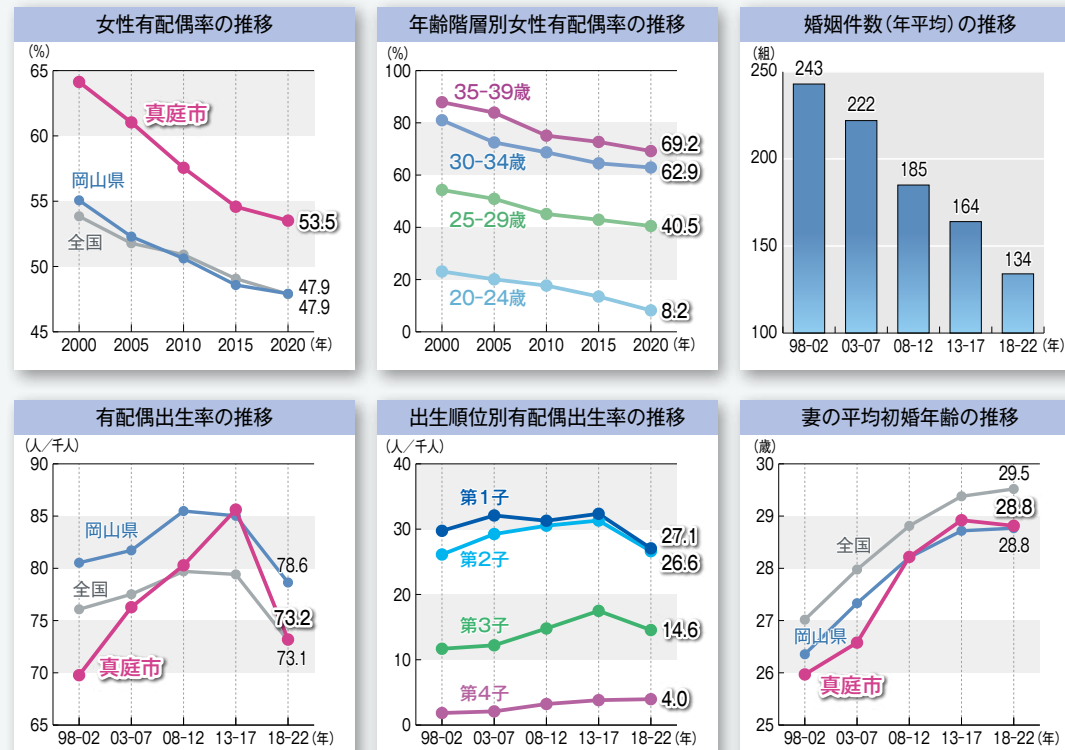
● 真庭市は市部で最も高い合計特殊出生率です。2018-2022年の出生構造をみると、女性有配偶率と第2子以上の有配偶出生率がともに大きなプラス寄与です。特に25-29歳女性有配偶率と第3子有配偶出生率の寄与が大きくなっています。しかし、第1子の寄与はマイナスです。

● 経年では女性有配偶率に大きな変化がみられます。すべての年齢階層で寄与の縮小がみられ、特に20-24歳の寄与縮小が顕著であり、2018-2022年は2013-2017年の3分の1に落ち込みました。この理由を明らかにすることが重要です。結婚希望がある未婚女性の転出は女性有配偶率を低下させるため、価値観の変化等よりも、女子高校生の卒業後の転出超過の拡大が懸念されます。女性の大学進学率上昇に加え、就業時の転出増加とともに市内への就業時転入の減少も視野に入れるべきです。

● 高校生の転出問題は、高校入学時の市外転出でも生じるため、市内外の高校の選択という点からも検討が必要で、こうした女性の転出超過は、第1子の寄与がマイナスである要因になっていると考えられます。



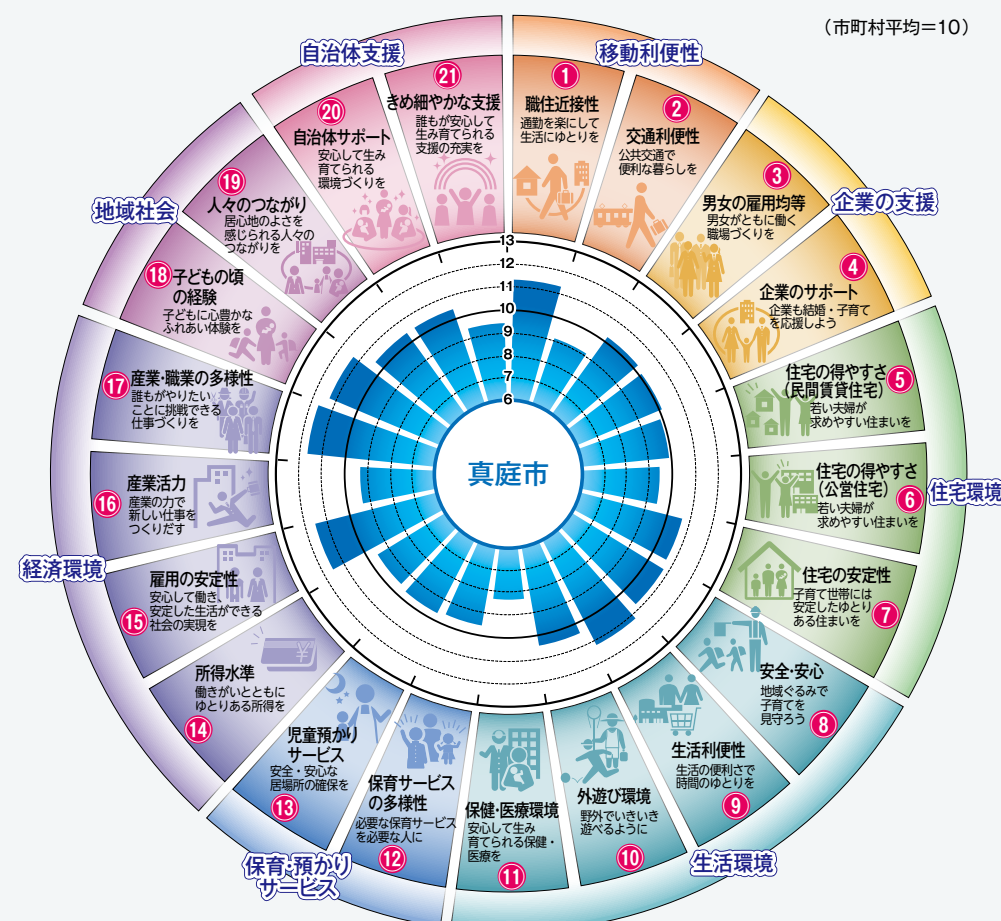
03 女性有配偶率・有配偶出生率等の推移



● 真庭市の女性有配偶率は、長期間にわたって全国と岡山県の値を上回って推移しています。2020年は全国値を56ポイント上回る53.5%でした。しかし、経年では低下傾向がみられ、年齢階層別にみると、どの年齢階層においてもゆるやかに低下を続けています。

● 有配偶出生率は1998-2002年から2013-2017年にかけて急激に上昇したものの、2018-2022年にかけて大幅に低下し、全国値と同程度の値となりました。出生順位別にみると、2013-2017年から2018-2022年にかけて第1子、第2子、第3子の有配偶出生率が低下したことが、全体の有配偶出生率の低下に影響したと考えられます。

04 結婚・子育て環境バーチャート



● 真庭市は①職住近接性のスコアが際立って高く、②交通利便性が平均を下回るため、市内産業の活力が市民の所得に大きな影響を持つと考えられます。「経済環境」をみると、⑤雇用の安定性と⑥産業・職業の多様性は極めて高いスコアであるものの、④所得水準と⑥産業活力は平均値を下回ります。

● ⑦住宅の安定性のスコアは高く、「生活環境」のうち⑩保健・医療環境には課題がありますが、その他の指標は高水準です。「地域社会」の2指標のスコアも高く、良好な地域コミュニティが残っていると考えられます。「保育・預かりサービス」のスコアは低くなっているものの、「地域社会」の指標をみると、同居・近居の親等が支援している可能性があり、地域の実情を詳しく調べる必要があります。

● 真庭市の結婚・子育て環境BCには優れた指標が多くみられます。その中で、職住近接性を生かしながら、多様な安定的な雇用を生み出している市内産業の所得水準を高め、若年層が就業できる成長力を生み出せるかどうかといった、経済・産業に関わる戦略が重視されます。

2 社会経済特性の分析に用いた指標一覧

分野	移動利便性				企業の支援				住宅環境					
社会経済特性	①		②		③		④		⑤	⑥		⑦		
	職住近接性		交通利便性		男女の雇用均等		企業のサポート		住宅の得やすさ (民間賃貸住宅)	住宅の得やすさ (公営住宅)		住宅の安定性		
	1	2	1	2	1	2	1	2	1	1	2	1	2	3
指標	通勤時間 (逆相関)	市町村内 通勤率	公共交通 利用率	鉄道 利用率	有配偶女 性就業率	就業者性比 (女/男)	岡山県子 育て応援 宣言企業 数	くるみん企 業数及びプ ラチナくる みん企業数	一般世帯の 借家居住 割合	若者・子育て 世帯向け 公営住宅供 給戸数	若者・子育て 世帯向け 公営住宅入 居世帯数	一戸建て 比率	持ち家 比率	延べ床 面積
年・年度	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2019-24	2024	2020	2023-24	2023-24	2020	2020	2018
単位	分	%	%	人	%	-	%	%	%	戸	戸	%	%	m
岡山県	-	64.7	10.3	189	63.6	0.86	3.42	0.27	27.6	0.79	0.60	66.5	66.1	105.6
岡山市	25.2	60.6	12.8	274	60.9	0.91	3.67	0.37	37.9	1.01	0.85	53.5	55.8	92.4
倉敷市	25.4	75.8	10.3	187	62.9	0.82	2.74	0.19	28.0	0.00	0.00	67.1	65.7	103.0
津山市	19.5	76.3	2.2	37	65.7	0.81	4.22	0.19	25.3	0.00	0.00	70.9	68.0	113.5
玉野市	23.2	62.9	7.5	74	62.0	0.73	3.71	0.27	14.0	0.00	0.00	83.0	79.3	109.6
笠岡市	23.5	52.6	9.0	119	70.7	0.84	2.98	0.00	13.7	0.00	0.00	82.1	79.1	118.7
井原市	18.6	61.3	5.4	63	74.3	0.85	2.44	0.38	11.8	3.79	3.08	84.5	81.8	131.0
総社市	27.7	52.0	11.4	212	60.1	0.91	2.67	0.00	23.5	1.25	0.11	71.7	70.3	117.4
高梁市	17.5	82.1	7.1	111	70.3	0.67	3.56	0.24	21.1	4.93	3.82	72.8	69.4	112.6
新見市	18.4	88.5	5.1	51	77.0	0.76	5.20	0.49	15.3	0.00	0.00	82.3	79.0	123.5
備前市	21.1	61.6	11.8	148	67.6	0.73	2.67	0.00	10.7	5.63	3.78	85.5	83.4	123.8
瀬戸内市	24.2	51.9	12.8	146	70.1	0.88	2.92	0.24	11.4	0.00	0.00	87.7	84.5	125.7
赤磐市	29.2	46.4	10.8	53	67.2	0.88	3.71	0.00	6.9	0.54	0.38	89.5	86.3	122.8
真庭市	20.2	84.4	4.3	42	74.8	0.79	3.89	0.15	11.5	0.00	0.00	86.7	83.0	137.3
美作市	19.6	67.7	3.6	21	71.2	0.71	3.47	0.00	9.7	3.80	2.64	85.1	82.1	132.3
浅口市	27.8	38.9	13.1	279	66.0	0.88	3.26	0.36	9.8	0.47	0.45	90.0	87.3	130.9
和気町	22.7	49.1	11.7	162	62.4	0.77	4.92	0.00	9.2	0.08	0.00	87.9	83.0	128.3
早島町	25.3	28.4	12.8	150	67.4	1.00	0.63	0.63	18.5	0.00	0.00	79.8	77.1	121.0
里庄町	24.2	30.8	12.4	175	74.8	0.95	4.80	0.80	13.7	0.00	0.00	84.5	82.2	129.3
矢掛町	10.6	51.1	7.8	133	73.1	0.80	3.99	0.00	6.0	0.00	0.00	90.0	86.5	135.4
新庄村	21.3	67.4	4.0	0	81.3	0.70	0.00	0.00	4.3	0.00	0.81	94.5	78.9	132.1
鏡野町	24.3	55.1	3.4	0	76.3	0.88	7.52	1.22	5.6	0.11	0.05	91.7	89.2	134.9
勝央町	25.1	49.1	3.3	23	67.5	0.92	3.04	0.00	16.1	0.00	0.00	82.5	79.4	135.7
奈義町	23.2	58.9	4.4	0	69.2	0.57	3.03	0.00	3.3	0.76	0.76	89.0	85.6	141.7
西栗倉村	20.6	63.1	5.7	13	77.8	1.02	0.72	0.00	11.3	0.00	0.00	93.9	74.7	131.1
久米南町	21.0	54.9	12.1	129	85.1	0.84	0.00	0.00	5.7	5.18	3.96	92.9	87.0	127.2
美咲町	23.3	51.0	6.5	36	76.9	0.81	2.07	0.00	4.9	2.89	2.17	93.0	90.9	133.1
吉備中央町	20.6	71.3	5.7	0	78.0	0.93	5.52	0.00	4.8	0.06	0.06	93.6	88.7	126.2
データ加工	国勢調査の 通勤手段と 実測通勤時 間により推 計	15歳以上就 業者に占め る自市町村 で従業する 人の割合	自宅外で従 業・通学す る人に占め る各公共交 通機関の利 用率の割合	自宅外で従 業・通学する 人に占める 1日平均乗車 人員(千人当 たり)	25-34歳有 配偶女性に 占める就業 者の割合	25-34歳就 業者の性比 (女/男)	単独・本所 に占める宣 言企業数の 割合	単独・本所 に占める宣 言企業数の 割合	一般世帯の うち、民間 借家に居住 している世 帯の割合	日本人世帯 100世帯当 たり	日本人世帯 100世帯当 たり	住宅に住む 一般世帯に 占める一戸 建ての割合	住宅に住む 一般世帯に 占める持ち 家の割合	1住宅当たり 延べ面積
資 料	総務省「国 勢調査」	総務省「国 勢調査」	総務省「国 勢調査」	岡山県資料 及び国道数 値情報ダウ ンロードサ イト	総務省「国 勢調査」	総務省「国 勢調査」	岡山県資料、 総務省「経 済センサス ・活動調査」	厚生労働省 HP、総務省 「経済セン サス・活動 調査」	総務省「国 勢調査」	岡山県資料 及び市町村 調査	岡山県資料 及び市町村 調査	総務省「国 勢調査」	総務省「国 勢調査」	国土交通省 「住宅・土地 統計調査」

生活環境													保育・預かりサービス		
⑧		⑨				⑩			⑪				⑫		
安全・安心		生活利便性				外遊び環境			保健・医療環境				保育サービスの多様性		
1	2	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3
子どもの交通事故死傷者数(逆相関)	刑法犯認知件数(逆相関)	小売・生活関連サービス業集積度	大規模店舗数	飲食店数	コンビニ店舗数	自然公園面積	都市公園面積	林野面積	産科・産婦人科医師数(市町村)	小児科医師数(市町村)	産科・産婦人科医師数(2次医療圏)	小児科医師数(2次医療圏)	延長保育	一時預かり保育	病児保育
2019-22	2021-24	2021	2021	2021	2022	2023	2022	2020	2022	2022	2022	2022	2023-24	2023-24	2023-24
件	件	人	店	店	店	ha	m	%	人	人	人	人	回	回	回
1.08	34.7	104.4	1.51	33.7	3.47	0.04	18.7	68.7	7.59	21.2	7.59	21.2	3.57	2.31	0.20
1.06	44.5	123.2	1.90	43.5	4.44	0.01	17.7	44.2	9.76	26.2	8.39	23.0	2.65	4.07	0.23
1.45	36.9	102.4	1.45	29.6	1.71	0.00	8.4	27.9	9.77	24.1	7.24	20.6	5.73	1.33	0.23
0.88	28.3	123.3	1.80	42.1	4.66	0.06	14.7	69.9	7.41	24.1	5.13	17.4	4.59	1.06	0.42
1.09	26.0	77.4	0.71	20.8	3.70	0.02	54.7	57.0	3.39	5.6	8.39	23.0	0.38	0.86	0.07
1.18	24.6	81.0	0.65	32.2	3.03	0.02	18.8	37.9	6.61	36.9	7.24	20.6	6.45	0.39	0.26
0.83	21.5	79.7	1.30	20.7	2.58	0.01	20.3	65.4	-	8.6	7.24	20.6	3.46	1.78	0.00
0.83	22.5	87.0	1.01	22.7	4.44	0.02	13.0	62.9	1.05	8.1	7.24	20.6	3.72	0.96	0.08
1.42	15.3	105.1	1.03	34.9	3.86	0.18	56.0	78.2	7.33	32.3	5.59	18.9	2.18	0.12	0.00
0.30	16.0	97.6	0.36	31.6	3.59	0.55	11.2	87.0	3.79	6.2	5.59	18.9	0.37	0.54	0.09
0.61	23.7	80.2	0.93	30.5	3.37	0.13	9.4	81.5	-	16.0	8.39	23.0	8.50	2.21	0.02
0.80	26.7	70.5	1.11	20.3	3.82	0.01	0.0	45.1	-	11.7	8.39	23.0	4.82	2.15	0.18
1.14	18.5	78.8	1.64	19.8	3.21	0.01	12.8	63.3	1.99	8.1	8.39	23.0	0.06	0.01	0.07
0.42	16.2	102.8	1.40	35.7	3.91	0.32	21.0	79.0	4.88	6.6	4.79	6.5	0.52	0.10	0.13
0.85	23.7	87.6	1.16	34.4	4.15	0.15	178.9	76.9	4.18	6.2	5.13	17.4	0.36	1.00	0.20
0.56	21.0	66.5	1.53	11.9	2.68	0.00	14.6	44.3	-	4.6	7.24	20.6	3.51	0.95	0.00
1.45	25.4	71.9	0.73	16.9	3.65	0.17	1.2	75.8	-	-	8.39	23.0	0.35	0.26	0.00
1.01	29.8	85.5	3.23	15.0	3.14	0.00	49.2	12.1	-	14.8	7.24	20.6	5.60	1.85	0.00
0.66	20.8	66.2	0.00	20.0	5.42	0.00	9.2	31.5	-	-	7.24	20.6	0.01	0.05	0.00
0.36	19.5	85.5	1.49	18.4	2.92	0.00	35.2	64.1	-	11.1	7.24	20.6	0.09	0.26	0.00
0.00	8.5	62.4	0.00	33.4	0.00	1.34	187.7	90.8	-	-	4.79	6.5	0.00	0.16	0.00
0.67	12.1	75.3	1.66	18.2	3.97	0.97	9.5	87.5	-	21.4	5.13	17.4	0.27	0.89	0.09
0.16	14.3	67.2	0.00	30.8	4.55	0.00	45.0	43.2	-	-	5.13	17.4	1.37	0.38	0.00
0.00	11.7	65.0	0.00	22.4	5.20	0.29	19.2	70.9	-	-	5.13	17.4	0.00	0.01	0.00
1.40	10.7	50.2	0.00	14.2	0.00	1.45	0.8	92.8	-	-	5.13	17.4	1.75	0.00	0.06
0.68	11.4	56.5	0.00	21.5	4.34	0.00	29.5	70.0	-	-	5.13	17.4	1.15	0.00	0.00
1.06	9.3	46.4	0.00	12.4	2.22	0.13	14.1	74.1	-	11.4	5.13	17.4	1.34	1.28	0.00
0.00	15.0	55.8	0.00	16.8	1.87	0.14	17.1	72.7	-	-	8.39	23.0	0.02	0.93	0.00
0-14歳人口千人当たり	人口1万人当たり	人口千人当たりサービス業従業者数	人口1万人当たり	人口1万人当たり	人口1万人当たり	人口1人当たり	人口1人当たり	総土地面積に占める林野面積の割合	20-44歳の女性人口1万人当たり	0-9歳児人口1万人当たり	20-44歳の女性人口1万人当たり	0-9歳児人口1万人当たり	0-5歳人口1人当たり利用回数	0-5歳人口1人当たり利用回数	0-5歳人口1人当たり利用回数
岡山県警察資料	岡山県警察資料	総務省「経済センサス・活動調査」	総務省「統計でみる市区町村のすがた」	総務省「経済センサス・活動調査」	岡山県資料	岡山県資料	岡山県資料「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」	農林水産省「農業センサス」	厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」	厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」	厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」	厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」	市町村調査	市町村調査	市町村調査

分野	保育・預かりサービス		経済環境												
社会経済特性	⑬		⑭			⑮			⑯			⑰		⑱	
	児童預かりサービス		所得水準			雇用の安定性			産業活力			産業・職業の多様性		子どもの頃の経験	
指標	1	2	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	1	2
	放課後児童クラブ登録児童割合	放課後児童クラブ待機児童割合（逆相関）	課税対象所得額	雇用者所得額	世帯所得	男性正規雇用割合	女性正規雇用割合	有効求人倍率	新設事業所割合	新設事業所従業者割合	GDP成長率	産業多様性指数	職業多様性指数	多子世帯割合	三世代世帯割合
年・年度	2022	2023-24	2022	2021	2018-22	2020	2020	2019-24	2021	2021	2016-21	2021	2020	2015	2020
単位	%	%	百万円	百万円	百万円	%	%	倍	%	%	%	-	-	%	%
岡山県	25.3	1.03	3.10	5.12	3.07	82.7	49.7	-	22.7	18.2	-0.36	31.6	7.94	13.8	14.6
岡山市	24.5	1.93	3.35	5.42	3.32	82.0	49.8	1.62	27.0	21.1	-0.84	29.4	7.36	12.9	10.3
倉敷市	21.9	0.86	3.14	5.44	3.21	85.4	49.1	1.63	21.0	16.9	0.34	27.8	7.71	14.1	11.8
津山市	30.0	0.00	2.96	4.71	2.81	82.1	52.1	1.58	19.3	17.8	-1.64	27.5	8.23	14.9	19.6
玉野市	35.0	0.00	2.80	4.68	2.64	82.2	47.0	1.76	15.8	12.9	-2.40	13.9	7.86	11.8	12.4
笠岡市	33.8	0.00	2.77	4.59	2.55	83.0	50.1	1.52	19.7	18.8	0.40	25.5	7.83	14.7	17.9
井原市	32.0	0.00	2.86	4.52	2.90	84.4	52.9	1.40	16.2	10.4	1.85	23.2	7.48	14.4	25.7
総社市	20.1	0.90	2.91	4.89	3.16	81.1	46.4	1.53	29.8	22.4	2.67	18.2	7.86	15.5	18.0
高梁市	30.5	0.00	2.77	4.49	2.37	74.9	53.6	2.19	16.5	12.5	-0.01	23.5	8.21	15.2	26.5
新見市	27.3	0.00	2.71	4.44	2.54	84.1	57.4	1.80	15.8	11.7	-1.85	23.7	8.44	16.7	33.2
備前市	33.9	0.00	2.75	4.44	2.47	79.2	46.1	1.48	19.7	11.9	-2.03	20.6	7.38	13.6	20.4
瀬戸内市	27.0	0.31	2.80	4.70	2.89	80.8	46.3	1.47	22.9	20.5	0.66	15.7	7.78	12.9	16.8
赤磐市	27.9	0.00	2.81	4.47	2.82	80.4	45.2	1.13	19.0	15.2	0.63	22.6	8.24	14.2	14.6
真庭市	26.9	0.54	2.70	4.37	2.74	83.2	56.8	1.62	13.5	11.8	-0.54	24.5	8.62	15.5	36.1
美作市	41.7	0.00	2.59	4.18	2.20	78.9	48.9	1.79	16.8	14.0	-2.66	24.6	8.01	14.3	26.6
浅口市	26.5	3.12	2.75	4.58	2.83	83.5	48.5	1.15	16.8	13.9	-0.23	20.8	7.61	14.3	19.3
和気町	26.5	0.00	2.65	4.23	2.33	78.4	45.9	1.90	11.8	9.9	-2.40	18.7	7.62	13.6	22.4
早島町	19.2	0.00	3.09	5.04	3.51	84.8	50.0	3.34	28.8	23.3	1.08	13.9	7.18	13.8	13.9
里庄町	35.0	0.00	2.86	4.68	3.16	84.0	48.6	1.62	22.3	10.0	0.22	12.3	7.25	14.8	14.5
矢掛町	21.0	0.00	2.69	4.28	2.84	79.9	51.1	1.70	17.6	11.0	1.01	19.6	7.30	13.3	29.5
新庄村	0.0	0.00	2.69	5.11	2.15	79.9	55.3	0.82	27.1	37.4	-0.64	9.7	7.24	16.7	32.5
鏡野町	36.7	0.00	2.92	4.83	2.61	81.9	52.1	2.19	18.3	10.4	-3.95	16.0	7.97	16.0	26.3
勝央町	33.9	0.00	2.78	4.68	2.79	84.9	50.6	2.05	20.5	15.4	1.42	12.7	8.16	14.6	21.3
奈義町	42.5	0.00	2.72	4.46	2.59	85.7	53.9	1.36	13.8	9.1	2.22	17.2	8.95	16.6	27.9
西粟倉村	32.9	0.00	2.68	4.16	2.41	82.4	49.8	2.07	43.9	49.9	3.52	11.8	7.84	20.4	30.5
久米南町	42.2	0.00	2.61	4.40	2.05	77.9	48.7	1.72	14.1	8.3	2.54	11.1	7.15	17.3	22.7
美咲町	9.0	0.00	2.69	4.36	2.29	81.1	52.6	1.41	18.0	17.1	3.15	22.0	8.08	16.0	27.9
吉備中央町	48.3	0.00	2.69	4.27	2.11	77.5	49.6	1.70	15.9	8.4	-4.12	14.7	7.61	15.7	27.7
データ加工	小学校児童数に対する登録児童数の割合	登録児童数に対する待機児童数の割合	所得割の納税義務者1人当たり総所得金額等	雇用者1人当たり	一般世帯当たり	15歳以上男性雇用者に占める正規雇用割合	15歳以上女性雇用者に占める正規雇用割合	従業地別の有効求職者に対する有効求人倍率	事業所総数に占める新設事業所の割合	事業所従業者総数に占める新設事業所従業者の割合	市町村内総生産（産業）の対前年度増加率の期間平均（年率）	産業大分類のHHIの逆数	職業大分類のHHIの逆数	夫婦のいる一般世帯（子どもあり）のうち、子どもが3人以上の世帯割合	夫婦と子どもがいる一般世帯に占める3世代世帯の割合
資料	岡山県資料	岡山県資料	総務省「市町村税課税状況等の調	岡山県「市町村民経済計算」	株式会社ゼンリン「インテリジェンス」個人所得指標	総務省「国勢調査」	総務省「国勢調査」	「岡山労働局」資料	総務省「経済センサス活動調査」	総務省「経済センサス活動調査」	岡山県「市町村民経済計算」	総務省「経済センサス活動調査」	総務省「国勢調査」	総務省「国勢調査」	総務省「国勢調査」

地域社会			自治体支援									コントロール変数			
⑰			⑳					㉑							
人々のつながり			自治体サポート					きめ細やかな支援							
1	2	3	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3	
消防団員数	刑法犯認知件数(逆相関)	子育て支援関連NPO数	地域子育て支援拠点数	幼稚園・保育所・放課後児童クラブ等への上乗せ支援額	子育てしやすい環境整備に係る支出額	産前産後ケア・伴走支援額	結婚支援額	障害児入所施設数及び児童発達支援センター施設数	障害児支援額(医療費助成を除く)	ひとり親家庭への支援額	こどもの貧困対策額	15-24歳女性学生比率	20-39歳若年層人口転入率	女性平均初婚年齢	
2022	2021-24	2020	2019-22	2023-24	2023-24	2023-24	2023-24	2021	2023-24	2023-24	2023-24	2020	2018-22	2018-22	
人	件	法人	拠点	千円	千円	千円	千円	施設	千円	千円	千円	%	%	歳	
-	34.7	2.4	1.2	38.0	10.3	1.0	0.4	0.78	26.5	12.1	0.7	47.4	9.3	28.8	
5.9	44.5	2.1	0.9	59.0	0.1	0.0	0.0	0.62	23.9	26.7	1.0	45.2	11.6	28.9	
3.8	36.9	1.7	0.3	20.2	0.2	0.0	0.2	0.84	20.3	0.9	0.0	46.8	7.1	28.4	
20.6	28.3	3.6	1.3	38.8	10.1	0.0	0.0	1.26	78.7	3.7	0.0	50.6	8.5	28.7	
8.1	26.0	2.7	1.3	0.0	0.0	0.1	0.0	1.44	0.0	0.0	0.0	47.9	7.0	28.8	
19.6	24.6	4.3	2.9	18.8	1.9	0.8	0.0	1.81	9.6	0.0	0.0	50.4	7.3	28.5	
29.9	21.5	2.0	2.9	140.2	3.8	0.0	0.0	0.00	21.4	10.6	0.0	51.2	7.2	29.4	
13.3	22.5	3.0	0.9	35.1	0.9	0.1	0.1	0.86	67.2	19.1	0.0	44.1	9.8	28.9	
45.5	15.3	3.6	1.5	16.4	1.9	8.8	0.0	3.06	394.9	3.8	13.7	54.0	7.7	29.5	
37.0	16.0	3.5	3.5	1.3	2.6	4.4	1.1	0.00	0.0	0.0	0.0	54.4	6.6	28.4	
30.1	23.7	3.5	5.4	0.0	0.0	3.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	50.6	7.4	28.6	
11.1	26.7	3.7	2.3	16.8	0.0	0.0	0.0	1.96	0.0	8.1	0.2	52.5	8.9	28.9	
21.3	18.5	3.4	2.1	0.0	0.0	24.5	10.3	1.44	0.0	0.0	0.0	51.5	8.0	28.8	
55.6	16.2	2.5	1.9	0.0	460.9	2.1	4.0	0.00	0.0	0.0	0.0	57.4	6.1	28.9	
68.5	23.7	4.1	3.6	0.0	1.2	8.0	5.7	0.00	0.0	0.0	6.5	54.4	8.0	29.7	
26.2	21.0	1.3	1.3	13.6	0.0	1.3	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	50.6	7.6	29.3	
43.2	25.4	2.5	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	51.6	8.7	28.8	
11.7	29.8	0.8	1.9	84.2	5.0	0.0	0.0	4.17	0.0	20.6	0.0	48.5	10.6	29.3	
22.1	20.8	0.0	1.2	88.2	3.0	2.8	0.1	0.00	0.0	0.0	0.0	50.4	8.9	28.5	
33.5	19.5	3.2	1.3	0.0	1.6	14.0	0.3	0.00	0.0	0.0	0.0	49.4	7.4	30.3	
99.7	8.5	15.6	20.0	405.0	93.5	41.4	3.7	0.00	0.0	0.0	0.0	52.2	10.9	30.5	
60.0	12.1	7.9	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	50.9	8.3	29.8	
29.4	14.3	1.9	0.6	0.0	2.5	0.0	0.4	0.00	0.0	0.0	0.0	47.3	10.0	29.4	
56.9	11.7	1.9	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	61.1	30.8	20.6	53.5	12.9	27.5	
88.9	10.7	0.0	10.4	0.0	1.4	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	65.3	11.4	32.3	
52.1	11.4	4.1	3.5	22.7	1.7	0.8	0.0	0.00	0.0	25.8	0.0	67.5	6.5	28.5	
58.3	9.3	4.3	5.9	0.0	1.9	7.7	0.0	0.00	25.9	0.0	0.0	61.7	7.6	28.2	
43.6	15.0	6.3	3.3	0.0	0.0	4.7	1.7	0.00	0.0	0.0	0.0	58.9	6.8	31.4	
人口千人当たり	人口1万人当たり(経年平均)	0-9歳人口千人当たり	0-15歳人口千人当たり(ももっこステーションと未認定拠点含む)	0-5歳人口1人当たり	0-15歳人口1人当たり	20-44歳の女性人口1人当たりの助成額	20-44歳の女性人口1人当たりの助成額	0-17歳人口1万人当たり	障害児1人当たりの助成額	18歳未満のひとり親家庭(他の世帯員がいる世帯を含む)の子ども(国勢調査の定義)1人当たりの助成額	0-18歳人口1人当たり	15-24歳女性人口に占める学生の割合	20-39歳人口に占める転入者の割合		
岡山県「消防年報」	岡山県警察資料	岡山県資料	岡山県資料	岡山県資料	岡山県資料	岡山県資料	岡山県資料	岡山県資料	岡山県資料	岡山県調査、総務省「国勢調査」	岡山県資料	総務省「国勢調査」	総務省「住民基本台帳人口移動報告」「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」	厚生労働省「人口動態統計」	

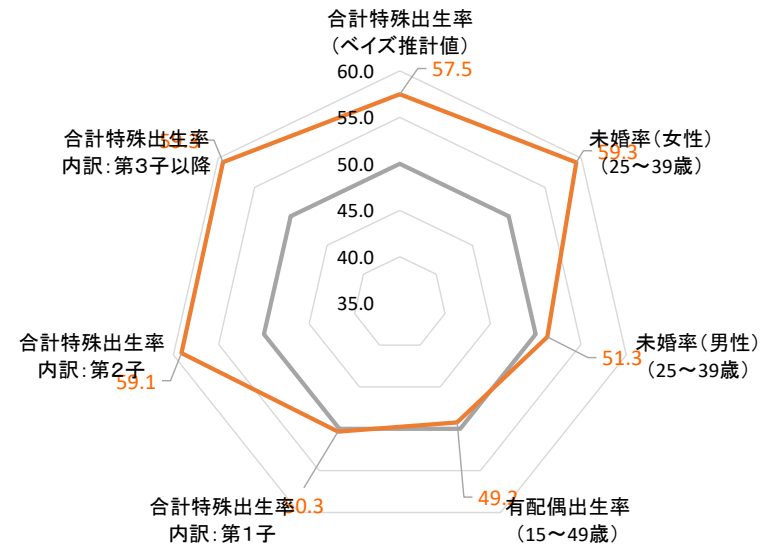
地域評価指標

①合計特殊出生率等

真庭市

データ名	合計特殊出生率 (ベイズ推計値)	未婚率(女性) (25～39歳)	未婚率(男性) (25～39歳)	有配偶出生率 (15～49歳)	合計特殊出生率 内訳:第1子	合計特殊出生率 内訳:第2子	合計特殊出生率 内訳:第3子以降
単位	—	%	%	対1000人	—	—	—
時点	H30～R4年	2022年	2022年	2022年	H25～29年	H25～29年	H25～29年
全国	1.33	39.5%	50.7%	70.3	0.66	0.53	0.24
岡山県	1.46	37.2%	48.4%	76.9	—	—	—
岡山市	1.39	38.7%	46.9%	76.8	0.69	0.54	0.25
倉敷市	1.57	35.4%	46.0%	80.1	0.78	0.59	0.31
津山市	1.58	33.2%	47.6%	81.5	0.72	0.63	0.30
玉野市	1.37	40.2%	56.8%	63.2	0.61	0.57	0.26
笠岡市	1.26	43.9%	58.8%	74.5	0.54	0.52	0.32
井原市	1.40	42.6%	57.4%	68.2	0.62	0.52	0.20
総社市	1.55	34.1%	46.5%	77.9	0.66	0.59	0.30
高梁市	1.37	39.6%	60.9%	64.2	0.60	0.63	0.28
新見市	1.40	36.3%	58.0%	64.8	0.60	0.63	0.35
備前市	1.41	41.8%	59.1%	68.5	0.53	0.61	0.31
瀬戸内市	1.36	38.9%	52.4%	60.4	0.53	0.47	0.37
赤磐市	1.51	32.6%	43.9%	74.7	0.61	0.58	0.39
真庭市	1.61	32.6%	51.1%	74.7	0.64	0.64	0.46
美作市	1.50	36.3%	55.5%	66.3	0.73	0.53	0.36
浅口市	1.40	41.4%	55.3%	74.6	0.54	0.52	0.27
和気町	1.32	44.0%	59.1%	57.6	0.39	0.55	0.42
早島町	1.68	28.7%	35.9%	102.3	0.64	0.64	0.41
里庄町	1.51	31.6%	43.3%	66.3	0.63	0.65	0.33
矢掛町	1.52	38.9%	52.4%	77.4	0.51	0.58	0.39
新庄村	1.51	31.0%	42.5%	118.6	0.62	0.62	0.31
鏡野町	1.75	33.8%	47.5%	97.8	0.77	0.58	0.38
勝央町	1.71	31.8%	43.4%	89.4	0.72	0.65	0.31
奈義町	1.81	31.7%	52.6%	109.0	0.78	0.55	0.51
西粟倉村	1.44	46.2%	52.3%	42.6	0.98	0.14	0.42
久米南町	1.57	37.6%	60.6%	79.6	0.61	0.38	0.53
美咲町	1.74	34.4%	54.5%	72.1	0.80	0.49	0.31
吉備中央町	1.39	47.5%	64.3%	66.2	0.45	0.38	0.73

— 県下市町村平均 — 真庭市



※未婚率の偏差値:未婚率が高ければ、偏差値が低くなるように算出しています。

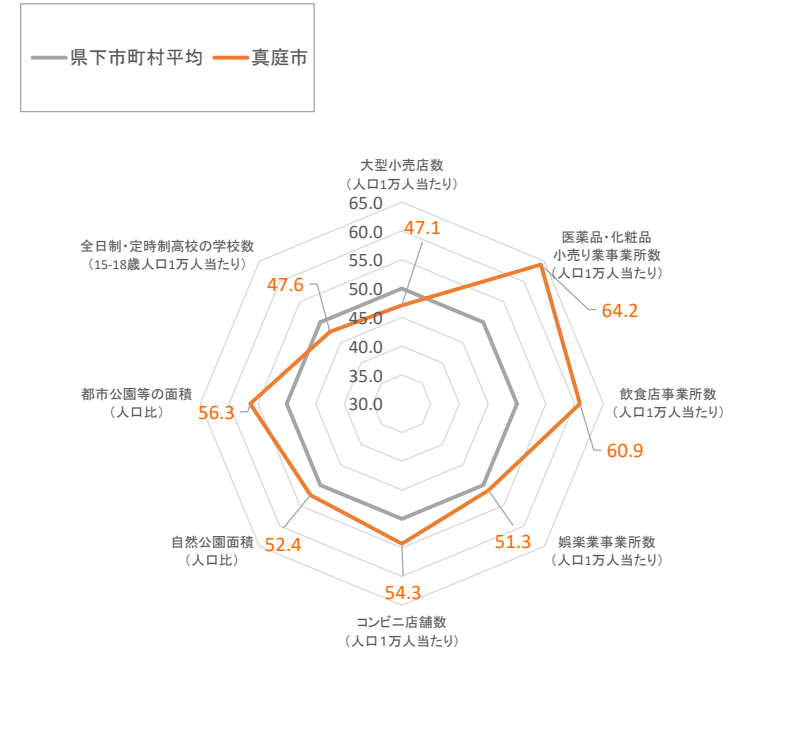
- ・有配偶出生率、第1子の合計特殊出生率は県平均とほぼ一致している。
- ・その他の指標は県平均を上回っている。

地域評価指標

A：賑わい・生活環境

真庭市

No.	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8
データ名	大型小売店数 (人口1万人 当たり)	医薬品・化粧品 小売り業事業所数 (人口1万人当たり)	飲食店事業所数 (人口1万人 当たり)	娯楽業事業所数 (人口1万人 当たり)	コンビニ店舗数 (人口1万人 当たり)	自然公園面積 (人口比)	都市公園等 の面積 (人口比)	全日制・定時制高校の 学校数 (15-18歳人口 1万人当たり)
単位 時点	店/万人 2016年	店/万人 2016年	店/万人 2016年	店/万人 2016年	店/万人 2022年	m ² /人 2023年	m ² /人 2020年	校/人 2023年
全国	1.4	7.1	46.9	4.4	-	-	12.6	-
岡山県	1.5	7.2	38.3	4.0	3.5	0.0	18.2	12.8
岡山市	1.9	8.0	46.9	4.2	4.4	0.0	17.3	10.5
倉敷市	1.6	6.2	37.1	3.8	1.7	0.0	8.3	11.7
津山市	2.0	10.9	49.5	5.3	4.7	0.1	12.0	11.2
玉野市	1.2	8.5	29.4	5.6	3.7	0.0	54.1	21.6
笠岡市	1.3	8.2	32.4	2.6	3.0	0.0	18.6	27.2
井原市	1.3	7.0	25.0	3.3	2.6	0.0	20.0	21.0
総社市	0.9	4.7	18.2	2.9	4.4	0.0	12.7	7.5
高梁市	0.7	9.1	43.2	2.5	3.9	0.2	54.2	50.5
新見市	0.7	6.5	36.6	5.7	3.6	0.5	11.1	17.8
備前市	0.9	5.2	32.4	3.1	3.4	0.1	9.3	19.5
瀬戸内市	0.8	4.4	18.0	3.8	3.8	0.0	0.0	7.3
赤磐市	1.4	6.2	21.3	2.8	3.2	0.0	12.6	6.1
真庭市	0.7	9.9	43.5	3.9	3.9	0.3	20.9	21.6
美作市	0.8	8.7	40.7	6.0	4.1	0.1	175.4	25.6
浅口市	1.5	4.5	14.9	1.8	2.7	0.0	14.5	25.1
和気町	0.7	6.6	22.6	3.7	3.7	0.2	1.1	21.6
早島町	2.4	4.7	17.3	4.7	3.1	0.0	42.8	0.0
里庄町	0.9	4.5	21.7	1.8	5.4	0.0	9.0	0.0
矢掛町	0.7	5.8	21.2	2.2	2.9	0.0	34.4	22.6
新庄村	0.0	11.5	68.7	11.5	0.0	1.3	184.7	0.0
鏡野町	1.6	3.2	19.0	4.8	4.0	1.0	9.5	0.0
勝央町	0.0	6.4	34.6	4.6	4.6	0.0	44.7	26.9
奈義町	0.0	5.2	29.5	0.0	5.2	0.3	19.1	0.0
西粟倉村	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	1.4	0.8	0.0
久米南町	0.0	4.3	21.7	2.2	4.3	0.0	29.3	0.0
美咲町	0.0	0.7	18.5	3.7	2.2	0.1	13.9	0.0
吉備中央町	0.0	2.8	20.6	1.9	1.9	0.1	16.8	18.0



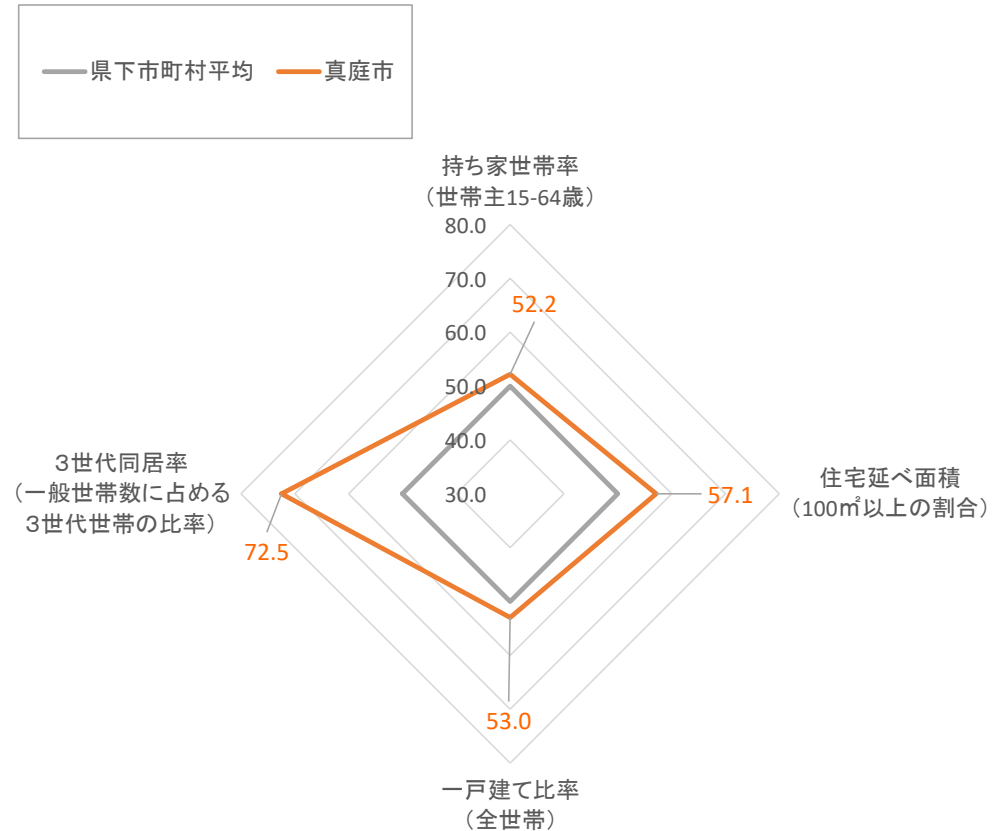
・大型小売店数、高校の学校数は県平均を下回っており、そのほかの指標は県平均を上回っている。

地域評価指標

B:家族・住生活

真庭市

No.	B1	B2	B3	B4
データ名	持ち家世帯率 (世帯主15-64歳)	住宅延べ面積 (100㎡以上の割合)	一戸建て比率 (全世帯)	3世代同居率 (一般世帯数に占める 3世代世帯の比率)
単位	%	%	%	%
時点	2020年	2010年	2020年	2020年
全国	51.9	35.1	53.8	4.2
岡山県	55.8	46.9	66.5	5.3
岡山市	46.6	36.5	53.5	3.6
倉敷市	59.4	45.8	67.1	4.4
津山市	56.7	51.9	70.9	6.9
玉野市	68.5	54.8	83.0	4.5
笠岡市	71.0	55.8	82.1	6.4
井原市	70.4	60.9	84.5	10.1
総社市	59.2	54.8	71.7	7.5
高梁市	48.3	49.3	72.8	7.1
新見市	62.0	59.3	82.3	10.5
備前市	73.5	58.9	85.5	6.9
瀬戸内市	75.6	63.7	87.7	7.0
赤磐市	81.0	65.7	89.5	6.3
真庭市	70.3	65.6	86.7	13.2
美作市	70.0	60.7	85.1	8.6
浅口市	77.3	67.0	90.0	8.0
和気町	70.0	62.4	87.9	8.0
早島町	66.4	60.2	79.8	6.8
里庄町	71.3	64.6	84.5	7.0
矢掛町	74.3	68.7	90.0	11.7
新庄村	58.6	65.6	94.5	10.3
鏡野町	79.6	69.5	91.7	9.6
勝央町	66.7	59.2	82.5	8.8
奈義町	73.1	66.4	89.0	11.6
西粟倉村	55.0	67.7	93.9	9.9
久米南町	75.9	63.5	92.9	7.5
美咲町	82.8	62.6	93.0	9.9
吉備中央町	77.9	66.1	93.6	8.4



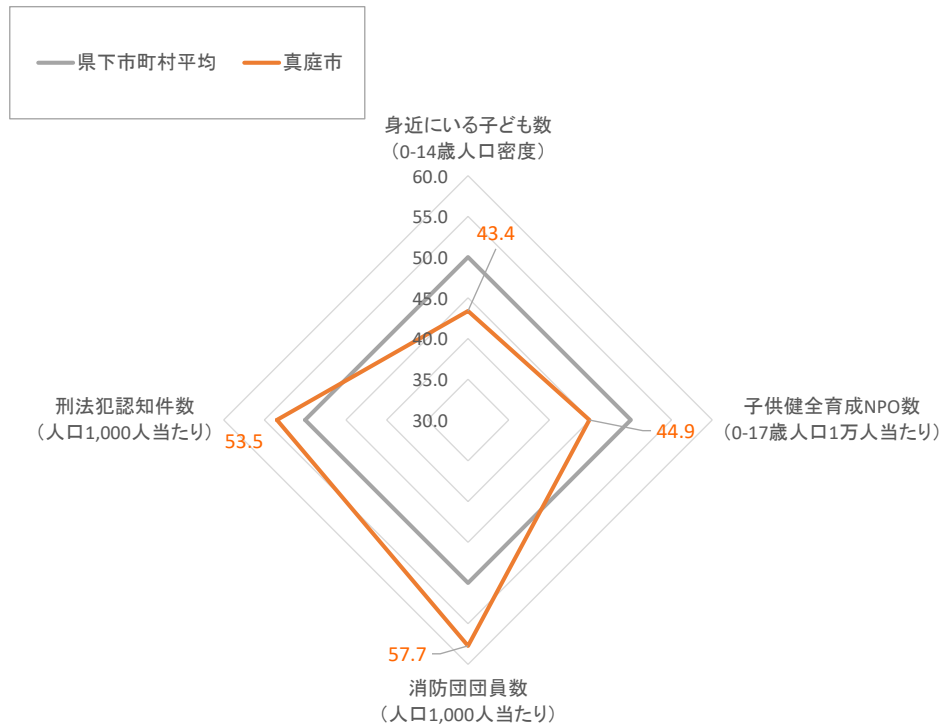
- ・すべての指標で県平均を上回っている。
- ・特に3世代同居率が県平均を大きく上回っている。

地域評価指標

C地域・コミュニティ

真庭市

No.	C1	C2	C3	C4
データ名	身近にいる子ども数 (0-14歳人口密度)	子供健全育成NPO数 (0-17歳人口1万人当たり)	消防団団員数 (人口1,000人当たり)	刑法犯認知件数 (人口1,000人当たり)
単位	人/km ²	所/万人	人/千人	件/千人
時点	2021年	2022年	2022年	2022年
全国	1.2	13.7	-	-
岡山県	1.1	13.4	13.7	4.2
岡山市	2.1	9.3	5.9	5.3
倉敷市	2.5	12.0	3.8	4.8
津山市	0.8	22.7	20.6	3.5
玉野市	1.3	14.4	8.1	3.0
笠岡市	0.5	23.5	19.6	2.7
井原市	0.4	18.1	29.9	3.1
総社市	1.3	19.0	13.3	2.8
高梁市	0.2	21.4	45.5	2.1
新見市	0.3	17.3	37.0	1.9
備前市	0.6	24.2	30.1	3.5
瀬戸内市	0.6	19.6	11.1	3.2
赤磐市	0.7	18.7	21.3	1.7
真庭市	0.3	13.4	55.6	2.2
美作市	0.3	31.2	68.5	3.1
浅口市	1.0	6.7	26.2	1.9
和気町	0.3	12.4	43.2	2.6
早島町	3.1	4.2	11.7	4.9
里庄町	1.8	0.0	22.1	2.3
矢掛町	0.4	16.9	33.5	2.1
新庄村	0.2	87.0	99.7	1.1
鏡野町	0.3	50.6	60.0	1.3
勝央町	0.5	10.8	29.4	1.9
奈義町	0.4	23.0	56.9	1.0
西粟倉村	0.6	46.7	88.9	1.4
久米南町	0.1	17.9	52.1	2.2
美咲町	0.2	22.5	58.3	0.7
吉備中央町	0.2	28.5	43.6	2.5



※刑法犯認知件数の偏差値: 認知件数が高ければ、偏差値が低くなるように算出しています。

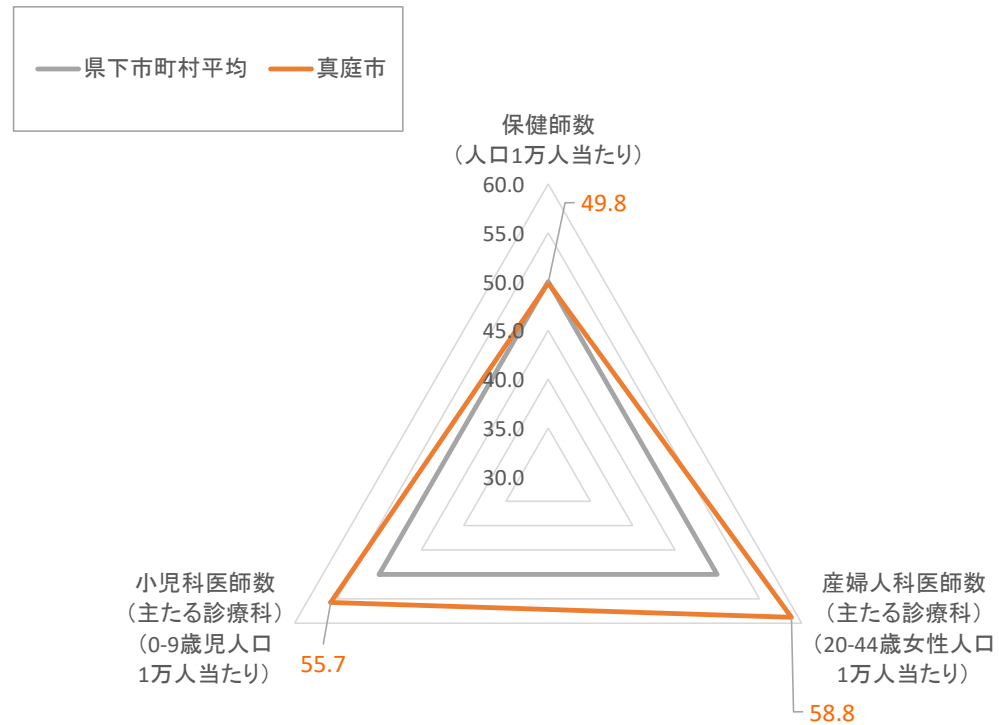
・身近にいる子ども数、子供健全育成NPO数は県平均を下回っており、そのほかの指標は県平均を上回っている。

地域評価指標

D：医療・保健環境

真庭市

No.	D1	D2	D3
データ名	保健師数 (人口1万人当たり)	産婦人科医師数 (主たる診療科) (20-44歳女性人口 1万人当たり)	小児科医師数 (主たる診療科) (0-9歳児人口 1万人当たり)
単位	人/万人	人/万人	人/万人
時点	2022年	2020年	2020年
全国	1.7	6.4	17.7
岡山県	1.8	6.1	37.5
岡山市	0.0	7.7	44.8
倉敷市	0.0	7.3	33.3
津山市	3.2	8.9	30.4
玉野市	3.0	1.7	22.9
笠岡市	3.7	6.2	63.2
井原市	4.6	0.0	51.9
総社市	2.7	2.0	22.1
高梁市	7.4	7.2	39.9
新見市	7.9	3.8	46.1
備前市	6.1	0.0	44.0
瀬戸内市	5.2	0.0	46.5
赤磐市	4.4	1.9	13.6
真庭市	6.7	4.6	40.3
美作市	6.8	3.8	18.8
浅口市	4.2	0.0	27.7
和気町	5.1	0.0	13.2
早島町	3.9	0.0	42.6
里庄町	4.5	0.0	0.0
矢掛町	4.4	0.0	54.3
新庄村	34.4	0.0	0.0
鏡野町	9.5	0.0	50.4
勝央町	7.3	0.0	0.0
奈義町	5.2	0.0	39.2
西粟倉村	21.5	0.0	0.0
久米南町	6.5	0.0	0.0
美咲町	7.4	0.0	34.8
吉備中央町	7.5	0.0	17.9



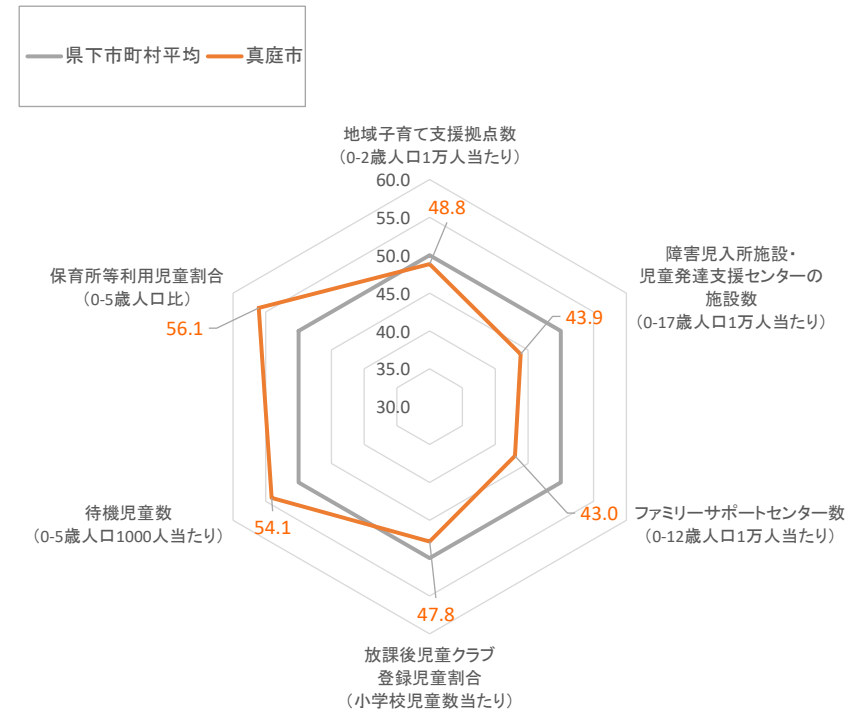
・保健師数は県平均とほぼ一致しており、その他の指標は県平均を上回っている。

地域評価指標

E:子育て支援サービス

真庭市

No.	E1	E2	E3	E4	E5	E6
データ名	地域子育て支援拠点数 (0-2歳人口1万人当たり)	障害児入所施設・児童発達支援センターの施設数 (0-17歳人口1万人当たり)	ファミリーサポートセンター数 (0-12歳人口1万人当たり)	放課後児童クラブ登録児童割合 (小学校児童数当たり)	待機児童数 (0-5歳人口1000人当たり)	保育所等利用児童割合 (0-5歳人口比)
単位	箇所/人	箇所/人	所/万人	%	人	%
時点	2021年	2021年	2022年	2022年	2020年	2022年
全国	23.5	0.5	-	-	0.50	39.9
岡山県	29.5	0.8	1.1	25.3	0.94	55.3
岡山市	13.0	0.6	0.1	24.5	0.23	52.0
倉敷市	20.2	0.8	0.2	21.9	1.29	52.7
津山市	36.5	1.3	0.9	30.0	0.00	64.6
玉野市	32.0	1.4	2.1	35.0	0.00	59.4
笠岡市	61.6	1.8	2.7	33.8	0.00	69.4
井原市	119.7	0.0	3.1	32.0	0.00	66.5
総社市	53.5	0.9	1.2	20.1	0.00	48.1
高梁市	26.7	3.1	4.7	30.5	0.00	56.2
新見市	24.6	0.0	4.5	27.3	0.00	66.0
備前市	149.3	0.0	4.0	33.9	1.91	63.3
瀬戸内市	80.4	2.0	2.9	27.0	1.42	57.5
赤磐市	44.3	1.4	2.0	27.9	1.46	63.1
真庭市	66.0	0.0	0.0	26.9	0.00	68.3
美作市	103.9	0.0	4.6	41.7	0.00	67.5
浅口市	34.7	0.0	3.3	26.5	0.00	59.6
和気町	103.1	0.0	0.0	26.5	0.00	61.1
早島町	27.1	4.2	5.7	19.2	23.93	55.4
里庄町	43.1	0.0	7.7	35.0	0.00	58.0
矢掛町	44.1	0.0	8.2	21.0	7.87	76.2
新庄村	588.2	0.0	0.0	0.0	0.00	80.6
鏡野町	41.5	0.0	7.8	36.7	17.61	71.8
勝央町	34.0	0.0	7.4	33.9	6.62	69.7
奈義町	66.7	0.0	0.0	42.5	0.00	37.7
西粟倉村	0.0	0.0	0.0	32.9	0.00	22.4
久米南町	0.0	0.0	30.9	42.2	0.00	65.9
美咲町	232.6	0.0	8.4	9.0	0.00	71.9
吉備中央町	86.2	0.0	0.0	48.3	0.00	67.6



※0～5歳人口1000人当たり待機児童数の偏差値:待機児童数が多ければ、偏差値が低くなるように算出しています。

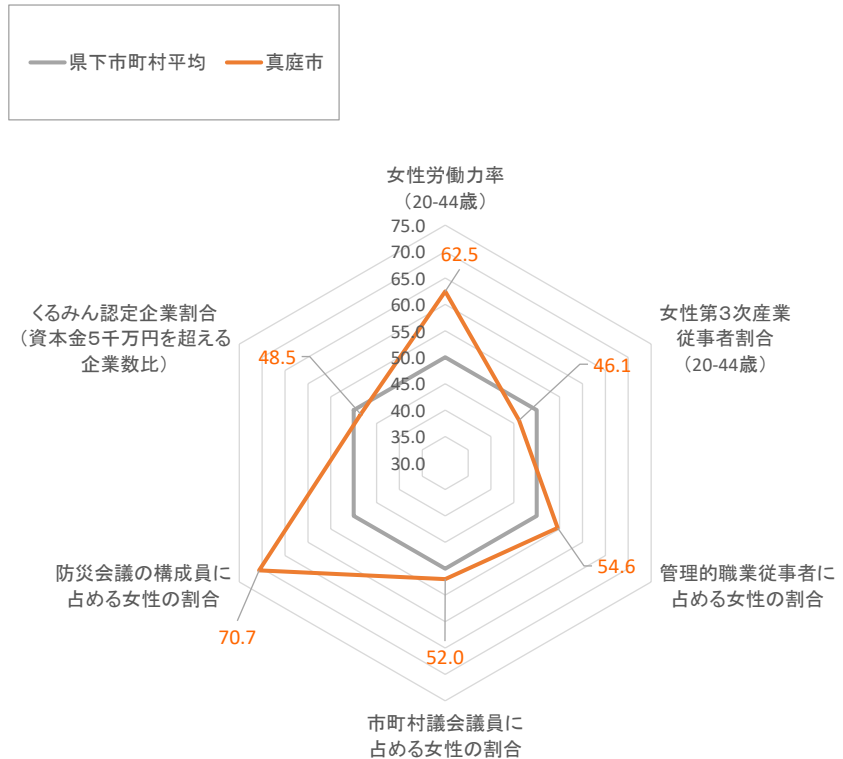
・待機児童数、保育所等利用児童割合は県平均を上回っており、そのほかの指標は県平均を下回っている。

地域評価指標

F:働き方・男女共同参画

真庭市

No.	F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7
データ名	通勤時間 (家計を主に 支える者、 中位数)	女性労働力率 (20-44歳)	女性第3次産業 従事者割合 (20-44歳)	管理的 職業従事者に 占める 女性の割合	市町村議会 議員に 占める 女性の割合	防災会議の 構成員に 占める 女性の割合	くるみん認定企業割合 (資本金5千万円を超える 企業数比)
単位	分	%	%	%	%	%	%
時点	2018年	2020年	2020年	2020年	2021年	2022年	2022年
全国	0.0	79.8	82.4	15.7	13.4	8.7	3.1
岡山県	0.0	80.0	80.9	16.7	12.2	16.4	4.4
岡山市	0.0	78.9	85.5	18.1	13.0	40.0	5.0
倉敷市	0.0	78.5	82.2	16.0	18.6	29.8	3.6
津山市	0.0	82.4	78.5	18.7	7.1	9.1	4.0
玉野市	0.0	80.7	76.8	14.1	26.3	31.3	5.4
笠岡市	0.0	83.9	73.8	17.9	26.3	30.4	0.0
井原市	0.0	84.4	65.5	10.4	5.6	15.4	9.5
総社市	0.0	79.9	75.5	14.7	9.1	8.3	0.0
高梁市	0.0	81.6	71.4	14.7	5.9	5.7	0.0
新見市	0.0	84.3	77.0	12.8	6.3	12.1	18.2
備前市	0.0	81.5	73.3	17.2	6.3	24.0	0.0
瀬戸内市	0.0	81.9	74.8	16.1	22.2	8.3	7.7
赤磐市	0.0	81.0	74.7	9.9	16.7	6.7	0.0
真庭市	0.0	86.0	76.2	16.2	12.5	37.5	3.4
美作市	0.0	84.1	69.3	15.6	11.1	-	0.0
浅口市	0.0	81.1	73.9	16.9	20.0	13.6	25.0
和気町	0.0	84.7	65.8	10.6	0.0	0.0	0.0
早島町	0.0	80.6	85.9	9.3	0.0	17.4	25.0
里庄町	0.0	84.8	68.3	18.1	20.0	12.5	0.0
矢掛町	0.0	84.7	69.5	11.2	0.0	3.6	0.0
新庄村	0.0	85.5	84.1	9.1	0.0	7.7	0.0
鏡野町	0.0	85.3	77.0	17.6	14.3	0.0	12.5
勝央町	0.0	83.6	70.3	14.1	8.3	0.0	0.0
奈義町	0.0	81.9	76.8	5.8	10.0	5.6	0.0
西粟倉村	0.0	87.7	68.3	13.3	12.5	0.0	0.0
久米南町	0.0	83.4	67.4	18.6	0.0	12.5	-
美咲町	0.0	83.3	73.0	17.7	7.1	11.1	0.0
吉備中央町	0.0	87.4	58.3	19.3	16.7	17.6	0.0



※通勤時間の偏差値: 通勤時間が長ければ、偏差値が低くなるように算出。女性第3次産業従事者割合の偏差値: 従事者割合が高ければ偏差値が低くなるように算出。

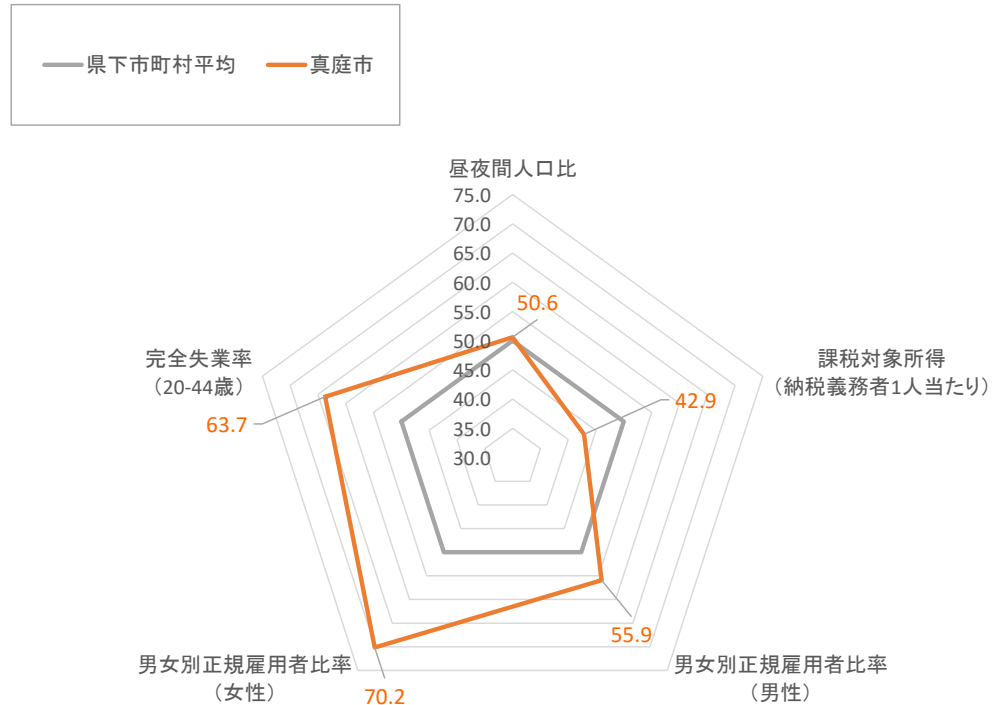
・女性第3次産業従事者割合、くるみん認定企業割合は県平均を下回っており、そのほかの指標は県平均を上回っている。

地域評価指標

G:経済・雇用

真庭市

No.	G1	G2	G3	G4	G5
データ名	昼夜間人口比	課税対象所得 (納税義務者 1人当たり)	男女別 正規雇用者比率 (男性)	男女別 正規雇用者比率 (女性)	完全失業率 (20-44歳)
単位	%	千円	%	%	%
時点	2020年	2021年	2020年	2020年	2020年
全国	100.0	3,510	81.6	48.0	4.3
岡山県	100.0	3,127	82.7	49.7	4.2
岡山市	102.8	3,379	82.0	49.8	4.4
倉敷市	99.0	3,175	85.4	49.1	3.9
津山市	101.2	2,967	82.1	52.1	3.5
玉野市	98.7	2,844	82.2	47.0	4.6
笠岡市	99.7	2,784	83.0	50.1	6.3
井原市	95.1	2,886	84.4	52.9	5.0
総社市	92.6	2,921	81.1	46.4	3.5
高梁市	107.6	2,732	74.9	53.6	3.1
新見市	98.1	2,721	84.1	57.4	3.9
備前市	105.6	2,723	79.2	46.1	4.5
瀬戸内市	99.6	2,806	80.8	46.3	4.7
赤磐市	87.6	2,788	80.4	45.2	4.0
真庭市	98.3	2,676	83.2	56.8	3.1
美作市	98.2	2,576	78.9	48.9	4.9
浅口市	89.9	2,795	83.5	48.5	4.1
和気町	96.3	2,624	78.4	45.9	4.6
早島町	104.1	3,141	84.8	50.0	3.4
里庄町	94.8	2,868	84.0	48.6	4.5
矢掛町	97.7	2,657	79.9	51.1	4.7
新庄村	88.8	2,655	79.9	55.3	3.5
鏡野町	95.2	2,901	81.9	52.1	4.4
勝央町	110.3	2,764	84.9	50.6	3.9
奈義町	99.4	2,725	85.7	53.9	3.2
西粟倉村	91.5	2,631	82.4	49.8	3.0
久米南町	96.7	2,596	77.9	48.7	3.3
美咲町	92.1	2,662	81.1	52.6	4.6
吉備中央町	104.1	2,797	77.5	49.6	4.5



※完全失業率の偏差値:失業率が高ければ、偏差値が低くなるように算出しています。

- ・昼夜間人口比は県平均とほぼ一致している。
- ・課税対象所得は県平均を下回っており、その他の指標は県平均を上回っている。

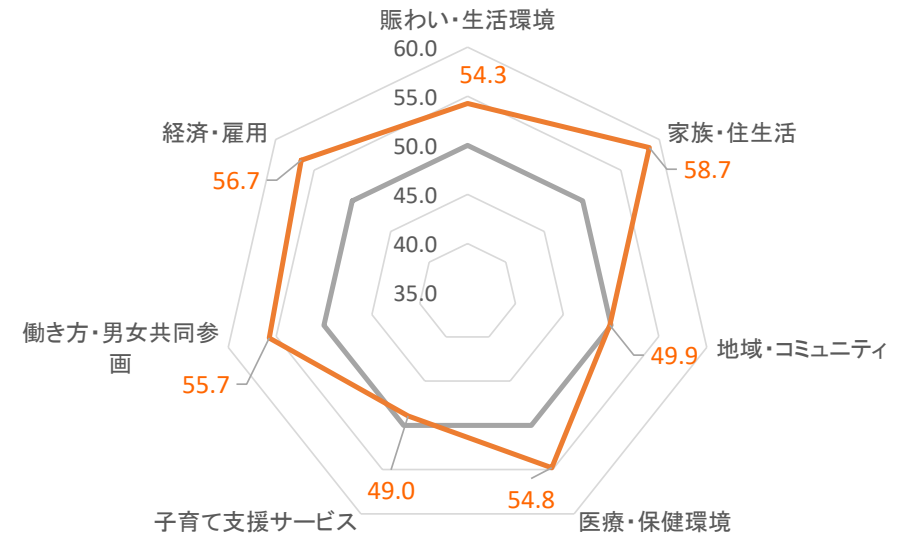
地域評価指標

総合（分野別平均偏差値）

真庭市

	賑わい・ 生活環境	家族・ 住生活	地域・ コミュニティ	医療・ 保健環境	子育て支援 サービス	働き方・ 男女共同参画	経済・雇用
岡山市	54.4	23.1	43.2	55.7	46.4	50.0	57.1
倉敷市	49.0	34.2	45.9	53.2	46.2	49.0	57.1
津山市	57.2	39.3	46.4	56.2	50.7	48.6	55.9
玉野市	54.0	43.9	46.6	46.5	51.4	53.3	47.8
笠岡市	51.5	46.8	47.2	59.2	53.8	56.8	45.4
井原市	49.5	53.1	46.5	50.6	51.2	51.4	51.0
総社市	47.0	41.8	48.1	46.6	46.4	45.1	48.1
高梁市	56.5	36.9	50.0	58.1	53.4	46.3	52.4
新見市	52.9	50.1	49.0	55.5	49.3	50.9	55.9
備前市	49.3	50.0	47.0	49.9	51.2	49.7	46.5
瀬戸内市	46.3	52.8	44.9	49.9	51.1	51.9	45.9
赤磐市	47.5	54.6	49.7	45.8	50.4	45.2	42.2
真庭市	54.3	58.7	49.9	54.8	49.0	55.7	56.7
美作市	59.2	51.4	51.7	50.1	53.2	51.7	42.7
浅口市	47.2	56.1	48.7	46.0	48.1	56.1	47.1
和気町	49.3	52.1	47.6	43.9	48.4	46.0	40.9
早島町	49.5	46.9	47.3	48.5	46.3	45.3	60.0
里庄町	46.7	51.1	49.3	41.3	50.6	55.0	49.2
矢掛町	47.8	60.0	48.8	50.9	48.7	45.8	46.0
新庄村	62.5	54.4	67.3	56.3	54.0	42.1	48.5
鏡野町	50.5	59.8	57.8	52.8	47.7	52.6	50.6
勝央町	51.7	49.6	48.1	42.7	49.9	47.5	57.3
奈義町	46.1	58.5	54.3	48.6	47.2	41.8	57.4
西粟倉村	40.4	53.6	60.9	49.8	42.4	51.4	49.1
久米南町	44.7	54.7	49.7	42.3	58.8	51.5	45.7
美咲町	41.6	59.0	54.5	48.9	51.3	49.6	45.9
吉備中央町	43.3	57.4	49.7	45.9	52.7	60.1	47.5

—— 県下市町村平均 —— 真庭市



・地域・コミュニティ、子育て支援サービスは県平均とほぼ一致しており、その他の指標は県平均を上回っている。

※各分野ごとの詳細については、指標A～Gで確認すること。